

岡崎消防

令和5年 消防年報



令和6年 刊行

岡 崎 市 消 防 本 部

は　じ　め　に

この年報は、岡崎市の消防の現況と令和５年及び令和５年度中における火災
予防消防活動のあらましをまとめたもので、これを比較検討し将来における消
防行政の参考資料に供する目的をもって編集しました。

令和６年７月

岡崎市消防長

山　崎　武　利





岡崎市消防本部

～ 一目統計 ～

令和6年4月1日現在

面積・人口等 自然環境	面 積	人 口	世 帯	気象(令和5年)
	 岡崎市			
	387.20km ²	男 194,085 人 女 189,056 人 計 383,141 人	170,248 世帯	年平均気温 17.2℃ 年平均湿度 68.9% 総降水量 1508.5mm

消防予算 構成・人員	消防費予算	署 所 数	消防職員数	消防団員数
				
	44億2,301万円	1 本 部 3 本 署 2 分 署 5 出張所	396人 平均年齢(36.4歳)	1,470人 平均年齢(42.3歳)

消防車両 水 利	ポンプ車等	特殊車両等	救 急 車	消防水利
				
	化学消防ポンプ車2台 ポンプ車4台・タンク車10台 小型動力ポンプ付水槽車4台	救助工作車3台・消防二輪車3台 はしご車4台・高所活動車1台 大型水陸両用車1台 支援車1台	救急車15台	消火栓 4,038基 防火水槽 897基

災害件数 (令和5年)	火 災	救 急	救 助	119番受付
				
	100件	出場件数 19,081件 搬送人員 17,591人	出場件数 289件 救助人員 159人	26,901件

予 防	防火対象物数 (令和5年12月末現在)	危険物施設数 (令和5年12月末現在)	消防同意数 (令和5年中)	外郭団体
				女性防災クラブ 30クラブ 532人
	13,679件	製造所 5 件 貯蔵所 384 件 取扱所 279 件 計 668 件	636件 (敷地別)	危険物保安連絡協議会 222会員
				少年消防クラブ 21中学校 11,179人 48小学校 7,301人 幼年消防クラブ 78園 9,319人

目 次

岡崎消防の概況	1 頁
岡崎消防の沿革	2
岡崎市及び岡崎消防のあらまし	16
消 防 庁 舎	17
1 消防本部・中消防署本署	17
2 中消防署北分署	18
3 中消防署花園出張所	18
4 東消防署本署	19
5 東消防署南分署	20
6 東消防署青野出張所	20
7 東消防署額田出張所	21
8 東消防署本宿出張所	21
9 東消防署形埜出張所	22
10 西消防署本署	23
令和 5 年度消防のあゆみ	24
消 防 予 算	30
消 防 機 構	31
事 務 分 掌	32
消 防 現 勢	33
1 職員現有人員	33
2 職員の配置状況	34
3 消防吏員の勤務年数状況	35
4 消防吏員の年齢状況	35

5 消防吏員の免許等資格所有状況	36 頁
消防機械配備状況	37
1 配備状況一覧表	37
2 消防本部・消防署機械配備	38
3 消防団機械配備	42
消 防 水 利	50
さく泉防火水槽	51
耐震性貯水槽	51
消防音楽隊	52
1 隊員の編成	52
2 編成	53
3 音楽隊参加行事	53
消防職員教養実施状況	54
1 一般教養	54
2 委託教養	54
令和 5 年度消防訓練状況	55
協定・協約等	56
1 消防相互応援協定	56
2 協定	56
3 業務協約	56
出動状況	57
予 防 業 務 	58
火災の実態	59

1	令和5年中の火災状況と前年との比較	59 頁
2	出火率（人口1万人あたりの出火件数）	59
3	月別出火状況	60
4	曜日・時間別出火状況	61
5	建物火災火元用途別焼損状況	62
6	原因別出火状況	63
7	最近10年間の推移	64
8	管轄区域別出火状況	65
9	最近5年間の主要火災	66
10	高速道路火災	67
(1)	東名高速道路	67
ア	区間別火災状況	67
イ	月別火災状況	67
ウ	原因別等状況	67
(2)	新東名高速道路	68
ア	区間別火災状況	68
イ	月別火災状況	68
ウ	原因別等状況	68
予	防	69
1	防火管理	69
(1)	防火対象物の状況	69
(2)	管轄区域別予防査察等状況	70
(3)	防火管理者を必要とする防火対象物の状況	71
(4)	防火管理講習等の状況	72
(5)	消防用設備等の点検報告の状況	73
(6)	階別防火対象物状況（3階建以上）	74
(7)	高さ31mをこえる建築物又は11階以上の建築物	75
(8)	火災予防条例諸届出状況	76
(9)	消防訓練等実施状況	77
(10)	起震車稼動状況	77
(11)	月別消防訓練等実施状況	78
2	消防同意	79

(1) 管轄区域別建築物同意状況（敷地別）	79 頁
(2) 建築物構造別同意状況（棟別）	80
(3) 建築物工事別同意状況（棟別）	81
3 危険物規制	82
(1) 管轄区域別危険物施設状況	82
(2) 危険物施設の推移	83
(3) 月別危険物施設許可・検査状況	84
(4) 危険物施設許可件数等の推移状況	85
(5) 危険物施設等届出状況	85
外 郭 団 体	86
1 岡崎市危険物保安連絡協議会	86
2 岡崎市女性防災クラブ連絡協議会	88
3 岡崎市少年消防クラブ運営指導協議会	90
4 岡崎市幼年消防クラブ運営指導協議会	91
通 信	92
消 防 通 信	93
1 通信施設状況	94
2 緊急通報覚知別月別状況	97
3 119番月別受信状況	98
(1) 指令台	98
(2) 他都市転送	99
4 緊急通報装置月別受信状況	99
5 第三者緊急通報月別受信状況	99
6 聴覚・言語機能障がい者用緊急通報 各通報月別受信状況	100
(1) メール119・FAX119月別受信状況	100
(2) Net119（令和元年10月1日運用開始）	100
(3) 最近5年間の聴覚・言語障がい者用緊急通報システムの通報件数の推移 ..	100
7 最近5年間119番通報件数の推移	101
(1) 固定電話	101
(2) 携帯電話	101
(3) IP電話	101

気 象	102 頁
1 月別気象状況	102
2 月別降水量	102
3 最近5年間の気象状況	102
救急・救助	103
救 急 出 場	104
1 事故種別出場状況（前年との比較）	104
2 管内、管外別出場状況	105
3 管外出場状況	105
4 事故種別不搬送理由	106
5 時間帯別出場状況	106
6 最近10年間における管轄区域別救急出場状況	107
傷病者の搬送	108
1 年齢別搬送人員	108
2 収容所要時間	109
3 医療機関別搬送状況	109
4 傷病程度別搬送状況	110
5 時間帯別搬送状況	110
6 救急隊員の行った応急処置	111
救 助 出 動	112
1 管内、管外事故種別出動状況	112
2 発生場所別出動状況	113
3 発生場所別活動状況	113
4 発生場所別救助人員	114
5 最近10年間における出動状況	114
6 時間帯別出動状況	115
7 救助工作車事故種別出動件数	115
高速道路救急救助出場	116

1 東名高速道路	116 頁
(1) 救急出場状況（前年との比較）	116
(2) 区間別救急出場状況	116
(3) 最近10年間の救急、救助出場件数	117
2 新東名高速道路	118
(1) 救急出場状況（前年との比較）	118
(2) 区間別救急出場状況	118
(3) 最近5年間の救急、救助出場件数	119
救急法の講習会	120
消 防 団	121
消 防 団	122
1 消防団現勢	122
2 消防団員階級別勤務年数調	123
3 消防団員階級別年齢調	123
消防団員報酬	124
費 用 弁 償	124
消防団員退職報償金	124
公務災害補償基礎額	125
消防団員等救慰金	125
1 障害者救慰金	125
2 負傷者等救慰金	126
3 殉職者救慰金	126
4 殉職者特別救慰金	126

岡崎消防の概況



岡崎消防の沿革

徳川末期から明治の中期まで消防組の制度が続いた。

明治32年	岡崎に 1 組 3 部112人の公設消防組を設置した。
明治39年	三島村などを合併して 5 部制とした。
大正 3 年	広幡町の合併で 6 部制となる。
大正 5 年	7 月 1 日市制施行、岡崎市消防組 1 組 6 部定員 270人となる。
昭和 3 年	町村の合併によって 3 組14部定員 406人となる。 消防ポンプ自動車 4 台、手引ガソリンポンプ 4 台、腕用ポンプ13台とする。
昭和 6 年	岡崎消防組 9 部198人、南消防組 3 部115人、東消防組 5 部181人に改編した。
昭和14年	従来組織を改組統合し、岡崎市警防団が発足する。
昭和19年	分団制を廃止し、7 警防団1,260人に改める。 大東亜戦争激しく、消防も戦時体制に入る。
昭和20年	空襲により市街地の大半を焼失した。
昭和22年	警防団を廃止し、9 消防団1,145人に改める。
昭和23年	消防組織法が制定され、警察機関から分離して、岡崎市消防本部、消防署を設置する。（職員18人、ポンプ自動車 1 台） 6 月三島消防団から六名消防団が分離し、各小学校単位に消防団を置き、10 消防団1,185人となる。
昭和24年	10消防団1,213人、ポンプ自動車13台、三輪ポンプ車 1 台、手引動力ポンプ 2 台、腕用ポンプ49台となった。
昭和25年	職員28人に増員する。
昭和26年	消防庁舎を新築し、機構を改めて、消防本部に 3 課、7 係を設置、職員69人とする。救急業務を開始する。
昭和30年	隣接 8 か町村（福岡町、岩津町、竜谷村、藤川村、山中村、本宿村、河合村常磐村）を合併、18消防団2,795人となる。 矢作町を合併、19消防団3,038人となる。
昭和35年	機構の一部改正により消防本部に 3 課、7 係を設け、消防署に 2 係を併設する。職員を75人とする。
昭和37年	六ッ美町合併によって、20消防団 2,083人、ポンプ自動車29台、三輪ポンプ車 2 台、小型動力ポンプ79台、積載車 9 台、腕用ポンプ20台となる。
昭和38年	救急自動車及び消防自動車（各 1 台）の特別寄贈を受ける。
昭和39年	屈折はしご付消防ポンプ自動車（1 台）を購入する。
昭和40年	消防署北部出張所を開設する。
昭和41年	消防署南部出張所開設、職員96人とする。救急自動車及び広報車（各 1 台）の特別寄贈を受ける。

昭和42年		救急自動車、救助器具等の特別寄贈を受ける。
昭和43年		水槽付消防ポンプ自動車（１台）を購入する。 救急自動車及び救助車（各１台）の特別寄贈を受ける。
昭和44年		消防署東部出張所用地を購入する。 北部、南部出張所に赤バイ（各１台）を購入する。 山林火災用超小型ポンプを配備する。
昭和45年		常備消防は、消防本部１、消防署１、出張所２、職員１２１人となる。 広報車（１台）の特別寄贈を受け、救急自動車（１台）を購入する。
昭和46年		消防署東部出張所開設、職員１５人を増員する。 岡崎市消防音楽隊を設置する。 32mはしご付消防ポンプ自動車（１台）を購入する。 消防ポンプ自動車及び連絡車（各２台）を購入する。 消防署東部出張所に赤バイ（１台）を購入する。
昭和47年		職員１９人増員に伴い、消防本部の機構改正をする。 予防課（調査係を廃止し、危険物係、指導係を新設）消防本部３課８係とする。 消防署南部出張所に救急自動車（１台）を購入する。 広報車（１台）の特別寄贈を受ける。 連絡車（１台）を購入する。
昭和48年		消防署組織の改正に伴い、東部出張所を東分署に昇格させる。 南部、北部出張所を南出張所、北出張所と名称を改め、西出張所を開設、職員３０人に増員する。 救急自動車（２台）及び広報車（１台）の特別寄贈を受ける。 消防ポンプ自動車（１台）、救急自動車（３台）及び連絡車（３台）を購入する。
昭和49年		職員３０人を増員、消防署組織の一部を改正する。 本署に通信第１、第２係を設置する。 西出張所を西分署に昇格、救急自動車（１台）、ラジコン飛行機（１機）、水槽付消防ポンプ自動車（１台）及び消防ポンプ自動車（２台）を購入する。 ラジコンヘリコプタ－（２機）の特別寄贈を受ける。 照明車及び指揮車各（１台）を購入する。
昭和50年	４月	職員１０人増員、定員２１０人とする。
	５月	40mはしご付消防ポンプ自動車の特別寄贈を受ける。
	８月	消防ポンプ自動車（１台）南出張所へ更新配備する。
昭和51年	３月	広報車（１台）の特別寄贈を受ける。
	８月	アクアラング（２組）の特別寄贈を受ける。
	10月	水槽付消防ポンプ自動車（１台）及び消防ポンプ自動車（１台）を購入する。
昭和52年	２月	救急自動車（１台）、防災車（１台）の特別寄贈を受ける。
	７月	救助工作車（１台）の特別寄贈を受ける。

昭和52年	10月	新消防本部庁舎を（昭和52～53年度継続事業）建設する。
	11月	大型化学消防自動車（1台）及び小型動力ポンプ付大型水槽車（1台）を購入する。 岡崎市防火防犯協会連絡会を岡崎市防災防犯協会連絡会に改組する。
昭和53年	1月	耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	4月	消防団再編成により定員1,777人とする。（甲種略衣支給）
	7月	防災連絡車（1台）の特別寄贈を受ける。
	10月	新消防本部庁舎竣工、業務を開始する。
	11月	水槽付消防ポンプ自動車（1台）を購入する。
昭和54年	3月	新北出張所庁舎を建設する。 耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	4月	北出張所を分署に昇格させ、業務を開始する。 職員10人増員、定員220人とする。 本署に救急第1、第2係を設置する。 高圧ガス製造事業所（空気）を設置する。
	12月	レンジャ - 用舟形担架（1台）の特別寄贈を受ける。 水槽付消防ポンプ自動車（1台）を購入する。 小型動力ポンプ付大型水槽車（1台）を購入、岡崎市消防のあゆみを発刊する。
昭和55年	3月	耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	12月	防災用小型動力ポンプ（1台）を購入する。 水槽付消防ポンプ自動車（1台）を購入する。 救急自動車（1台）を購入する。
昭和56年	1月	25m級屈折（3節）はしご付消防ポンプ自動車（1台）を購入する。
	2月	耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	3月	消防署南分署竣工、業務を開始する。
	4月	職員7人増員、定員227人とする。
	6月	人員輸送車（マイクロバス 1台）の特別寄贈を受ける。
	9月	広報連絡車（2台）を購入する。 広報車（1台）を購入する。
	10月	化学消防ポンプ自動車（1台）の特別寄贈を受ける。 小型動力ポンプ（8台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（5台）を購入する。 消防ポンプ自動車（BS - 型 2台）を購入する。
	11月	起震車（マグマ号 1台）を購入する。
	12月	救急自動車（2B型 2台）を購入する。 消防ポンプ自動車（CD - 型ホ - スカ - 付 1台）を購入する。 化学消防ポンプ自動車（型 1台）を購入する。 耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
昭和57年	1月	消防ポンプ自動車（BS - 型 3台）を購入する。

昭和57年	3月	広報連絡車（2台）を購入する。 耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	4月	救急自動車（2B型 1台）を購入する。
	10月	小型動力ポンプ積載車（6台）を購入する。 小型動力ポンプ車台付（6台）を購入する。 岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会を（5クラブ、105人）発足する。 小型動力ポンプ車台付（ラビットP205A型 5台）を婦人自主防災クラブへ特別寄贈を受ける。
	11月	広報車（2台）の特別寄贈を受ける。
	12月	消防ポンプ自動車（CD - 型ホ - スカ - 付 1台）を購入する。
昭和58年	5月	広報連絡車（1台）を購入する。
	8月	防災用小型動力ポンプ（1台）を購入する。
	10月	小型動力ポンプ付積載車（1台）を購入する。
	11月	小型動力ポンプ車台付（B - 3級 5台）を購入する。 小型動力ポンプ車台付（ラビットP 205B型 5台）を購入する。 婦人自主防災クラブ結成（5クラブ）10クラブ 205人となる。 小型動力ポンプ車台付（ト - ハツV 10 D 5台）を婦人自主防災クラブへ特別寄贈を受ける。
	12月	小型動力ポンプ積載車（6台）を購入する。
昭和59年	2月	消防ポンプ自動車（BS - 型 1台）を購入する。
	3月	救急自動車（2B型 1台）を購入する。 電源照明車（1台）を購入する。 耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	6月	連絡車（1台）を購入する。
	8月	小型動力ポンプ積載車（7台）を購入する。
	10月	小型動力ポンプ（B - 3級 5台）を購入する。 防災用小型動力ポンプ（C - 1級 1台）を購入する。 小型動力ポンプ車台付（D - 1級 5台）を婦人自主防災クラブへ特別寄贈を受ける。
昭和60年	1月	消防ポンプ自動車（BS - 型 1台）を購入する。
	2月	婦人自主防災クラブ結成（5クラブ）15クラブ305人となる。
	3月	救急自動車（2B型 1台）を購入する。 水槽付消防ポンプ自動車（高圧ポンプ付 1台）を購入する。 耐震性貯水槽（飲料水兼用100m ³ ）が完成する。
	9月	小型動力ポンプ（B - 3級 1台）を購入する。
	11月	小型動力ポンプ積載車（22台）を購入する。
	12月	高発泡車（1台）を購入する。
昭和61年	1月	救急自動車（2B型 1台）を購入する。 連絡車（1台）を購入する。

昭和61年	2月	婦人自主防災クラブ結成（5クラブ）20クラブ405人となる。
	3月	小型動力ポンプ車台付（D - 1級 10台）を婦人自主防災クラブへ特別寄贈を受ける。 消防署青野出張所の庁舎竣工。
	4月	消防署青野出張所の業務を開始する。 消防署組織規程を改正する。（消防署の構成を本署、分署、出張所とする。 救急第1、第2係を改め救助救急第1、第2係とする。） 職員5人増員、定員232人とする。
	8月	広報車（1台）の特別寄贈を受ける。 小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。
	12月	小型動力ポンプ積載車（16台）を購入する。 救急自動車（2B型 1台）を購入する。
昭和62年	2月	婦人自主防災クラブ結成（4クラブ）24クラブ485人となる。
	3月	広報車（1台）を購入する。
	5月	広報車（1台）の特別寄贈を受ける。 指揮車（1台）を購入する。
	7月	小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。
	8月	救急自動車（2B型 1台）の特別寄贈を受ける。
	12月	小型動力ポンプ積載車（5台）を購入する。
昭和63年	1月	消防ポンプ自動車（BS - 型 3台）を購入する。 消防ポンプ自動車（水 - A型 1台）を購入する。
	2月	婦人自主防災クラブ結成（6クラブ）30クラブ605人となる。
	12月	小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（3台）を購入する。
平成元年	3月	消防ポンプ自動車（BS - 型 3台）を購入する。 救急自動車（2B型 1台）の特別寄贈を受ける。
	8月	発動発電機（1.2kw 20台）を購入する。 広報車（1台）を購入する。 防災車（1台）を購入する。
	9月	小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。
	12月	防火広報車（1台）の特別寄贈を受ける。
平成2年	1月	30m級はしご付消防自動車（1台）を購入する。
	2月	小型動力ポンプ積載車（2台）を購入する。
	3月	消防ポンプ自動車（BS - 型 2台）を購入する。
	7月	消防広報車（1台）の特別寄贈を受ける。
	8月	消防指揮広報車（1台）の特別寄贈を受ける。
	9月	小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（1台）を購入する。
平成3年	1月	消防ポンプ自動車（CD - 型 1台）を購入する。

平成 3 年	2 月	消防ポンプ自動車 (B S - 型 2 台) を購入する。
	5 月	人員輸送車 (1 台) の特別寄贈を受ける。
	12 月	小型動力ポンプ (B - 3 級 4 台) を購入する。
		小型動力ポンプ積載車 (1 台) を購入する。
		消防ポンプ自動車 (C D - 型 1 台) を購入する。
平成 4 年	3 月	消防広報車 (1 台) の特別寄贈を受ける。
		救急自動車 (2 B 型 1 台) を購入する。
		消防ポンプ自動車 (B S - 型 2 台) を購入する。
		市町村波を 1 波増波し、2 波とする。
	5 月	消防広報車 (1 台) の特別寄贈を受ける。
	8 月	救急自動車 (2 B 型 1 台) の特別寄贈を受ける。
	12 月	小型動力ポンプ積載車 (2 台) を購入する。
		小型動力ポンプ (B - 3 級 5 台) を購入する。
		広報連絡車 (1 台) を購入する。
		救助工作車 (1 台) を購入する。
平成 5 年	2 月	消防ポンプ自動車 (B S - 型 2 台) を購入する。
	3 月	水槽付消防ポンプ自動車 (- A 型 1 台) を購入する。
		救急自動車 (高規格 1 台) の特別寄贈を受ける。
	4 月	職員 8 人を増員、定員 240 人とする。
		女性消防吏員 2 人を採用する。
	8 月	小型動力ポンプ (B - 3 級 2 台) を購入する。
		広報連絡車 (1 台) を購入する。
		消防広報車 (1 台) を購入する。
	11 月	高規格救急資器材 (1 台分) を購入する。
		救急資器材 (課程 2 台分) を購入する。
	12 月	消防ポンプ自動車 (C D - 型 1 台) を購入する。
		化学消防ポンプ自動車 (型 1 台) を購入する。
平成 6 年	3 月	消防ポンプ自動車 (B S - 型 2 台) を購入する。
	4 月	女性消防吏員 1 人を採用する。
		本署に救助救急司令を設ける。
	7 月	小型動力ポンプ (B - 2 級 1 台) を購入する。
	8 月	広報連絡車 (1 台) を購入する。
		救急資器材 (課程 2 台分) を購入する。
	11 月	小型動力ポンプ (B - 3 級 1 台) を購入する。
		はしご付消防自動車 (50m 級 1 台) を購入する。
		水槽付消防ポンプ自動車 (A 型 1 台) を購入する。
平成 7 年	3 月	救急自動車 (2 B 型 課程対応車両 1 台) を購入する。
		消防ポンプ自動車 (B D - 型 1 台) を購入する。
		小型動力ポンプ積載車 (1 台) を購入する。

平成 7 年	4 月	本署に本署司令長を設ける。 分署に分署長補佐を設ける。 救助救急司令を救急救助司令に改める。 救助救急係を救急係及び救助係とする。
	7 月	小型動力ポンプ（B - 3 級 4 台）を購入する。
	9 月	広報連絡車（1 台）を購入する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車（B 型 2 台）を購入する。 救助工作車（型 1 台）の特別寄贈を受ける。
平成 8 年	3 月	救急自動車（高規格 1 台）を購入する。 消防ポンプ自動車（BD - 型 1 台）を購入する。 消防用救助器具115セットを消防団へ配備する。 消防用無線機21基を消防団車庫警備室へ配備する。 消防用無線機21基を消防団車両へ配備する。
	4 月	職員 7 人を増員、定員247人とする。 予防課に調査係を設ける。 消防署の通信係を廃止し、消防本部通信課とする。 分署に救急係を設ける。 新通信指令システムの運用を開始する。
	6 月	広報連絡車（1 台）を購入する。
	8 月	新東分署庁舎を建設する。
	10 月	小型動力ポンプ（B - 3 級 3 台）を購入する。
	11 月	クロ - ラ式大量送水システムを開発する。
	12 月	消防ポンプ自動車（BD - 型 1 台）を購入する。
平成 9 年	3 月	救急自動車（2 B 課程対応車両 1 台）を購入する。 化学消防ポンプ自動車（型 1 台）を購入する。 水槽付消防ポンプ自動車（水 - B 型 1 台）を購入する。
	4 月	東分署を消防署に昇格させ 2 署制とし、業務を開始する。 職員14人を増員、定員261人とする。
	5 月	消防広報車の特別寄贈を受ける。
	6 月	小型動力ポンプ（B - 2 級 1 台）を購入する。
	10 月	小型動力ポンプ（B - 3 級 4 台）を購入する。 消防ポンプ自動車（BD - 型 2 台）を購入する。
	11 月	小型動力ポンプ積載車（4 台）を購入する。
	12 月	消防広報車（1 台）を購入する。 広報連絡車（1 台）を購入する。
平成10年	1 月	はしご付消防ポンプ自動車（40m級 1 台）を購入する。 化学消防ポンプ自動車（型 1 台）を購入する。
	3 月	救急自動車（2 B 課程対応車両 1 台）を購入する。
	4 月	岡崎市東消防署額田出張所を開設し出張所長以下17人配置、額田町の消防

平成10年	4月	事務の受託業務を開始する。 職員9人を増員、定員270人とする。 出張所に出張所長補佐を設ける。
	5月	岡崎市危険物安全協会を岡崎市危険物防火安全協会に改組する。
	8月	消防広報車(1台)を購入する。 小型動力ポンプ(B-3級 4台)を購入する。
	11月	小型動力ポンプ付水槽車(型 1台)を購入する。 小型動力ポンプ積載車(5台)を購入する。
	12月	消防ポンプ自動車(CD-型 2台)購入する。
平成11年	3月	高規格救急自動車(1台)を購入する。 水槽付消防ポンプ自動車(水-B型 1台)を購入する。 消防広報用連絡車(1台)を購入する。 中消防署花園出張所の庁舎完工。
	4月	中消防署花園出張所の業務を開始する。 職員11人を増員、定員281人とする。 予防課に主幹を設ける。
	11月	小型動力ポンプ(B-3級 5台)を購入する。 消防ポンプ自動車(CD-型 1台)を購入する。
	12月	水槽付消防ポンプ自動車(水-B型 1台)を購入する。 小型動力ポンプ付水槽車(型 1台)を購入する。
平成12年	2月	小型動力ポンプ積載車(5台)を購入する。
	3月	はしご付消防ポンプ自動車(40m級 1台)を購入する。 高規格救急自動車(1台)を購入する。
	4月	小型動力ポンプ積載車(1台)を購入する。 職員5人を増員、定員286人とする。 消防本部に班体制を導入する。 庶務課、消防課、通信課に主幹を設ける。 分署の分署長補佐を廃止し、警防司令を設ける。 被服の点数制を導入する。
	10月	小型動力ポンプ(B-3級 5台)を購入する。 消防広報車1台を購入する。
	11月	小型動力ポンプ積載車(7台)を購入する。 消防ポンプ自動車(CD-型 1台)を購入する。 消防ポンプ自動車(CD-型 1台)を購入する。 高規格救急自動車(1台)購入する。
平成13年	4月	市役所に防災課が設けられ消防職員2人出向する。 通信課を通信指令室に改める。 予防課の予防班、調査班を統合し予防調査班とする。 中消防署本署に予防係を設ける。

平成13年	7月	I S O 1 4 0 0 1 を認証取得する。
	10月	消防ポンプ自動車（C D - 型 1台）を購入する。 消防ポンプ自動車（C D - 型 1台）を購入する。
	12月	はしご付消防ポンプ自動車（40m級 1台）を購入する。
平成14年	2月	高規格救急自動車（1台）を購入する。 新西分署の庁舎を建設する。 消防広報車の特別寄贈を受ける。
	4月	西分署を消防署に昇格させ3署制とし、業務を開始する。 職員10人を増員、定員294人とする。 消防団再編成により定員1,479人とする。 耐震性貯水槽完成（飲料水兼用100m ³ ）がシビックセンターから移管される。
	12月	救助工作車（型 1台）を購入する。
平成15年	1月	高規格救急自動車（2台）を購入する。
	4月	職員14人を増員、実員308人とする。 救急救助司令を救急司令、救助司令とする。 消防団組織を再編成し94部、定員1,268人とする。
	5月	岡崎市危険物防火安全協会と岡崎市自衛消防隊連絡協議会が合併し岡崎市危険物保安連絡協議会となる。
	10月	全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 5台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（12台）を購入する。
	11月	防火広報車（1台）を購入する。
	12月	消防ポンプ自動車（C D - 1台）を購入する。
平成16年	2月	高規格救急自動車（1台）を購入する。 人員輸送車（1台）を購入する。
	4月	職員12人を増員、実員320人とする。 各消防署本署に救急救助司令長を設ける。 東消防署本署に予防係を設ける。
	10月	小型動力ポンプ積載車（11台）を購入する。
	11月	全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 5台）を購入する。
	12月	消防広報車（1台）を購入する。
平成17年	3月	高規格救急自動車（1台）を購入する。 東消防署本宿出張所の庁舎完工。
	4月	東消防署本宿出張所の業務を開始する。 職員9人を増員、実員329人とする。 各消防署本署に担当署長を設ける。 出張所の出張所長補佐を廃止し、警防司令を設ける。
	9月	連絡車（1台）を購入する。 小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（12台）を購入する。

平成17年	10月	全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 6台）を購入する。
	11月	起震車（1台）を購入する。
	12月	水槽付消防ポンプ自動車（水 - B型 2台）を購入する。
平成18年	1月	平成18年1月1日額田町との合併により消防団21団、定員1,517人となる。
		防火広報車（1台）を購入する。
	3月	高規格救急自動車（2台）を購入する。
	4月	職員9人を増員、実員338人とする。
		庶務課を総務課に改める。
		予防課予防調査班を予防班に改める。
		中消防署本署及び東消防署本署の予防係を廃止し、中消防署本署に指揮調査係を設置、指揮調査司令長、指揮調査司令を設ける。
	7月	消防広報車（1台）を購入する。
	12月	小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。
平成19年	1月	全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 4台）を購入する。
	2月	高規格救急自動車（2台）を購入する。
	3月	指揮指令車（1台）を購入する。
	4月	職員5人を増員、実員343人とする。
		各消防署本署の担当署長を本署長に改める。
		市役所東庁舎7階にて新通信指令システムの運用を開始する。
	9月	小型動力ポンプ積載車（3台）を購入する。
		小型動力ポンプ（B - 3級 3台）を購入する。
	10月	広報連絡車（1台）を購入する。
平成20年	1月	小型動力ポンプ軽積載車（1台）を購入する。
	3月	高規格救急自動車（1台）を購入する。
		高規格救急自動車（1台）の特別寄贈を受ける。
		消防用無線機3基を消防団車庫警備室へ配備する。
	4月	職員7人を増員、実員350人とする。
		各分署に救急司令を設ける。
	8月	岡崎市消防支援隊を発足する。
	9月	広報車（2台）を購入する。
	10月	小型動力ポンプ積載車（2台）を購入する。
	11月	小型動力ポンプ（B - 3級 5台）を購入する。
		広報車（1台）を購入する。
	12月	消防二輪車（3台）を購入する。
平成21年	1月	全自動小型動力ポンプ付積載車（1台）を購入する。
		小型動力ポンプ軽積載車（1台）を購入する。
		化学消防ポンプ自動車（1台）を購入する。
	3月	高規格救急自動車（1台）を購入する。
		水槽付消防ポンプ自動車（水 - A型1台）を購入する。

平成21年	3月	救助工作車（型 1台）を購入する。 東消防署形埜出張所の庁舎完工。
	4月	東消防署形埜出張所の業務を開始する。 職員14人を増員、実員364人とする。 各消防署本署の本署長を廃止し、本署課長を設ける。
	9月	救助用資機材、テロ対策用特殊救助資機材、高度救助用資機材（一式）を購入する。
	10月	高度救助隊「岡崎スーパーレスキュー」を発隊する。
	11月	小型動力ポンプ（B - 3級 3台）を購入する。
平成22年	2月	高規格救急自動車（2台）を購入する。 全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 1台）を購入する。 高所活動車（1台）を購入する。
	3月	小型動力ポンプ付水槽車（型 1台）を購入する。
	4月	各消防署本署の警防司令長及び救急救助司令長を廃止し司令長とする。
	5月	消防本部旗の寄贈を受ける。
	10月	消防団協力事業所表示制度を導入する。
	12月	高規格救急自動車（1台）を購入する。 小型動力ポンプ軽積載車（B - 2級 1台）の特別寄贈を受ける。 水槽付消防ポンプ自動車（水 - A型 1台）を購入する。
平成23年	1月	小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（1台）を購入する。 全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 1台）を購入する。
	2月	支援車（型 1台）が総務省から無償で配備される。
	4月	中消防署本署に管理司令長及び管理司令を設ける。 機能別消防団員制度を岩津消防団の一部地域と額田消防団に導入する。
平成24年	1月	小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。
	3月	全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 1台）を購入する。 救助工作車（型 1台）を購入する。 水槽付消防ポンプ自動車（水 - A型 2台）を購入する。
	8月	消防旗の寄贈を受ける。
	10月	「メール119」の運用を開始する。
	12月	消防ポンプ自動車（CD - 型 1台）を購入する。 全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 1台）を購入する。
平成25年	1月	高規格救急自動車（1台）を購入する。 小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。
	2月	資機材搬送車（1台）が総務省から無償で配備される。
	3月	大型水陸両用車（1台）が総務省から無償で配備される。 大型水陸両用車専用搬送車（1台）が総務省から無償で配備される。 可搬型衛星地球局「V S A T」（1台）が総務省から無償で配備される。
	7月	岡崎市消防団員応援事業所制度を導入する。

平成25年	10月	消防ポンプ自動車（C D - 型 1台）を購入する。
	12月	全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 2台）を購入する。
平成26年	1月	高規格救急自動車（2台）を購入する。
	2月	小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。 救助資機材搭載型車両（1台）及び消防団拠点資機材（一式）が 総務省から無償で貸付される。
	3月	小型動力ポンプ付水槽車（型 1台）を購入する。
	4月	通信指令室にシステム担当を設ける。 各消防署本署の警防司令を警防救助司令に改める。 指揮調査司令を廃止する。
	5月	幼年消防クラブを発足する。
	9月	消防広報車（1台）を購入する。
	12月	小型動力ポンプ付水槽車（型 1台）を購入する。 軽消防広報車（1台）を購入する。 機能別消防団員制度を常磐消防団の一部地域に導入する。
平成27年	2月	小型動力ポンプ（B - 3級 2台）を購入する。 全自動小型動力ポンプ付積載車（B - 2級 1台）を購入する。
	3月	水槽付消防ポンプ自動車（水 - B型 1台）を購入する。 はしご付消防自動車（54m級 1台）を購入する。
	4月	職員5人を増員、実員369人とする。 消防課の消防班及び教養班を統合し消防企画班とする。 各消防署本署の警防係及び救助係を統合し警防救助係とする。 中消防署の管理司令長及び管理司令を廃止する。 防災防犯協会の業務を予防課から市長公室防災危機管理課に移管する。
	9月	消防広報車（2台）を購入する。
	10月	特別消火隊を発隊する。
	11月	小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。 高規格救急自動車（2台）を購入する。
	12月	小型動力ポンプ付水槽車（型 1台）を購入する。
平成28年	1月	額田消防団第8部小型動力ポンプ軽積載車（1台）を消防本部に移管する。
	3月	水槽付消防ポンプ自動車（水 - B型 1台）を購入する。
	4月	職員3人を増員、実員372人とする。 予防課に特別査察班を設置する。 消防救急デジタル無線の運用を開始する。
	8月	消防広報車（1台）を購入する。 額田消防団第6部消防ポンプ自動車（1台）を額田消防団第9部に移管する。
	10月	高規格救急自動車（2台）を購入する。
	11月	消防広報車（2台）の特別寄贈を受ける。
	12月	小型動力ポンプ（B - 2級 1台）を購入する。

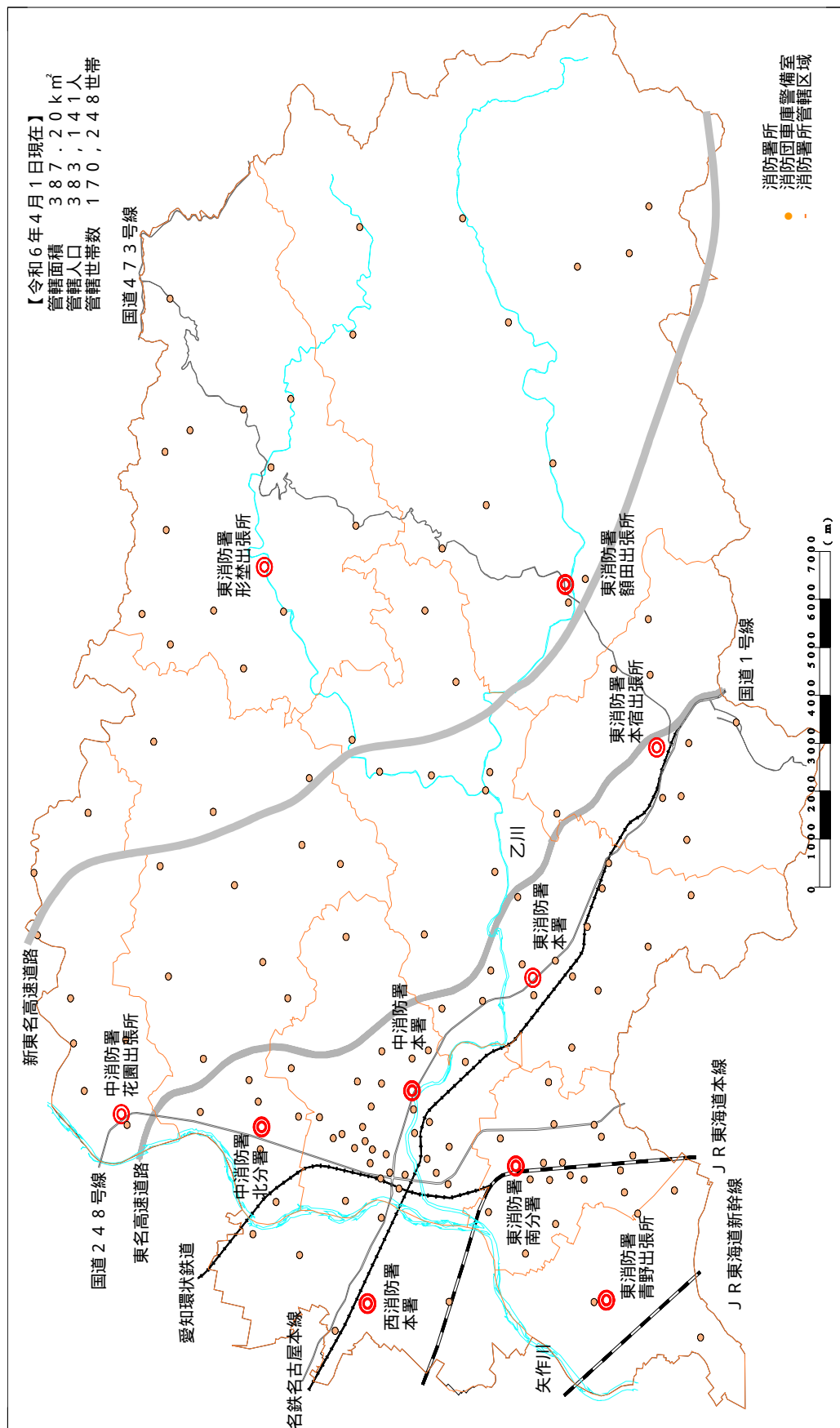
平成29年	1月	小型動力ポンプ（B - 3級 7台）を購入する。 化学消防ポンプ自動車（1台）を購入する。
	4月	職員3人を増員、実員375人とする。 消防本部の班制を係制に移行する。 警防救助司令、警防司令、救急司令を廃止する。 消防広報車（1台）の特別寄贈を受ける。
	10月	高規格救急自動車（2台）を購入する。 はしご付消防自動車（40m級 1台）を購入する。
平成30年	1月	小型動力ポンプ（B - 3級 5台）を購入する。
	3月	水槽付消防ポンプ自動車（水 - A型 1台）を購入する。
	4月	通信指令室を共同通信課とし、幸田町と消防指令業務の共同運用を開始する。 職員7人を増員、実員382人とする。 （幸田町から共同通信課への出向者4名を含む。市民生活部防災課への出向者3人を除く。） 指揮調査司令長を廃止する。 東消防署本署に指揮調査係を設置する。 消防団大学生等活動認証制度を導入する。
	9月	消防広報車（1台）を購入する。
	11月	消防広報車（1台）を購入する。 高規格救急自動車（1台）を購入する。
	12月	小型動力ポンプ（B - 3級 6台）を購入する。
平成31年	4月	中消防署本署及び東消防署本署に予防管理係を設置する。 職員4人を増員、実員386人とする。
令和元年	11月	屈折はしご付消防ポンプ自動車（1台）を購入する。
	12月	高規格救急自動車（2台）を購入する。
令和2年	1月	小型動力ポンプ積載車（1台）を購入する。 小型動力ポンプ（B - 3級 6台）を購入する。 消防ポンプ自動車（CD - 型 1台）を購入する。
	3月	消防広報車（1台）の特別寄贈を受ける。
	4月	中消防署本署の警防救助係を警防係及び救助係に再編する。 職員1人を増員、実員387人とする。 共同通信課を3係編成とする。
	8月	消防広報車（1台）を購入する。
	12月	高規格救急自動車（2台）を購入する。 小型動力ポンプ積載車（5台）を購入する。 小型動力ポンプ（B - 3級 4台）を購入する。
令和3年	1月	水槽付消防ポンプ自動車（水 - B型 1台）を購入する。
	3月	無人航空機（ドローン）（1台）の特別寄贈を受ける。
	4月	職員1人を増員、実員388人とする。
	10月	高規格救急自動車（2台）を購入する。

令和4年	3月	小型動力ポンプ積載車（6台）を購入する。 小型動力ポンプ（B-3級 2台）を購入する。
	4月	西消防署本署に予防管理係を設置する。 職員1人を増員、実員389人とする。 高規格救急自動車（1台）の特別寄贈を受ける。T U W A号
	6月	消防課連絡車（1台）の特別寄贈を受ける。
令和5年	12月	小型動力ポンプ積載車（5台）を購入する。
	3月	小型動力ポンプ付積載車（2台）を購入する。 指揮指令車（1台）を購入する。 広報車（1台）の特別寄贈を受ける。
	4月	職員3人を増員、実員392人とする。
	10月	人員輸送車（1台）を購入する。
	11月	高規格救急自動車（1台）を購入する。 救助工作車（1台）を購入する。
	12月	小型動力ポンプ（B-3級 3台）を購入する。
令和6年	1月	小型動力ポンプ（B-1級 1台）を購入する。 先端屈折式はしご付消防自動車（1台）を購入する。
	2月	小型動力ポンプ軽積載車（4台）を購入する。
	4月	総務課に消防団係を設置する。 消防課を消防救急課とし、救急対策係を設置する。 職員4人を増員、実員396人とする。

岡崎市及び岡崎消防のあらまし

歴史と伝統に恵まれた岡崎市は、愛知県のほぼ中央に位置し三河高原から連なる丘陵地と矢作川、乙川流域に広がる平野部からなっており、国道1号線、同248号線、東名高速道路及び新東名高速道路が主幹道路として市内を縦断し、ＪＲ東海道本線、愛知環状鉄道、名鉄名古屋本線等交通網が充実しており、教育、文化、産業、経済などさまざまな分野で西三河の中心都市としての役割を果たし「人、水、緑が輝く 活気に満ちた 美しい都市 岡崎」をめざし発展をつづけています。

岡崎消防は、本部1、消防署3、分署2、出張所5、職員396人、指揮指令車2台、消防ポンプ車14台、救急車15台、はしご車4台、高所活動車1台、化学車2台、水槽車4台、救助工作車3台、支援車1台、大型水陸両用車1台、消防二輪車3台、その他広報車等34台を有する常備消防と21消防団1,470人、消防ポンプ車4台、小型動力ポンプ積載車32台、小型動力ポンプ積載車58台、軽積載車17台、小型動力ポンプ83台をもって構成し都市の発展に伴って発生する各種災害に備えて、近代消防としての充実に努めています。



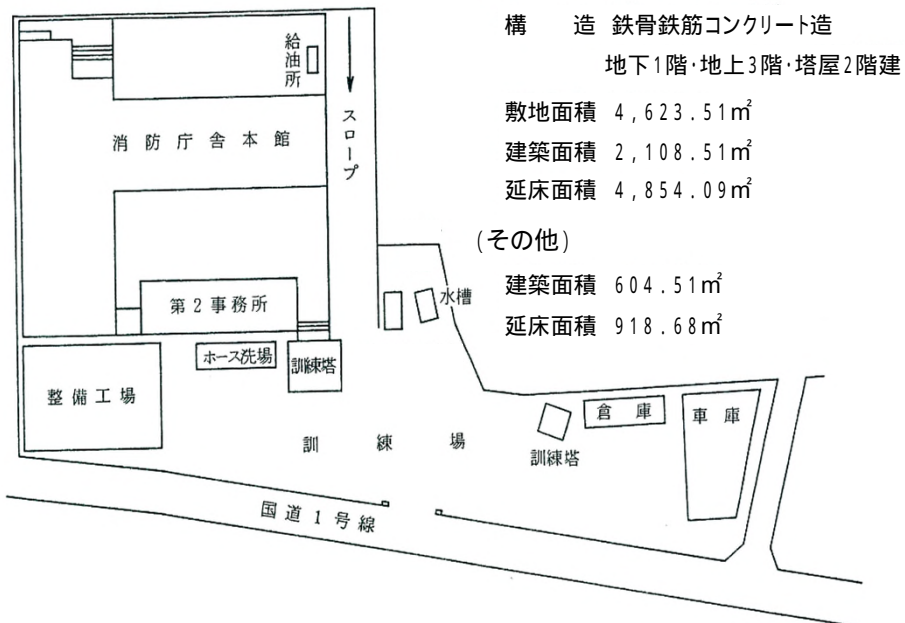
消 防 庁 舎

1 消防本部・中消防署 本署

郵便番号	444-0022		
所在地	岡崎市朝日町3丁目4番地	T E L	(0564)21-5151
メールアドレス	nakasho@city.okazaki.lg.jp	F A X	(0564)26-0373



庁舎配置図



2 中消防署 北分署

郵便番号		444-2133				
所在地		岡崎市井ノ口町字楼65番地		T E L	(0564)24-0119	
メールアドレス		kitafd@city.okazaki.lg.jp		F A X	(0564)25-9492	
本館	構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建		敷地面積		1,616.78㎡
	建築面積	458.57㎡		その他	建築面積	77.48㎡
	延 面 積	510.35㎡			延 面 積	116.58㎡



3 中消防署 花園出張所

郵便番号		444-2148				
所在地		岡崎市仁木町字川越254番地		T E L	(0564)66-8119	
メールアドレス		hanazonofd@city.okazaki.lg.jp		F A X	(0564)66-8120	
本館	構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建		敷地面積		1,411.00㎡
	建築面積	232.23㎡		その他	建築面積	--- ㎡
	延 面 積	306.17㎡			延 面 積	--- ㎡



4 東消防署 本署

郵便番号	444-0005		
所在地	岡崎市岡町字下河原25番地 4	T E L	(0564)53-0119
メールアドレス	higashisho@city.okazaki.lg.jp	F A X	(0564)55-9690



庁舎配置図

(本 館)

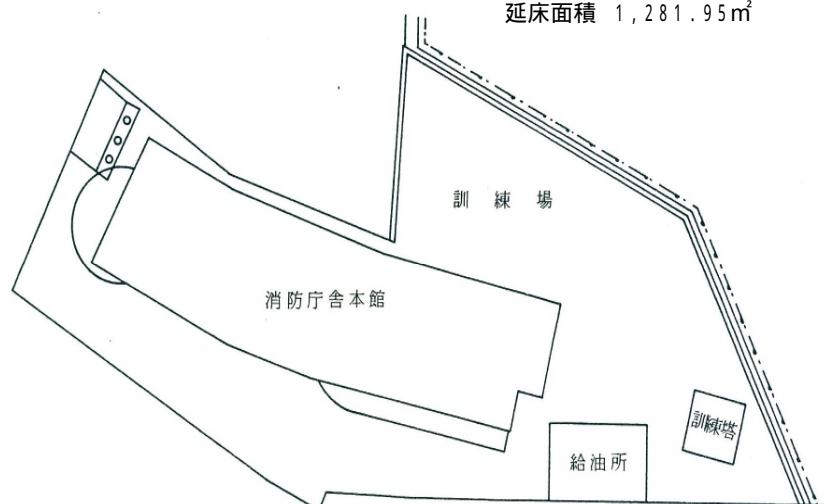
構 造 鉄筋コンクリート造2階建

塔屋訓練塔設置

敷地面積 2,600.70㎡

建築面積 686.82㎡

延床面積 1,281.95㎡



5 東消防署 南分署

郵便番号		444-0836				
所在地		岡崎市中田町2番地2		T E L	(0564)54-0119	
メールアドレス		minamifd@city.okazaki.lg.jp		F A X	(0564)55-9691	
本館	構 造	鉄筋コンクリート造2階建		敷地面積		1,269.86㎡
	建築面積	523.12㎡		その他	建築面積	43.41㎡
	延 面 積	586.76㎡			延 面 積	86.82㎡



6 東消防署 青野出張所

郵便番号		444-0244				
所在地		岡崎市下青野町字宮東49番地		T E L	(0564)43-6119	
メールアドレス		aonofd@city.okazaki.lg.jp		F A X	(0564)43-1591	
本館	構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建		敷地面積		2,117.18㎡
	建築面積	340.21㎡		その他	建築面積	21.00㎡
	延 面 積	449.10㎡			延 面 積	21.00㎡



7 東消防署 額田出張所

郵便番号		444-3622				
所在地		岡崎市榎山町字山ノ神21番地12		TEL	(0564)82-4119	
メールアドレス		nukatafd@city.okazaki.lg.jp		FAX	(0564)85-1060	
本館	構造	鉄筋コンクリート造地下1階地上1階建		敷地面積		1,940.77㎡
	建築面積	449.71㎡		その他	建築面積	--- ㎡
	延面積	648.25㎡			延面積	--- ㎡



8 東消防署 本宿出張所

郵便番号		444-3505				
所在地		岡崎市本宿町字西片山30番地 1		TEL	(0564)48-1119	
メールアドレス		motojukufd@city.okazaki.lg.jp		FAX	(0564)48-1120	
本館	構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建		敷地面積		2,103.85m ²
	建築面積	452.80m ²		その他	建築面積	--- m ²
	延 面 積	586.83m ²			延 面 積	--- m ²



9 東消防署 形埜出張所

郵便番号		444-3443				
所在地		岡崎市鍛埜町字中切22番地 6		T E L	(0564)85-3119	
メールアドレス		katanofd@city.okazaki.lg.jp		F A X	(0564)84-3119	
本館	構 造	鉄骨造 2 階建		敷地面積		2,152.53㎡
	建築面積	424.22㎡		その他	建築面積	22.68㎡
	延 面 積	664.50㎡			延 面 積	17.05㎡



10 西消防署 本署

郵便番号	444-0941		
所在地	岡崎市暮戸町字元社口42番地	T E L	(0564)34-0119
メールアドレス	nishisho@city.okazaki.lg.jp	F A X	(0564)31-1099



庁舎配置図

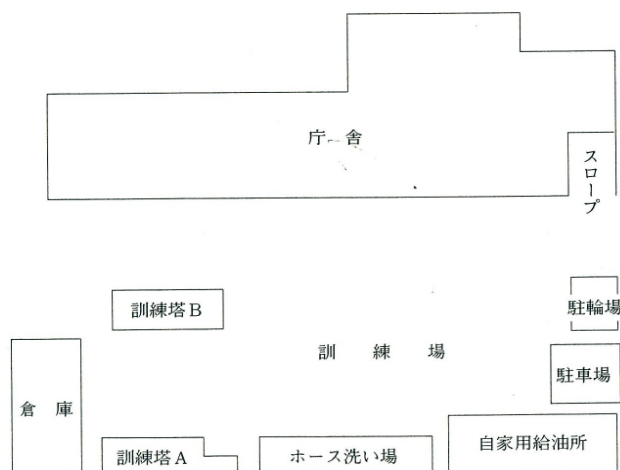
(本 館)

構 造 鉄筋コンクリート造2階建

敷地面積 2,583.60㎡

建築面積 659.48㎡

延床面積 1,231.99㎡



令和５年度消防のあゆみ

令和５年

４月

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| ３日 消防団正副団長辞令交付式 | |
| ５日 消防二輪車実技研修（及び６日） | （キョウセイ交通大学） |
| 10日 消防職員安全運転実技研修（11日、12日及び13日） | （キョウセイ交通大学） |
| 17日 救助隊員特別再教育 震災救助対応訓練（～24日） | （旧三菱自工竜美ヶ丘社宅） |
| 19日 岡崎市危険物保安連絡協議会 第１回理事会 | （岡崎市消防本部） |
| 21日 第１回消防団長会議 | |
| 23日 岡崎市消防団初任者・幹部研修 | （岡崎中央総合公園） |
| 26日 岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会 第１回会長会議 | （岡崎市消防本部） |
| 29日 大型自動車研修 | （中消防署本署） |

５月

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| １日 春の消防施設整備清掃 | |
| 10日 消防職員救急症例検討会（～31日） | |
| 12日 潜水指導員会議 | （中消防署本署） |
| 12日 愛知県消防長会予防担当課長会議 | （名古屋市公館） |
| 15日 乙川水難救助訓練（～６月１日） | （岡崎公園乙川河川緑地） |
| 17日 名古屋市消防航空隊合同水難訓練 | （岡崎公園乙川河川緑地） |
| 21日 岡崎市消防団消防操法大会 | （岡崎中央総合公園） |
| 25日 岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会 定期総会 | （岡崎市消防本部） |
| 26日 岡崎市危険物保安連絡協議会 定期総会 | （岡崎市消防本部） |
| 29日 潜水基本訓練（～６月30日） | （中消防署本署） |
| 29日 警防本部・署隊本部運用訓練（及び30日） | （岡崎幸田消防指令センター等） |

6月

- 4日 危険物安全週間（～10日）
- 13日 岡崎市新規採用職員研修（令和5年度採用保育職）
- 15日 消防職員救急症例検討会（～30日）
- 17日 第1回危険物取扱者試験予備講習会（岡崎市消防本部）
- 18日 消防団機関班養成講習
- 20日 岡崎市危険物保安連絡協議会 消防機械器具取扱講習会（岡崎市消防本部）
- 23日 第2回消防団長会議
- 25日 化学車取扱い及び泡放水研修（中消防署本署）
- 28日 消火薬剤及びノズル特性研修（中消防署本署）

7月

- 2日 第17回消防団安全運転実技研修（キョウセイ交通大学）
- 7日 岡崎市少年消防クラブ指導委員会（福祉会館6階大ホール）
- 18日 消防ポンプ及び機関運用研修（中消防署本署）
- 25日 消防職員委員会
- 26日 岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会 第2回会長会議・クラブ活動研修会（岡崎市消防本部）
- 27日 第51回消防救助技術東海地区指導会（三重県 鈴鹿市）
- 27日 岡崎市新規採用職員研修（令和5年度採用行政職）（及び28日）
- 30日 愛知県消防操法大会出場部激励会（常磐南小学校）
- 31日 令和5年度消防職員研修会（岡崎市消防本部）

8月

- 1日 岡崎市危険物保安連絡協議会 第2回理事会（書面会議）
- 5日 愛知県消防操法大会（新城市）
- 5日 岡崎城下家康公夏まつり第75回花火大会消防警備
- 8日 岡崎市少年消防クラブ員愛知県消防学校一日入校（愛知県消防学校）
- 18日 西三河予防行政研究会（衣浦東部広域連合刈谷消防署）
- 20日 搜索救助犬HDSK9との合同救助訓練（岡崎中央総合公園及び中消防署本署）
- 21日 消防職員救急症例検討会（～31日）
- 25日 第3回消防団長会議
- 25日 第51回全国消防救助技術大会（北海道 札幌市）

9月

- 1日 「防災の日」
- 3日 岡崎市地域総合防災訓練
- 4日 少年消防クラブ防火作品審査会（消防本部・教育委員会）
- 6日 救助隊員再教育 土砂・風水害対応訓練（箱柳町 岡崎市総合現業事務所）
- 9日 岡崎市消防本部救急の日イベント（イオンモール岡崎 セントラルコート）
- 9日 女性消防クラブ指導者科1日入校（愛知県消防学校）
- 11日 名古屋市消防航空隊合同訓練（中止）（岡崎中央総合公園）
- 12日 解体予定の市営住宅を使用したドア開放訓練（～15日）（羽根町 市営住宅ひばり荘）
- 22日 集団災害訓練（岡崎市民病院）
- 24日 第17回消防団員消防技術発表会（康生町 乙川河川緑地）
- 27日 西三河地区合同訓練（刈谷市総合運動公園）

10月

- 1 日 秋の消防施設整備清掃
- 2 日 愛知県消防長会予防担当課長会議 (蒲郡市民会館)
- 5 日 潜水応用救助訓練 (～26日) (桑谷町 竜ヶ谷池)
- 7 日 一日消防署長 (イオンモール岡崎)
- 10日 消防職員救急症例検討会 (～31日)
- 13日 第4回消防団長会議
- 18日 認定救助隊員選抜試験 (中消防署本署)
- 21日 第2回危険物取扱者試験予備講習会 (岡崎市消防本部)
- 25日 緊急消防援助隊愛知県大隊合同訓練 (幸田町 ハッピーネス・ヒル・幸田)
- 25日 人員輸送車 1台 更新配備
- 26日 岡崎市危険物保安連絡協議会 初期消火技術発表会 (岡崎中央総合公園)
- 27日 第24回消防職員救急技術発表会 (～12月21日)
- 28日 家康行列消防警備
- 29日 第16回消防団員震災・風水害研修 (中消防署本署)

11月

- 1 日 東名高速道路交通救助事案を想定した合同訓練 (宮石町 岡崎SA雪氷ヤード)
- 2 日 イオンモール岡崎高所救助訓練 (戸崎町 イオンモール岡崎)
- 6 日 警察消防殉職者慰霊祭 (名古屋市)
- 6 日 名古屋市航空機隊合同訓練及び夜間離着陸訓練 (中止) (岡崎中央総合公園多目的広場)
- 7 日 岡崎市危険物保安連絡協議会 研修会 (岡崎市消防本部)
- 9 日 秋の火災予防運動 (～15日)
- 11日 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練 (及び12日) (石川県)
- 15日 救助工作車 型1台 更新配備
(西救助工作車)
- 15日 岡崎市少年・幼年消防クラブ員防火作品展 (～11月29日) (図書館交流プラザ りぶら)
- 19日 岡崎市消防団連合観閲式 (康生町 乙川河川緑地)
- 27日 部隊運用訓練 (28日) (羽根町 旧市営住宅大池荘)

12月

- 1 日 消防職員救急症例検討会（～28日）
- 4 日 愛知県ドクターヘリ合同訓練（東河原町 みつわ広場）
- 5 日 救助隊員再教育 ロープレスキュー訓練（～11日）（東消防署本署）
- 15日 第5回消防団長会議
- 26日 岡崎市消防職員意見発表会
- 28日 歳末消防特別警戒及び消防特別巡回（～30日）

令和6年

1月

- 14日 岡崎市消防出初式（康生町 乙川河川緑地）
- 16日 小型動力ポンプ（B - 1級） 1台 更新配備（東消防署本署）
- 21日 小型動力ポンプ（B - 3級） 2台 更新配備（美合消防団第3部、河合消防団第3部）
- 21日 文化財火災防御訓練（中止）（岩津町 信光明寺）
- 24日 救助隊員再教育 火災現場における安全管理と緊急避難（～2月24日）（西消防署本署）
- 30日 愛知県警防技術交換会（中止）（名古屋市消防学校）
- 31日 名古屋市消防航空隊合同訓練及び夜間離着陸訓練（中止）（岡崎市龍北総合運動場）

2月

- 1日 消防職員安全運転講習会（～3月25日）
- 1日 消防職員救急症例検討会（～22日）
- 2日 第6回消防団長会議
- 5日 先端屈折式はしご付消防自動車（30m級）1台 更新配備
- 6日 岡崎市危険物保安連絡協議会 普通救命講習（7日及び15日）（岡崎市消防本部）
- 7日 電気事故災害対応訓練（～8日）（中止）（中部電力パワーグリッド株式会社八帖訓練場）
- 8日 岡崎市危険物保安連絡協議会 第3回理事会（書面会議）
- 9日 西三河地区消防職員意見発表会（岡崎市 図書館交流プラザりぶら）
- 14日 岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会 第3回会長会議（岡崎市消防本部）
- 17日 滝山寺鬼祭り警備
- 小型動力ポンプ軽積載車4台更新配備
- 18日（広幡消防団第7部、岡崎消防団第5部、福岡消防団第4部、額田消防団第7部（千万町町））
- 18日 小型動力ポンプ（B-3級 1台）更新配備（福岡消防団第4部）
- 27日 次世代自動車研修会（中消防署本署）

3月

- 1日 春の火災予防運動（～7日）
- 3日 消防団考案訓練（若松町 南公園）
- 24日 消防団電動救助機具取扱訓練（岡崎市消防本部）

消 防 予 算

近年の消防を取り巻く環境として、複雑多様化する災害や救急出動件数の増大、南海トラフ巨大地震及び局地的な豪雨などの自然災害への対応が挙げられる。これらの諸災害に迅速かつ的確に対処するため、消防体制の充実強化に万全を期す。

常備消防にあっては、職務遂行に必要な知識の習得、技術の錬磨を図るため、引き続き職員研修等を実施し資質の向上に努めるとともに、指揮指令車及び救急自動車の更新配備をはじめ、災害活動用機械器具の整備充実を図る。

非常備消防については、小型動力ポンプや救助用資機材の配備等消防力の充実を図るとともに、消防団員の処遇改善を行うなど士気の高揚を図る。

その他、消火栓及び防火水そう等消防水利の新設を行うなど消防施設の充実強化に努めるとともに、各種訓練、出前講座及び啓発活動などを通じて自主防災組織の育成・強化及び市民の防災意識高揚を図る。

1 当初予算額の比較

(単位：千円)

年 度		令和 5 年度当初予算	令和 6 年度当初予算	増減比(%)
区 分				
市 一 般 会 計 歳 出 予 算 額		134,220,000	140,410,000	4.6
消 防 費		4,359,263	4,423,010	1.5
内 訳	常 備 消 防 費	3,384,641	3,539,829	4.6
	非 常 備 消 防 費	267,500	234,576	12.3
	消 防 施 設 費	424,951	372,795	12.3
	災 害 対 策 費	268,759	259,688	3.4
	水 防 費	13,412	16,122	20.2

印は減を示す

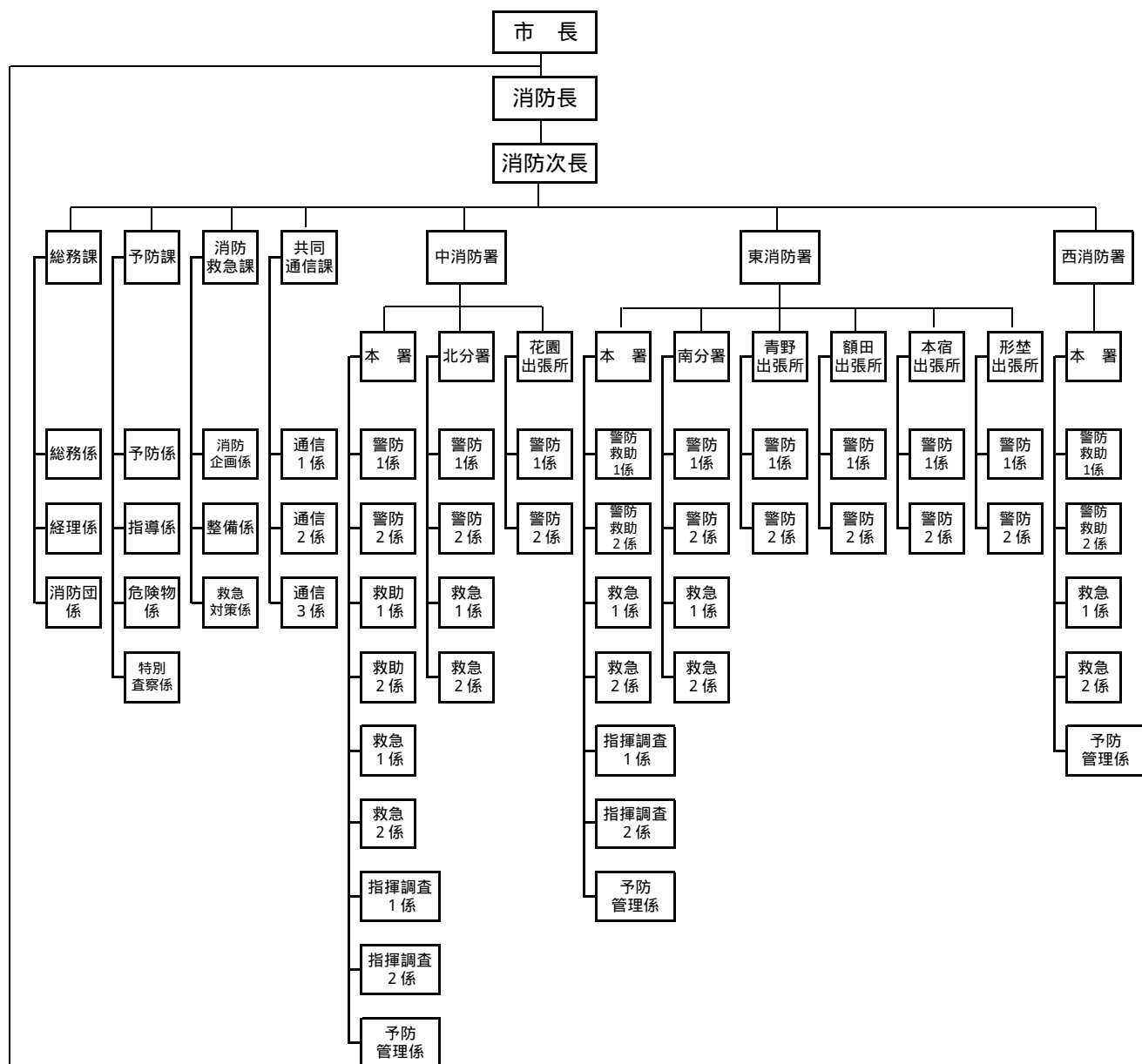
2 最近 5 年間に於ける一般会計との比較

(単位：千円)

年 度	区 分	市一般会計歳出決算額	消防費歳出決算額	構成比(%)
平成30年度		121,139,847	3,755,924	3.1
平成31年度		131,165,549	4,037,513	3.1
令和 2 年度		170,969,073	3,967,973	2.3
令和 3 年度		140,662,822	3,825,989	2.7
令和 4 年度		142,982,918	4,312,220	3.0

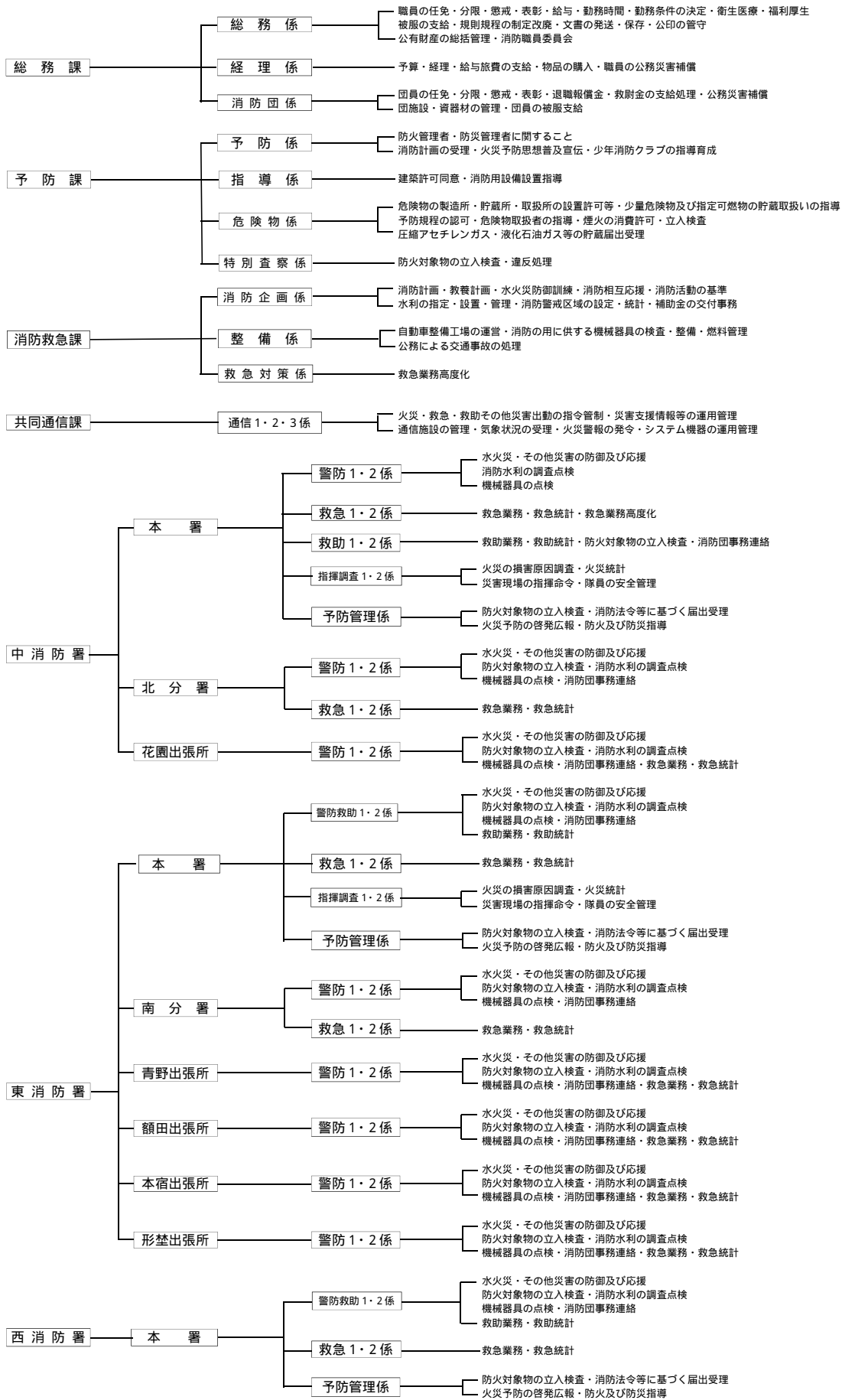
消 防 機 構

令和6年4月1日現在



消防団		団 名	部数	団 名	部数	団 名	部数
(21 団)		広幡消防団	7	岡崎消防団	5	本宿消防団	3
		連尺消防団	4	美合消防団	4	河合消防団	5
		梅園消防団	3	男川消防団	4	常磐消防団	7
		根石消防団	3	福岡消防団	5	岩津消防団	13
		三島消防団	4	竜谷消防団	3	矢作消防団	5
		六名消防団	4	藤川消防団	3	六ツ美消防団	4
		羽根消防団	4	山中消防団	3	額田消防団	13
		合 計					106

事務分掌



消 防 現 勢

1 職員現有人員

令和 6 年 4 月 1 日現在

区 分	実 員
消 防 本 部	69人
中 消 防 署	114人
東 消 防 署	165人
西 消 防 署	48人
合 計	396人

幸田町消防本部から共同通信課への出向者 4 人を含む。
 市民安全部防災課への出向者 3 人を除く。
 再任用職員除く。

2 職員の配置状況

令和6年4月1日現在

階 級 別 所 属 別			消 防 吏 員								その他の職員	計	
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士			
消 防 本 部	消 防 長		1									1	
	消 防 次 長			1								1	
	総務課	課 長		1								13	
		総 務 係			1		4	1					
		経 理 係					1	1	1				
	予防課	消 防 団 係				1	1	1				18	
		課 長		1									
		予 防 係			1	1		1	1		1		
		指 導 係					1	1	2				
	消防救急課	危 険 物 係					1	1	2			13	
		特 別 査 察 係					1	1	2				
		課 長		1			3	1					
消 防 企 画 係				1		4	1						
共同通信課	整 備 係				1	1		1			23		
	救 急 対 策 係				1	1	1						
	課 長		1										
	通 信 1 係			2		2	3	1					
	通 信 2 係			1		3	2	1					
	通 信 3 係			1		3	1	2					
中 消 防 署	中 消 防 署 長			1								72	
	本 署	副署長兼務1課長			1								
		警 防 1 係		1		1	3	3	2	5			
		救 急 1 係			1	1	3	2					
		救 助 1 係			1	1	3	2					
		指 揮 調 査 1 係			1	1	1	1					
		予 防 管 理 係		1	1		1						
		2 課 長		1									
		警 防 2 係		1		1	3	3	2	5			
	救 急 2 係		1		1	3	2						
	救 助 2 係		1		1	3	2						
	指 揮 調 査 2 係		1		1	1	1						
	北分署	分 署 長		1								25	
		警 防 1 係			1	1	2	1	2				
		救 急 1 係			1	1	1	2					
		警 防 2 係			1	1	1	2					
	花園出張所	救 急 2 係										17	
		出 張 所 長		1									
		警 防 1 係				2	1	4	1				
	警 防 2 係				2	1	3	2					
東 消 防 署	東 消 防 署 長			1								54	
	本 署	副署長兼務1課長			1								
		警 防 救 助 1 係		1		1	2	4	3	4			
		救 急 1 係			1	1	1	1	1				
		指 揮 調 査 1 係			1	1	1	1					
		予 防 管 理 係			1		1	1					
		2 課 長		1									
		警 防 救 助 2 係		1		1	2	4	3	4			
		救 急 2 係			1	1	1	1	1				
	指 揮 調 査 2 係		1		1	2							
	南 分 署	分 署 長		1									33
		警 防 1 係			1	1	3	2	3				
		救 急 1 係			1	1	2	1	1				
		警 防 2 係			1	1	4	1	3				
	青野出張所	救 急 2 係			1	1	2	1	1		23		
		出 張 所 長		1									
		警 防 1 係			1	1	2	5	2				
	額田出張所	警 防 2 係			1	1	2	4	2		23		
		出 張 所 長		1									
本宿出張所	警 防 1 係			1						17			
	警 防 2 係				2	2	2	2					
形埜出張所	出 張 所 長		1							15			
	警 防 1 係				2	1	2	2					
	警 防 2 係				2	1	2	2					
西 消 防 署	西 消 防 署 長			1								48	
	本 署	1 課 長			1								
		警 防 救 助 1 係		1		1	1	3	4	5			
		救 急 1 係			1	1	2	2					
		予 防 管 理 係			1	1	1	1					
		副署長兼務2課長		1									
		警 防 救 助 2 係		1		1	1	2	4	5			
		救 急 2 係			1	1	2	2					
合 計			1	8	26	37	75	93	94	61	1	396	

3 消防吏員の勤務年数状況

令和6年4月1日

階級別 年 数	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
人 員	395	1	8	26	37	75	93	94	61
平 均 年 数	15.7	37.0	36.0	30.6	27.7	21.6	15.3	9.4	2.3
1 年 未 満	11								11
1 年 以 上 5 年 未 満	41								41
5 " 10 "	64							55	9
10 " 15 "	71						35	36	
15 " 20 "	75					23	49	3	
20 " 25 "	49				4	36	9		
25 " 30 "	49			12	23	14			
30 " 35 "	20		2	9	9				
35 年 以 上	15	1	6	5	1	2			

4 消防吏員の年齢状況

令和6年4月1日

階級別 年 齢	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
人 員	395	1	8	26	37	75	93	94	61
平 均 年 齢	36.4	59.0	56.6	51.7	48.9	42.6	36.7	29.3	22.3
18 歳 以 上 20 歳 未 満	11								11
20 " 25 "	38								38
25 " 30 "	62							50	12
30 " 35 "	58						14	44	
35 " 40 "	85					9	76		
40 " 45 "	54					51	3		
45 " 50 "	40			4	23	13			
50 " 55 "	33		2	17	14				
55 " 60 "	12	1	6	5					
60 歳 以 上	2					2			

5 消防吏員の免許等資格所有状況

令和6年4月1日

種 別 \ 階級別	計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
大 型 特 殊 自 動 車 免 許	117		4	11	18	32	41	9	2
大 型 自 動 車 免 許	353	1	8	26	36	75	93	90	24
中 型 自 動 車 免 許	221	1	8	26	37	75	69	4	1
準 中 型 自 動 車 免 許	116				1		27	87	1
普 通 自 動 車 免 許	59							4	55
自 動 2 輪 車 免 許	195		6	13	23	46	52	44	11
小 型 船 舶 操 縦 士	61		3	4	11	20	16	6	1
危 険 物 取 扱 者 免 状	206	1	5	16	19	50	61	43	11
第 1 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	9			1		5	2	1	
第 2 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	299	1		4	8	64	93	91	38
第 3 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士	59		4	15	29	9	1		1
2 級 自 動 車 整 備 士	13			1	4	5	3		
3 級 自 動 車 整 備 士	28	1	1	4	6	10	5		1
予 防 技 術 資 格 者	29		1	6	4	11	7		
救 急 救 命 士	124		4	16	16	27	26	24	11
救 急 科 救 急 課 程 ・ 救 助 隊 員 資 格	331	1	8	26	37	75	88	81	15
救 助 隊 員 資 格	75	1	8	13	19	17	16	1	
潜 水 士 免 許	126		3	8	16	38	35	21	5
水 上 安 全 法 救 助 員 適 任 証	5		1		1		3		
酸 素 欠 乏 危 険 作 業 主 任 者 証 講 習 修 了 証	39			5	5	9	17	3	
小 型 移 動 式 クレ - ン 技 能 講 習 証 修 了 証	161		5	5	16	39	55	38	3
玉 掛 技 能 講 習 修 了 証	325		4	6	20	63	92	94	46
衛 生 管 理 者 免 許	14	1	1	3	1	4	4		

消防吏員395人

消防機械配備状況

1 配備状況一覧表

令和6年4月1日

種 別 所属別		計	はしご付消防自動車	はしご付消防自動車	先端屈折式はしご付消防自動車	屈折はしご付消防ポンプ自動車	高所活動車	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付水槽車	救助ポンプ自動車	救助急自動車	広報自動車	予防自動車	連絡自動車	指揮指令車	支援車	大型水陸両用車	大型水陸両用車専用搬送車	起震車	資材運搬車	本部車	人員輸送車	消防二輪車	小型動力ポンプ
			54 m	40 m	30 m	25 m	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車
計		84	1	1	1	1	1	10	4	2	4	3	15	19	4	4	2	1	1	1	1	3	1	1	3	
消防本部	総務課	4												1		2							1			
	予防課	6												1	4						1					
	消防救急課	8												5		1						2				3
	共同通信課	0																								
中消防署	本署	18	1					1	1	1	1	1	3	1		1	1	1	1	1		1		1	1	
	北分署	5					1	1	1				1	1												
	花園出張所	3						1					1	1												
東消防署	本署	10				1		1			1	1	2	2			1								1	1
	南分署	6			1			1	1				2	1												
	青野出張所	3						1					1	1												
	額田出張所	4						1			1		1	1												
	本宿出張所	3						1					1	1												
	形埜出張所	3						1					1	1												
西消防署本署		11		1				1	1	1	1	1	2	2											1	

2 消防本部・消防署機械配備

令和6年4月1日

種別 所属	名 称	登録番号	機 械 区 分	車 名	購 入 年 月	経過 年数	艀 装 社名等
				型 式			
消 防	本 部 車	岡 崎 300す9304	乗 用 車	ト ヨ タ DBA - GRS202	H20. 5	15	愛 知 トヨタ
	総務課連絡1号車	岡 崎 500せ7469	連 絡 車	三 菱 DBA-Z23W	H20.10	15	愛知中央 三 菱
	総務課連絡2号車	岡 崎 300さ7450	"	ト ヨ タ GF-RZH111G	H13. 5	22	愛 知 トヨタ
	消防救急課連絡車	岡 崎 300は8526	"	ニ ッ サ ン 3BA - KS8E26	R4. 6	1	三河日産
	広報1号車	岡 崎 800さ3360	広 報 車	三 菱 5LA-GL3W	R5, 3	1	ミヤセ 自動車
	広報2号車	岡 崎 800さ2599	"	ト ヨ タ LDF-KDY231	H30.9	5	愛 知 トヨタ
	広報3号車	岡 崎 800さ131	"	ト ヨ タ CBF-TRH200V	H18. 1	18	名 古 屋 トヨハット
	広報4号車	岡 崎 880あ44	"	三 菱 GBD-U62V改	H21.1	15	平和機械
	広報5号車	岡 崎 800さ2273	"	ト ヨ タ DBA - ZRR85G	H28. 11	7	ネットトヨタ 愛知
	予防1号車	岡 崎 800さ2908	予 防 車	ト ヨ タ 6AA - NHP170G	R2. 8	3	ネットトヨタ 愛知
本 部	予防2号車	岡 崎 880あ166	"	ダイハツ EBD-S211P	H26.12	9	三 河 ダイハツ
	予防4号車	岡 崎 800さ2337	"	三 菱 DBA - GA4W	H29. 4	6	中部三菱
	予防5号車	岡 崎 800さ2274	"	ト ヨ タ DBA - ZRR85G	H28. 11	7	ネットトヨタ 愛知
	起 震 車	岡 崎 800さ85	起 震 車	い す ゞ PB-FRR35H3	H17.11	18	カヤバ
	防火広報車	岡 崎 800さ79	広 報 車	ニ ッ サ ン LC-VPE25	H15.11	20	三河日産
	防 災 車	岡 崎 800さ117	資 材 運 搬 車	三 菱 PA-FE83DEY	H17. 2	19	三 菱 ふ そう
	資機材運搬車	岡 崎 100さ644	"	三 菱 PA-FE82DE	H18. 9	17	"
			小型動力ポンプ	シバウラ FZ700	H28. 12	7	
			"	トーハツ VC52B	H17. 9	18	
			"	トーハツ VC52B	H17. 9	18	

種別 所属	名 称	登録番号	機 械 区 分	車 名	購 入 年 月	経過	艦 装 社名等
				型 式			
中 本 消 署 防 署	中はしご車	岡 崎 800は141	はしご付消防 自動車 (54m)	日 野 QPG-FW1AXEG改	H 27.3	9	モリタ
	中 1 号 車	岡 崎 800は237	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野 2KG-GX2ABA	R 3.1	3	日 本 ドライ
	中 2 号 車	岡 崎 800さ2797	消防ポンプ自動車	日 野 2RG-XZU640M	R2.1	4	"
	中 水 槽 車	岡 崎 800は155	小型動力ポンプ 付水槽車 (10t)	い す ゞ QDG-FVZ34U2	H27.12	8	"
			小型動力ポンプ	シバウラ FZ700	H27.12	8	
	中 化 学 車	岡 崎 800は77	化 学 消 防 ポンプ自動車	日 野 BDG-GX7JGWA改	H21.1	15	"
	中救助工作車	岡 崎 800は82	救 助 工 作 車	日 野 BDG-GX7JGWA改	H21.3	15	平和機械
	中救急1号車	岡 崎 800さ2622	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ CBF-TRH226S	H30.11	5	愛 知 トヨタ
	中救急2号車	岡 崎 800さ2441	"	トヨタ CBF-TRH226S	H29.10	6	"
	中救急4号車	岡 崎 800さ2103	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ CBF-TRH226S	H27.11	8	愛 知 トヨタ
	人員輸送車	岡 崎 200さ350	マイクロバス 26人乗	トヨタ 2KG-GDB70	R5.10	0	愛 知 トヨタ
	中 広 報 車	岡 崎 800さ118	広 報 車	ニッサン CBF-VHNY11	H18.7	17	三河日産
	中 連 絡 車	岡 崎 480あ2044	連 絡 車	三 菱 GBD-U61V	H19.4	18	中部三菱
	中指揮指令車	岡 崎 800さ248	指揮指令車	トヨタ CBF-TRH226S	H19.3	17	平和機械
	支 援 車	岡 崎 800は107	支 援 車	日 野 BDG-FQ1EWYG	H23.2	13	第一実業
	大型水陸両用車	岡 崎 900さ33	大型水陸両用車	STKinetics 不 明	H25.3	11	い す ゞ 首都圏
	大型水陸両用車 専用搬送車	岡 崎 800は122	大型水陸両用車 専用搬送車	い す ゞ QKG-CYH77A	H25.3	11	"
	資機材搬送車	岡 崎 800さ1662	資 材 運 搬 車	三 菱 TKG-FGB70	H25.2	11	第一実業
	中消防二輪車	1 岡 崎 あ 1588	消防二輪車	ヤマハ JBK-DG17J	H20.12	15	ヤマハ 発 動 機
北 分 署	北高所活動車	岡 崎 800さ1165	高所活動車	日 野 BDG-XZU334M	H22.2	14	平和機械
	北 1 号 車	岡 崎 800は115	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野 SDG-GX7JGAA改	H24.3	12	日 本 ドライ
	北 2 号 車	岡 崎 800さ1793	消防ポンプ自動車	日 野 TKG-XZU640M	H25.10	10	小 川 ポンプ
	北救急1号車	岡 崎 800さ2953	高 規 格 救 急 自 動 車	トヨタ 3BF-TRH226S	R 2.12	3	愛 知 トヨタ

種別 所属	名 称	登録番号	機 械 区 分	車 名	購 入 年 月	経 過	艦 装 社名等
				型 式			
中 消 防 署	北 広 報 車	岡 崎 800さ825	広 報 車	三 菱 ABF-KB9T	H20. 9	15	愛知中央 三 菱
	花園1号車	岡 崎 800は139	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野 SDG-GX7JGAA改	H27. 3	9	日 本 ドライ
	花園救急1号車	岡 崎 800さ2269	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ CBF-TRH226S	H28.10	7	愛 知 トヨタ
	花園広報車	岡 崎 800さ159	広 報 車	三 菱 TA-H77W	H17. 9	18	愛知中央 三 菱
東 消 防 署	東屈折はしご車	岡 崎 800は218	屈折はしご付消防 ポンプ自動車 (25m)	日 野 2PG-FH1AGA改	R 1.11	4	モリタ
	東 1 号 車	岡 崎 800は201	水槽付消防 ポンプ自動車	いすゞ 2PG-FSS90S2	H30. 3	6	日 本 ドライ
	東 水 槽 車	岡 崎 800は134	小型動力ポンプ 付水槽車 (10t)	日 野 LDG-GK8JLAA	H26.12	9	"
			小型動力ポンプ	トーハツ VF63AS	H26.12	9	
	東救助工作車	岡 崎 800は117	救 助 工 作 車	日 野 SDG-GX7JGAA改	H24. 3	12	平和機械
	東救急1号車	岡 崎 800さ2104	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ CBF-TRH226S	H27.11	8	愛 知 トヨタ
	東救急4号車	岡 崎 800さ2270	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ CBF-TRH226S	H28.10	7	愛 知 トヨタ
	東指揮指令車	岡 崎 800さ3364	指揮指令車	ト ヨ タ 3BF-TRH226S	R5. 3	1	平和機械
	東広報1号車	岡 崎 800さ2081	広 報 車	ト ヨ タ LDF-KDY231	H27. 9	8	愛 知 トヨタ
	東広報2号車	岡 崎 800さ2820	広 報 車	ト ヨ タ DBA-NSP170G	R2.3	4	"
	東消防二輪車	1 岡 崎 あ 1589	消防二輪車	ヤ マ ハ JBK-DG17J	H20.12	15	ヤ マ ハ 発 動 機
防 分 署	南はしご車	岡 崎 800は265	先端屈折式はしご付 消防自動車 (30m)	日 野 2DG-PR1APJF	R6. 1	0	モリタ
	南 1 号 車	岡 崎 800は116	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野 SDG-GX7JGAA改	H24. 3	12	日 本 ドライ
	南 2 号 車	岡 崎 800さ1634	消防ポンプ自動車	日 野 SKG-XZU640M	H24.12	11	"
	南救急1号車	岡 崎 800さ3189	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ 3BF-TRH226S	R4.3	1	愛 知 トヨタ
	南救急2号車	岡 崎 800さ2954	"	ト ヨ タ 3BF-TRH226S	R2. 12	3	"
	南 広 報 車	岡 崎 800さ1921	広 報 車	ホンダ DAA-GP3	H26. 8	8	ホンダカーズ 三 河
青 野 出 張 所	青野1号車	岡 崎 800は106	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野 BDG-GX7JGWA改	H22.12	13	日 本 ドライ
	青野救急1号車	岡 崎 800さ3124	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ 3BF-TRH226S	R 3.10	2	愛 知 トヨタ
	青野広報車	岡 崎 800さ2227	広 報 車	ト ヨ タ LDF-KDY231	H28.8	7	"

種別 所属	名 称	登録番号	機 械 区 分	車 名	購 入 年 月	経過	艦 装 社名等
				型 式			
東 田 出 張 所	額田1号車	岡 崎 800は162	水槽付消防 ポンプ自動車	い す ゞ	H28. 3	8	平和機械
				SKG-FSS90S2			
	額田水槽車	岡 崎 800は126	小型動力ポンプ 付水槽車 (5t)	日 野	H26. 3	10	日 本 ドライ
			小型動力ポンプ	トーハツ	H26. 3	10	
	額田救急1号車	岡 崎 800さ3503	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R5.10	0	愛 知 トヨタ
				3BF-TRH226S			
	額田広報車	岡 崎 800さ2080	広 報 車	ト ヨ タ	H27. 9	8	"
				LDF-KDY231			
	本宿1号車	岡 崎 800は28	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野	H17.11	18	日 本 ドライ
				PB-FT8JGFL改			
	本宿救急1号車	岡 崎 800さ3123	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R3.10	2	愛 知 トヨタ
				3BF-TRH226S			
	本宿広報車	岡 崎 800さ824	広 報 車	三 菱	H20. 9	15	愛知中央 三 菱
				ABF-KB9T			
署	形埜1号車	岡 崎 800は81	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野	H21. 3	15	日 本 ドライ
				BDG-GX7JGWA改			
	形埜救急1号車	岡 崎 800さ2781	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R1.12	4	愛 知 トヨタ
				CBF-TRH226S			
	形埜広報車	岡 崎 800さ2617	広 報 車	ト ヨ タ	H30.11	5	ネットヨタ 愛 知
				QDF-GDH206V			
西 本 消 防 署	西はしご車	岡 崎 800は196	はしご付消防 自動車 (40m)	日 野	H29. 10	6	モリタ
				2DG-PR1APJF			
	西化学車	岡 崎 800は177	化 学 消 防 ポンプ自動車	い す ゞ	H29.1	7	日 本 ドライ
				SKG-FSS90S2			
	西2号車	岡 崎 800さ178	消防ポンプ自動車	三 菱	H15.12	20	"
				KK-FG72EC			
	西4号車	岡 崎 800は23	水槽付消防 ポンプ自動車	日 野	H17.11	18	"
				PB-FT8JGFL改			
	西水槽車	岡 崎 800は99	小型動力ポンプ 付水槽車 (7t)	日 野	H22. 3	14	"
			小型動力ポンプ	トーハツ	H22. 3	14	
	西救助工作車	岡 崎 800は263	救 助 工 作 車	日 野	R5.8	0	平和機械
				2KG-GX2ABA			
	西救急1号車	岡 崎 800さ2780	高 規 格 救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R1.12	4	愛 知 トヨタ
				CBF-TRH226S			
	西救急2号車	岡 崎 800さ2440	"	ト ヨ タ	H29. 10	6	"
				CBF-TRH226S			
	西広報1号車	岡 崎 800さ502	広 報 車	三 菱	H19.10	16	愛知中央 三 菱
				ABF-KB9T			
	西広報2号車	岡 崎 800さ27	"	ト ヨ タ	H17. 2	19	愛 知 トヨタ
				CBA-ZZT241W			
	西消防二輪車	1岡 崎 あ 1590	消防二輪車	ヤ マ ハ	H20.12	15	ヤ マ ハ 発 動 機
				JBK-DG17J			

3 消防団機械配備

消防団に消防ポンプ車(A-2級)4台、小型動力ポンプ付積載車(B-2級)32台、小型動力ポンプ積載車58台、軽積載車17台、小型動力ポンプ(B-2級)2台、小型動力ポンプ(B-3級)81台を分散配備している。

令和6年4月1日

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過 年数	無線種別	所在地
広幡消防団 第1部	岡 崎 800さ454	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H18. 2	18	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	伊 賀 町
			トーハツ VC72AM	H18. 2	18		
第2部	岡 崎 800さ295	積 載 車	トヨタ GE-RZY220	H15.10	20	受令機 簡易デジタル無線機	六 供 町
第3部	岡 崎 800さ417	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H16. 1	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	井 田 町
			シバウラ SF755EH	H16. 1	20		
第4部	岡 崎 800さ10	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	真 伝 町
第5部	岡 崎 800さ360	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H18. 1	18	受令機 簡易デジタル無線機	伊 賀 町
第6部	岡 崎 800さ583	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ ABF-TRY230	H20. 1	16	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	松 本 町
			シバウラ SF756EZ	H20. 1	16		
第7部	岡 崎 880あ391	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S710W	R6. 2	0	受令機 簡易デジタル無線機	日名本町
連尺消防団 第1部	岡 崎 800さ316	消防ポンプ自動車	三 菱 KK-FE53EB改	H13.10	22	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	康生通西 3 丁 目
第2部	岡 崎 800さ298	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	八 帖 町
			シバウラ SF755EH	H17.10	18		
第3部	岡 崎 800さ12	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	板 屋 町
第4部	岡 崎 800さ25	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	八帖北町
梅園消防団 第1部	岡 崎 800さ301	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H17.10	18	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	稲 熊 町
			シバウラ SF755EH	H17.10	18		
第2部	岡 崎 800さ471	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H17. 3	19	受令機 簡易デジタル無線機	六地蔵町 1 丁 目
第3部	岡 崎 800さ297	積 載 車	トヨタ GE-RZY220	H15.10	20	受令機 簡易デジタル無線機	稲 熊 町

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
根石消防団 第1部	岡 崎 800さ181	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H19. 1	17	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	中 町
			トーハツ VC72AM	H19. 1	17		
第2部	岡 崎 800さ359	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H18. 1	18	受令機 簡易デジタル無線機	欠 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H21.11	14		
第3部	岡 崎 800さ19	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	小 呂 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H19. 9	15		
三島消防団 第1部	岡 崎 800さ416	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H16. 1	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	明 大 寺 本 町
			シバウラ SF755EH	H16. 1	20		
第2部	岡 崎 800さ320	積 載 車	トヨタ GE-RZY220	H15.10	20	受令機 簡易デジタル無線機	菅 生 町
		小型動力ポンプ	シバウラ SF651MZ	H24. 1	12		
第3部	岡 崎 800さ300	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	明大寺町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H26. 1	10		
第4部	岡 崎 800さ2958	積 載 車	ニッサン CBF - SQ1F24	R2.12	3	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	大 西 1 丁 目
		小型動力ポンプ	トーハツ V55BSX	H12.10	23		
六名消防団 第1部	岡 崎 800さ182	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H19. 1	17	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	上 六 名 2 丁 目
			トーハツ VC72AM	H19. 1	17		
第2部	岡 崎 800さ311	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	六 名 1 丁 目
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H18.12	17		
第3部	岡 崎 800さ306	積 載 車	トヨタ GE-RZY220	H15.10	20	受令機 簡易デジタル無線機	明大寺町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H20.11	15		
第4部	岡 崎 800さ13	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	久後崎町
		小型動力ポンプ	シバウラ SF651MZ	H23. 1	13		
羽根消防団 第1部	岡 崎 800さ584	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ ABF-TRY230	H20. 1	16	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	柱 町
			シバウラ SF756EZ	H20. 1	16		
第2部	岡 崎 800さ2959	積 載 車	ニッサン CBF - SQ1F24	R2.12	3	受令機 簡易デジタル無線機	戸 崎 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H20.11	15		
第3部	岡 崎 880あ330	軽積 載 車	ダイハツ 3BD-S331W	R4,3	2	受令機 簡易デジタル無線機	庄 司 田 1 丁 目
		小型動力ポンプ	トーハツ V55BSX	H12,10	23		
第4部	岡 崎 800さ367	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H15.12	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	羽 根 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H29. 1	7		

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
岡崎消防団 第1部	岡崎 800さ315	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ GE-RZY230	H15.10	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	柱6丁目
			シバウラ SF755EH	H15.10	20		
第2部	岡崎 800さ4	積載車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	羽根西 2丁目
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.1	6		
第3部	岡崎 800さ1333	積載車	トヨタ ABF-TRY220	H23.1	13	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	天白町
		小型動力ポンプ	シバウラ FK400	R2.1	4		
第4部	岡崎 800さ382	積載車	トヨタ TC-TRY220	H15.12	20	受令機 簡易デジタル無線機	若松町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H25.1	11		
第5部	岡崎 880あ389	軽積載車	ダイハツ 3BD-S710W	R6.2	0	受令機 簡易デジタル無線機	針崎町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H29.1	7		
美合消防団 第1部	岡崎 800さ1336	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ ABF-TRY230	H23.1	13	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	美合町
			トーハツ VF63AS	H23.1	13		
第2部	岡崎 800さ383	積載車	トヨタ TC-TRY220	H18.1	18	受令機 簡易デジタル無線機	緑丘 3丁目
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H27.2	9		
第3部	岡崎 800さ22	積載車	トヨタ GE-YY101	H12.10	23	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	岡町
		小型動力ポンプ	トーハツ VF53BS	R6.1	0		
第4部	岡崎 880あ359	軽積載車	ダイハツ 3BD-S710W	R4.11	1	受令機 簡易デジタル無線機	保母町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.1	6		
男川消防団 第1部	岡崎 800さ929	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ ABF-TRY230	H21.1	15	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	大平町
			トーハツ VF63AS	H21.1	15		
第2部	岡崎 800さ313	積載車	トヨタ GE-RZY220	H15.10	20	受令機 簡易デジタル無線機	洞町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H19.9	16		
第3部	岡崎 800さ861	積載車	トヨタ ABF-TRY220	H20.10	15	受令機 簡易デジタル無線機	丸山町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC52B	H17.10	18		
第4部	岡崎 800さ318	積載車	トヨタ TC-TRY220	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	小美町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R2.12	3		
福岡消防団 第1部	岡崎 800さ75	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H16.11	19	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	福岡町
			トーハツ VC72AM	H16.11	19		
第2部	岡崎 800さ293	積載車	トヨタ GE-RZY220	H15.10	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	若松東 1丁目
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H20.11	15		

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
福岡消防団 第3部	岡 崎 800さ412	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H18. 1	18	受令機 簡易デジタル無線機	福 岡 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H20.11	15		
第 4 部	岡 崎 880あ393	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S710W	R6.2	0	受令機 簡易デジタル無線機	福 岡 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VF53BS	R6.1	0		
第 5 部	岡 崎 800さ17	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	上 地 1 丁 目
		小型動力ポンプ	シバウラ FK400	R2.1	4		
竜谷消防団 第1部	岡 崎 800さ59	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H16.11	19	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	桑 谷 町
			トーハツ VC72AM	H16.11	19		
第 2 部	岡 崎 800さ47	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H16.10	19	受令機 簡易デジタル無線機	桑 谷 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H27. 11	8		
第 3 部	岡 崎 800さ372	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H15.12	20	受令機 簡易デジタル無線機	竜泉寺町
		小型動力ポンプ	トーハツ V55BSX	H12.10	23		
藤川消防団 第1部	岡 崎 800さ302	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ GE-RZY230	H15.10	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	藤 川 町
			シバウラ SF755EH	H15.10	20		
第 2 部	岡 崎 880あ331	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S331W	R4.3	2	受令機 簡易デジタル無線機	蓑 川 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R5.3	1		
第 3 部	岡 崎 800さ29	積 載 車	トヨタ GE-YY101	H12.10	23	受令機 簡易デジタル無線機	市 場 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42A	H18.12	17		
山中消防団 第1部	岡 崎 800さ307	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H17.10	18	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	山 綱 町
			シバウラ SF755EH	H17.10	18		
第 2 部	岡 崎 880あ332	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S331W	R4.3	2	受令機 簡易デジタル無線機	羽 栗 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H26. 1	10		
第 3 部	岡 崎 800さ21	積 載 車	トヨタ GE-YY101	H12.10	23	受令機 簡易デジタル無線機	池 金 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R2.12	3		
本宿消防団 第1部	岡 崎 800さ1812	小型動力ポンプ 付積載車	ニッサン CBF-SQ2F24	H25.12	10	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	本 宿 町
			シバウラ SF756EZ	H25.12	10		
第 2 部	岡 崎 880あ334	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S331W	R4.3	2	受令機 簡易デジタル無線機	上 衣 文 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R4.3	2		
第 3 部	岡 崎 880あ360	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S710W	R4.11	1	受令機 簡易デジタル無線機	鷺 巣 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R5.3	1		

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
河合消防団 第1部	岡崎 800さ413	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	H16.1	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	生 平 町
			TC-TRY230				
			シバウラ SF755EH	H16.1	20		
第2部	岡崎 800さ314	積 載 車	トヨタ	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	蓬 生 町
			TC-TRY220				
			シバウラ SF651MZ	H24.1	12		
第3部	岡崎 800さ482	積 載 車	トヨタ	H19.9	16	受令機 簡易デジタル無線機	須 淵 町
			TC-TRY220				
			トーハツ VF53BS	R6.1	0		
第4部	岡崎 800さ370	積 載 車	トヨタ	H18.1	18	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	秦 梨 町
			TC-TRY220				
			トーハツ VC42AS	H30.12	5		
第5部	岡崎 800さ378	積 載 車	トヨタ	H18.1	18	受令機 簡易デジタル無線機	才 栗 町
			TC-TRY220				
			シバウラ FK400	R2.1	4		
常磐消防団 第1部	岡崎 800さ1813	小型動力ポンプ 付積載車	ニッサン	H25.12	10	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	滝 町
			CBF-SQ2F24				
			シバウラ SF756EZ	H25.12	10		
第2部	岡崎 800さ221	積 載 車	トヨタ	H17.3	19	受令機 簡易デジタル無線機	滝 町
			TC-TRY220				
			トーハツ VC42A	H21.11	14		
第3部	岡崎 880あ362	軽 積 載 車	ダイハツ	R4.11	1	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	米河内町
			3BD-S710W				
			トーハツ VC42A	H18.12	17		
第4部	岡崎 800さ296	積 載 車	トヨタ	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	安 戸 町
			TC-TRY220				
			トーハツ VC42AS	H29.1	7		
第5部	岡崎 800さ2962	積 載 車	ニッサン	R2.12	3	受令機 簡易デジタル無線機	大 柳 町
			CBF-SQ1F24				
			トーハツ VC52B	H17.10	18		
第6部	岡崎 800さ321	積 載 車	トヨタ	H17.10	18	受令機 簡易デジタル無線機	大井野町
			TC-TRY220				
			トーハツ VC42AS	H30.1	6		
第7部	岡崎 800さ862	積 載 車	トヨタ	H20.10	15	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	田 口 町
			ABF-TRY220				
			トーハツ VC42AS	H27.11	8		
岩津消防団 第1部	岡崎 800さ1521	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ	H24.3	12	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	鴨 田 町
			ABF-TRY230				
			シバウラ SF756EZ	H24.3	12		
第2部	岡崎 800さ455	"	トヨタ	H18.2	18	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	奥 殿 町
			TC-TRY230				
			トーハツ VC72AM	H18.2	18		
第3部	岡崎 880あ336	軽 積 載 車	ダイハツ	R4.3	2	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	大 門 2 丁 目
			3BD-S331W				
			トーハツ VC42AS	H27.11	8		

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
岩津消防団 第4部	岡 崎 800さ2963	積 載 車	ニッサン CBF-SQ1F24	R2.12	3	受令機 簡易デジタル無線機	百 々 町
		小型動力ポンプ	シバウラ FK400	R2.1	4		
第5部	岡 崎 800さ44	消防ポンプ自動車	三 菱 KK-FE53EB改	H12.11	23	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	岩 津 町
第6部	岡 崎 880あ361	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S710W	R4.11	1	受令機 簡易デジタル無線機	宮 石 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.12	5		
第7部	岡 崎 800さ384	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H15.12	20	受令機 簡易デジタル無線機	真福寺町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.12	5		
第8部	岡 崎 800さ6	積 載 車	トヨタ GE-YY101	H12.10	23	受令機 簡易デジタル無線機	恵 田 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R2.12	3		
第9部	岡 崎 800さ368	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H15.12	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	駒 立 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.12	5		
第10部	岡 崎 880あ363	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S710W	R4.11	1	受令機 簡易デジタル無線機	仁 木 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H27.2	9		
第11部	岡 崎 800さ78	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H16.11	19	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	細 川 町
			トーハツ VC72AM	H16.11	19		
第12部	岡 崎 800さ2965	積 載 車	ニッサン CBF-SQ1F24	R2.12	3	受令機 簡易デジタル無線機	日 影 町
		小型動力ポンプ	トーハツ V55BSX	H12.10	23		
第13部	岡 崎 800さ380	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H15.12	20	受令機 簡易デジタル無線機	桑 原 町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H29.1	7		
矢作消防団 第1部	岡 崎 800さ71	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ TC-TRY230	H16.11	19	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	矢 作 町
			トーハツ VC72AM	H16.11	19		
第2部	岡 崎 800さ3346	"	トヨタ 3BF-TRY230	R5.2	1	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	宇 頭 町
			トーハツ VF63AS-Ti	R5.2	1		
第3部	岡 崎 800さ183	"	トヨタ TC-TRY230	H19.1	17	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	大 和 町
			トーハツ VC72AM	H19.1	17		
第4部	岡 崎 800さ1639	"	ニッサン CBF-SQ2F24	H24.12	11	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	北 野 町
			トーハツ VF63AS	H24.12	11		
第5部	岡 崎 800さ1156	"	トヨタ ABF-TRY230	H22.2	14	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	橋 目 町
			シバウラ SF756EZ	H22.2	14		

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
六ツ美消防団 第1部	岡 崎 800さ1976	小型動力ポンプ 付積載車	ニッサン CBF-SQ2F24	H27. 2	9	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	井内町
			シバウラ SF756EZ	H27. 2	9		
第2部	岡 崎 800さ61	"	トヨタ TC-TRY230	H16.11	19	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	下青野町
			トーハツ VC72AM	H16.11	19		
第3部	岡 崎 800さ319	"	トヨタ TC-TRY230	H17.10	18	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	中島町
			シバウラ SF755EH	H17.10	18		
第4部	岡 崎 800さ184	"	トヨタ TC-TRY230	H19. 1	17	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	赤浜町
			トーハツ VC72AM	H19. 1	17		
額田消防団 第1部	岡 崎 800さ3347	小型動力ポンプ 付積載車	トヨタ 3BF-TRY230	R5.2	1	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	榎山町
			トーハツ VF63AS-Ti	R5.2	1		
	岡 崎 800さ346	積 載 車	トヨタ TC-TRY220	H17.11	18	受令機 簡易デジタル無線機	桜井寺町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H27. 11	8		
		"	トーハツ VC6201	H16.11	19		
第2部	岡 崎 800さ2794	積 載 車	ニッサン CBF-SQ2F24	R2.1	4	受令機 簡易デジタル無線機	牧平町
		小型動力ポンプ	シバウラ FK400	R2.1	4		
第3部	岡 崎 880あ335	軽 積 載 車	ダイハツ 3BD-S331W	R4.3	2	受令機 簡易デジタル無線機	滝尻町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R4.3	2		
		"	トーハツ VC6201	H13.12	22		鳥川町
第4部	岡 崎 800さ254	積 載 車	トヨタ GE-YY121	H13. 2	23	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	夏山町 柿平
		小型動力ポンプ	トーハツ V6201	H13.12	22		
		"	トーハツ V6201	H15.12	20		夏山町 寺野
第5部	岡 崎 800さ415	積 載 車	トヨタ GE-RZY220	H14. 1	22	受令機 簡易デジタル無線機	大代町
		小型動力ポンプ	トーハツ V6201	H13.12	22		
第6部	岡 崎 800さ1832	積 載 車	いすゞ TKG-NHS85AN	H26. 2	10	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	明見町
		小型動力ポンプ	シバウラ SF756AZi	H26. 2	10		

種別 所属	登録番号	機械区分	車名 型式	購入 年月	経過	無線種別	所在地
額田消防団 第7部	岡崎 800さ115	積載車	トヨタ TC-TRY220	H16.12	19	受令機 簡易デジタル無線機	石原町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.1	6		
	岡崎 880あ392	軽積載車	ダイハツ 3BD-S710W	R6.2	0	受令機 簡易デジタル無線機	千万町町
		小型動力ポンプ	トーハツ V6201	H13.1	23		
		〃	ラビット P455	H14.12	21		木下町
第8部	岡崎 800さ347	積載車	トヨタ TC-TRY220	H17.11	18	受令機 簡易デジタル無線機	中伊町
		小型動力ポンプ	トーハツ V6201	H15.12	20		
	岡崎 880あ79	軽積載車	ダイハツ EBD-S331W	H22.12	13	受令機 簡易デジタル無線機	中伊西町
		小型動力ポンプ	トーハツ VF63AS	H22.12	13		
	岡崎 800さ162	積載車	トヨタ GE-RZY220	H15.1	21	受令機 簡易デジタル無線機	外山町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	R2.12	3		
第9部	岡崎 800さ125	消防ポンプ自動車	いすゞ KK-NKR71GN	H12.12	23	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	桜形町
		小型動力ポンプ	トーハツ V6201	H13.12	22		
第10部	岡崎 800さ143	積載車	トヨタ TC-TRY220	H16.12	19	受令機 簡易デジタル無線機	鍛埜町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H30.1	6		
第11部	岡崎 880あ25	軽積載車	ダイハツ LE-S330W	H20.1	16	受令機 簡易デジタル無線機	切山町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H29.1	7		
	岡崎 800さ220	積載車	トヨタ GE-YY121	H13.2	23	受令機 簡易デジタル無線機	毛呂町
		小型動力ポンプ	シバウラ FK400	R2.1	4		
		〃	ラビット P455	H14.12	21		井沢町
第12部	岡崎 800さ166	積載車	トヨタ GE-RZY220	H15.1	21	受令機 簡易デジタル無線機	南大須町
		小型動力ポンプ	トーハツ V6201	H13.1	23		
第13部	岡崎 800さ472	消防ポンプ自動車	いすゞ KR-NKS81GAR	H16.3	20	消防救急無線機 簡易デジタル無線機	保久町
		小型動力ポンプ	トーハツ VC42AS	H29.1	7		富尾町
		〃	トーハツ V6201	H16.11	19		小久田町

消 防 水 利

消防活動上不可欠な消防水利は、市街地、密集地域等について計画的に消火栓の設置を推進するとともに、特に防火水槽は、消防水利未整備地域に対して計画的に整備を図っている。

令和6年4月1日

水利表示 区分			消 火 栓			防 火 水 槽							そ の 他					
			双 口	単 口	合 計	20	20	40	60	100	合 計	内耐震性		さ く 泉	ブ ー ル	消 防 用 貯 水 池 等	河 川 接 岸 進 入 路	
						m³ 未 満	m³ 以 上	m³ 以 上	m³ 以 上	m³ 以 上		40 m³ 以 上	100 m³ 以 上					
署別	管区別																	
中 消 防 署	本 署	広 幡	6	327	333		2	49		1	52	26	1		4			
		連 尺	3	156	159	3	2	12			17	3		1	2			
		梅 園	4	184	188			28		1	29	13	1		1			
		根 石	4	175	179		2	20		3	25	10	2		2			
		三 島	3	226	229		1	28			29	19			3			
		六 名	3	122	125			16		1	17	9	1	1	1			
		小 計	23	1,190	1,213	3	7	153		6	169	80	5	2	13			
	北 分 署	常 磐	5	93	98			39			39	21			4		8	
		岩 津	2	329	331	1	5	53	1	1	61	33	1	7	6	2	10	
		小 計	7	422	429	1	5	92	1	1	100	54	1	7	10	2	18	
		花園出張所	岩 津		180	180	2	1	51	2		56	36			3	9	1
	合 計		30	1,792	1,822	6	13	296	3	7	325	170	6	9	26	11	19	
	東 消 防 署	本 署	美 合	1	202	203	1	6	34	6	1	48	17	1		3		1
			男 川		143	143	1	9	27	1		38	15			2		1
			竜 谷		44	44		1	10			11	5			1		
藤 川			3	68	71			16			16	11			1		5	
河 合				67	67	1		7			8	6			3		5	
小 計			4	524	528	3	16	94	7	1	121	54	1		10		12	
南 分 署		羽 根	2	233	235			26		1	27	19	1		3			
		岡 崎	4	186	190		1	32	2	2	37	28	2		3			
		福 岡	5	178	183			27			27	21			3			
		六ッ美		96	96	1		14			15	10		2	2			
		小 計	11	693	704	1	1	99	2	3	106	78	3	2	11			
青野出張所		福 岡		32	32		3	10			13	5						
		六ッ美		267	267	5	2	61			68	43		15	4		3	
		小 計		299	299	5	5	71			81	48		15	4		3	
額田出張所		額 田	2	50	52	3	5	58	1		67	5			4		1	
本宿出張所		山 中		77	77		1	20	1		22	13			2		1	
		本 宿	1	83	84		1	37	1		39	25			1		1	
		小 計	1	160	161		2	57	2		61	38			3		2	
	形埜出張所	額 田				1	2	46	4		53	6			2			
合 計		18	1,726	1,744	13	31	425	16	4	489	229	4	17	34		18		
西消防署本署		矢 作		472	472	3	5	74		1	83	43	1	24	7		1	
総 合 計			48	3,990	4,038	22	49	795	19	12	897	442	11	50	67	11	38	

さく泉防火水槽

さく泉防火水槽は、昭和57年度から消防水利整備拡充のため設置している。

概 要

矢作川流域の沖積層を流れる地下水をくみ上げ消防水利として活用するもので、地下40mまで掘削し、硬質塩化ビニール管（直径20cm）を挿入、地下20mから30m付近の帯水層にある地下水を消防ポンプで吸水、毎分約1 m³の連続放水が可能で、国の示す基準に適合し、費用、設置面積等含め、有効な消防水利として岡崎市では現在50基を設置し活用している。

耐震性貯水槽

耐震性貯水槽は、地震による水道断水時の消火用水等を確保するため設置した。

1 構造及び仕様

- (1) プレストレスコンクリート構造等で震度7の地震に耐えられるように設計されている。
- (2) 専用消火栓2基及び小型動力ポンプを設置。
- (3) 水道管を直結し、水が絶えず循環している。
- (4) 水くみ上げ用の手動吸水ポンプ設置。
- (5) 内容量は100m³、これは消防自動車1台で約1時間40分放水することができる。

2 設置場所

- | | | | |
|------------|-------|---|--------------------|
| (1) 岡崎市籠田町 | 籠田公園内 | (7) 岡崎市羽根町 | 岡崎市北リックセンター内 |
| (2) 〃 石神町 | 伊賀公園内 | (8) 〃 朝日町 | 岡崎市役所
東庁舎内 |
| (3) 〃 美合町 | 美合公園内 | (9) 〃 矢作町 | 岡崎市西部地域
交流センター内 |
| (4) 〃 若松町 | 南公園内 | (参考)
老朽により水道管から切離し
(1)六名公園内
(2)南部市民センター分館内 | |
| (5) 〃 百々町 | 百々公園内 | | |
| (6) 〃 欠 町 | 東公園内 | | |

消 防 音 楽 隊

消防音楽隊は、消防の行事及び市の諸式典をはじめ、各種行事に参加するなど、幅広い演奏活動を通じて広く市民に親しまれ、消防PRに貢献するとともに、市民の防災意識高揚に成果をあげている。

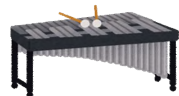


1 隊員の編成

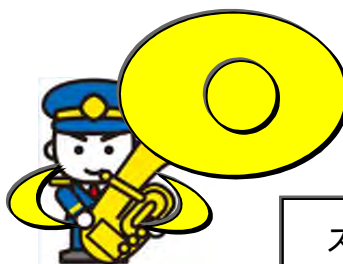
令和6年4月1日

	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
隊 長	1							1
副 隊 長				1				1
隊 員				3	12	5	3	23
合 計	1			4	12	5	3	25

2 編 成



パーカッション 3



スーザフォン 2



トランペット 6



トロンボーン 3



クラリネット 4



サックス 3



ユーフォニウム 2



隊長 1



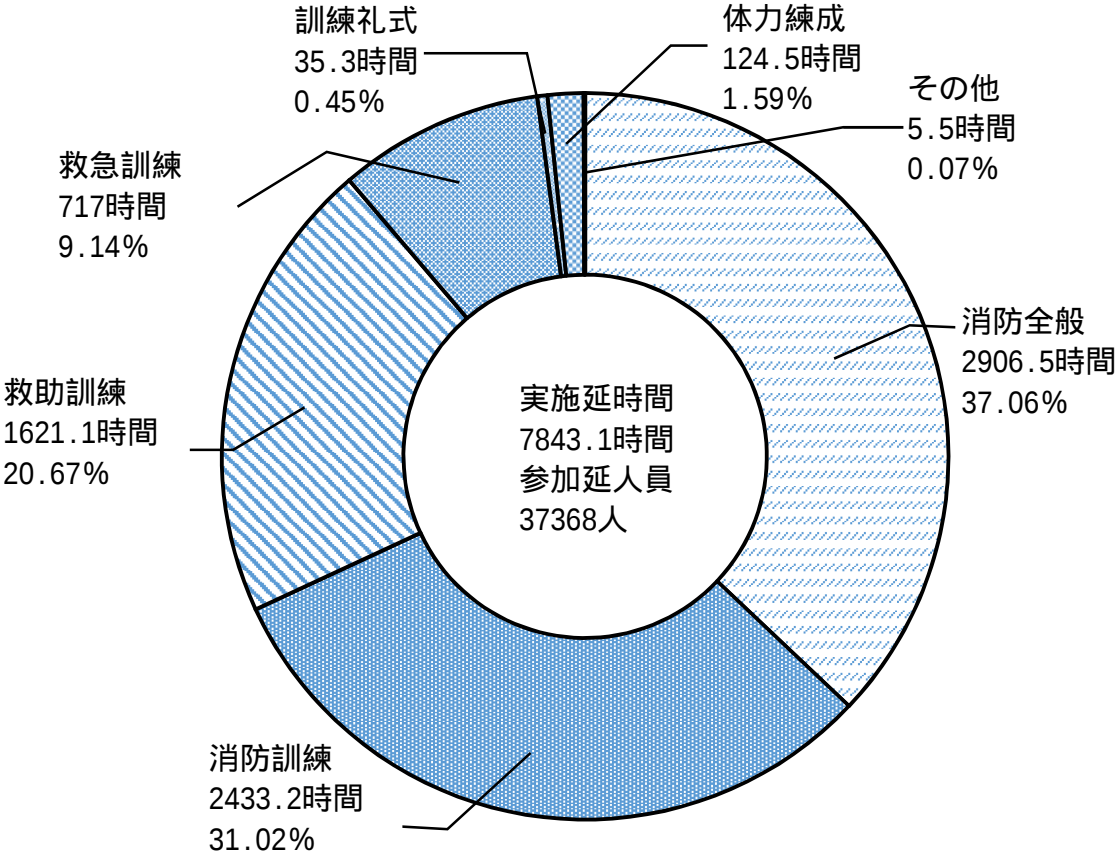
副隊長（指揮者） 1

3 音楽隊参加行事

年 月 日	行 事
令和5年10月28日	家康行列パレード
令和5年11月18日	岡崎市立男川小学校開校150周年記念行事
令和5年11月19日	岡崎市消防団連合観閲式
令和6年1月14日	岡崎市消防出初式

消 防 職 員 教 養 実 施 状 況

1 一般教養



2 委託教養

委 託 機 関	種 別	人 員
消 防 大 学 校	幹 部 科	1 人
	上 級 幹 部 科	1 人
	救 助 科	1 人
	N B C コ ー ス	1 人
救 急 救 命 東 京 研 修 所	救 急 救 命 士	2 人
名 古 屋 市 救 急 救 命 研 修 所	救 急 救 命 士	2 人
救 急 救 命 九 州 研 修 所	指 導 救 命 士	1 人
愛 知 県 消 防 学 校	初 任 科	16人
	救 急 科	6 人
	救 助 科	3 人
	火 災 調 査 科	1 人
	指 揮 隊 科	1 人
	警 防 科	3 人
	予 防 査 察 科	1 人
	初 級 幹 部 科	1 人
	は し ご 自 動 車 等 運 用 科	2 人
	外 傷 講 習	1 人

令和5年度消防訓練状況

(消防職団員)

科	目	実 施 場 所	参加延人員
訓練礼式		消防署各署所訓練場	372人
消防二輪車実技研修		キョウセイ交通大学	6人
潜水基本訓練		中消防署本署	57人
岡崎市消防本部土砂・風水害対応救助訓練（中止）		箱根町 岡崎市総合現業事務所敷地内	一人
消防職員安全運転実技研修		キョウセイ交通大学	20人
岡崎市消防団初任者・幹部研修		岡崎中央総合公園	262人
岡崎市消防団消防操法大会		岡崎中央総合公園	330人
岡崎市新規採用職員研修		消防本部	80人
警防本部・署隊本部運用訓練		岡崎幸田消防指令センター等	約200人
消防団機関班養成講習		消防本部	88人
愛知県消防操法大会		新城市	43人
乙川水難救助訓練		康生町 乙川河川緑地	98人
名古屋市消防航空隊合同水難訓練		康生町 乙川河川緑地	21人
消防団安全運転実技研修		キョウセイ交通大学	76人
消防団員消防技術発表会		康生町 乙川河川緑地	214人
名古屋市消防航空隊合同訓練（中止）		岡崎中央総合公園	一人
令和5年度緊急消防援助隊愛知県大隊合同訓練		幸田町	12人
第16回消防団員震災・風水害研修		中消防署本署	112人
緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練		石川県	8人
名古屋市航空機隊合同訓練及び夜間離着陸訓練（中止）		岡崎中央総合公園多目的広場	一人
〃		岡崎市龍北総合運動場	一人
岡崎市消防団連合観閲式		康生町 乙川河川緑地	625人
イオンモール岡崎高所救助訓練		戸崎町 イオンモール岡崎	19人
西三河地区合同訓練		刈谷市総合運動公園	5人
岡崎市消防出初式		康生町 乙川河川緑地	749人

科	目	実 施 場 所	参加延人員
愛知県警消防技術交換会（中止）		名古屋市消防学校	一人
救助隊員再教育		各署所	134人
文化財火災防御訓練（中止）		岩津町 信光明寺	一人
消防職員育成合同訓練（中止）		各署所	一人
救急技術発表会		各署所	304人
第51回消防救助技術東海地区指導会		三重県消防学校	29人
第51回全国消防救助技術大会		北海道 札幌市	6人
潜水応用救助訓練		桑谷町 竜ヶ谷池	31人
特別消防隊名古屋市消防学校訓練（中止）		名古屋市消防学校	一人
電気事故災害対応訓練（中止）		日進市 中部電力入財開発センター	一人
部隊運用訓練		羽根町 旧市営住宅大池荘	128人
消防団考案訓練		若松町 南公園	101人
集団災害訓練		岡崎市民病院	23人
捜索救助犬HDSK9との合同救助訓練		岡崎中央総合公園及び中消防署本署	8人

協定・協約等

1 消防相互応援協定

協 定 名	締結年月日	締 結 先
愛知県内広域消防相互応援協定	平成15年 4月1日	愛知県内各市町、組合及び広域連合
愛知県下高速道路における消防相互応援協定	平成30年 7月31日	名古屋市、豊橋市、一宮市、岡崎市、豊川市、春日井市、津島市、衣浦東部広域連合、豊田市、瀬戸市、稲沢市、小牧市、新城市、東海市、大府市、尾張旭市、岩倉市、西春日井広域事務組合、蟹江町、海部東部消防組合、尾三消防組合、海部南部消防組合及び愛西市
西三河地区消防相互応援協定	昭和43年 4月27日	碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、額田郡幸田町、西加茂郡三好町、尾三消防組合、衣浦東部広域連合
消防相互応援協定	昭和46年 5月1日	蒲郡市
新東名高速道路本宮山トンネルにおける消防救急無線設備の使用に関する協定	平成27年 12月7日	新城市消防本部、中日本高速道路株式会社
愛知県における航空機を用いた市町村等の消防支援協定	令和4年 4月1日	愛知県・愛知県内市町村、消防事務に関する一部事務組合及び広域連合

2 協 定

協 定 先	協定年月日	協 定 目 的
西三河クレーン組合	昭和49年 9月25日	火災等の災害によりクレーン車等の必要を認めた場合、協定業者の協力を求め、その被害の軽減を図ること。
龍北スポーツサポート株式会社	令和3年 3月3日	大規模災害発生時に、協定業者に龍北総合運動場の提供の協力を求め、被災者に対する支援体制の充実を図ること。

3 業務協約

協 約 先	協約年月日	協 約 目 的
東邦ガス株式会社	平成30年 1月26日	都市ガスの漏えいに起因する火災及び爆発等の事故（以下「災害」という。）を未然に防止するとともに、災害が発生した際これを早期に鎮圧し、被害を最小限度に防止するため。

出 動 状 況

令和5年中の火災は、100件で、火災防御のため消防職、団員は延べ2,605人、消防自動車等665台が出動している。

消防署、消防団火災出動状況（人員及び機械）

月別	火災 件数	消防署 区分	消防署	広幡	連尺	梅園	根石	三島	六名	羽根	岡崎	美合	男川	福岡	竜谷	藤川	山中	本宿	河合	常磐	岩津	矢作	六ツ美	額田	小 計	合 計
1月	15	人	251	5	32			26												13		33		24	133	384
		消防機械	73	1	4			4												2		5		4	20	93
2月	9	人	74																19		6	6			31	105
		消防機械	22																4		1	1			6	28
3月	7	人	128			8						10	4		2						7		19		50	178
		消防機械	37			2						2	1		1						1		2		9	46
4月	8	人	251							27	12	15										48			102	353
		消防機械	76							6	2	4										9			21	97
5月	10	人	196	20						12	3	17										31			83	279
		消防機械	60	2						1	1	5										3			12	72
6月	7	人	95				8															30			38	133
		消防機械	27				2															5			7	34
7月	9	人	180		11																33	20	2		66	246
		消防機械	51		4																3	3	1		11	62
8月	5	人	102											15						8	2	18			43	145
		消防機械	29											2						2	1	2			7	36
9月	10	人	186											9								57	19		85	271
		消防機械	55											3								8	1		12	67
10月	11	人	209	13		5							2								75				95	304
		消防機械	61	2		1							1								9				13	74
11月	4	人	51																			14			14	65
		消防機械	15																			4			4	19
12月	5	人	102							11		9											3	17	40	142
		消防機械	29							3		1											1	3	8	37
合計	100	人	1,825	38	43	13	8	26		50	15	51	6	24	2				19	21	123	257	43	41	780	2,605
		消防機械	535	5	8	3	2	4		10	3	12	2	5	1				4	4	15	40	5	7	130	665

予 防 業 務



火 災 の 実 態

令和5年中における岡崎市の火災発生状況は、出火件数100件、建物焼損床面積2,110㎡、林野焼損面積5a、損害額2億2,029万7千円、死者1人、負傷者15人であった。

1 令和5年中の火災状況と前年との比較

種 別		年 別	単位	令 和 5 年	令 和 4 年	増 減 数
出火件数	合 計	件		100	88	12
	建 物			54	58	4
	林 野			1	1	0
	車 両			17	12	5
	そ の 他			28	17	11
焼損棟数	合 計	棟		74	75	1
	全 焼			13	7	6
	半 焼			7	6	1
	部 分 焼			17	25	8
	ぼ や			37	37	0
焼損面積	建物床面積	㎡		2,110	1,680	430
	建物表面積			114	135	21
	林 野	a		5	1	4
死傷者	合 計	人		16	14	2
	死 者			1	1	0
	負 傷 者			15	13	2
り 災 世 帯 数		世帯		47	38	9
り 災 人 員		人		108	88	20
損害額	合 計	千円		220,297	172,578	47,719
	建 物			212,384	140,620	71,764
	林 野			1		1
	車 両			3,436	24,909	21,473
	そ の 他			4,476	7,049	2,573

印は、減を示す。

2 出火率（人口1万人あたりの出火件数）

	出 火 件 数 (件)	人 口 (人) (令和5年12月1日現在)	出 火 率 (件) (人口1万人当りの出火件数)
岡 崎 市	100	383,885	2.6

3 月別出火状況

区分 月別	出火件数 (件)					焼損棟数 (棟)					焼損面積			死者 (人)	負傷者 (人)	り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	損 害 額 (千円)				
	計	建物	林	野	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物	表面積 (㎡)	林	野	計	建物	林	野	車	その他		
1月	15	8		2	5	9	1	1	2	5	343	1		1	5	10	15,277	14,977		269	31	
2月	9	3		2	4	3				3				1	1	6	150	104		36	10	
3月	7	1	1	1	4	2	1			1	7	1	5				683	278	1	25	379	
4月	8	8				19	7	1	6	5	543	67		1	3	10	44,287	43,505			782	
5月	10	6		2	2	9	2	1	2	4	244	32				8	20,164	19,019		145	1,000	
6月	7	4		2	1	4		1		3	99			1	14	5	28,376	27,788		588		
7月	9	6			3	6	1		2	3	142	1		2	5	2	22,737	22,736			1	
8月	5	4			1	4			1	3	4	2		1	3	2	206	159			47	
9月	10	4		4	2	6	1	1	2	2	159	8		2	10	6	9,879	5,800		1,872	2,207	
10月	11	7		3	1	8		2	1	5	537			2	8	4	65,584	65,322		251	11	
11月	4	2		1	1	2			1	1	32				2	2	5,447	5,197		250		
12月	5	1			4	2				2		2		2	5	2	7,507	7,499			8	
合 計	100	54	1	17	28	74	13	7	17	37	2,110	114	5	1	15	47	108	220,297	212,384	1	3,436	4,476

4 曜日・時間別出火状況

区 分	出 火 件 数 (件)				焼 損 棟 数 (棟)				焼 損 面 積			死 者 (人)	負 傷 者 (人)	り 災 世 帯 (世帯)	り 災 人 員 (人)	損 害 額 (千円)						
	計	建 物	林 野	そ の 他	計	全 焼	半 焼	ば 部 分 焼 や	建 物	林 野	(a)											
												床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	計	建物	林野						
計	100	54	1	17	28	74	13	7	17	37	2,110	114	5	1	15	47	108	220,297	212,384	1	3,436	4,476
日	8	3		4	1	4	1	1	1	1	57				1	3	5	9,001	7,161		146	1,694
月	16	8		4	4	19	6	1	6	6	541	62		1	2	11	28	28,034	26,826		1,108	100
火	12	6		1	5	8	1		2	5	96	11			3	5	13	10,096	10,018		25	53
水	19	11	1	2	5	12		1	1	10	91	2	5		2	11	19	8,786	8,565	1	199	21
木	19	10		4	5	14	3	3	2	6	1,031	1			4	8	11	99,556	99,310		207	39
金	12	6		2	4	6	1		1	4	148	2			2	2	8	25,926	21,983		1,751	2,192
土	14	10			4	11	1	1	4	5	146	36		1	1	7	24	38,898	38,521			377
不 明																						
0 時 ～ 2 時	2	2				2			1	1	16			1	1	2	2	1,691	1,691			
2 時 ～ 4 時	1	1				1				1						1	4	556	556			
4 時 ～ 6 時	6	3		2	1	4		2	1	1	128	1		3	3	7	11	10,300	10,213		65	22
6 時 ～ 8 時	4	3		1		3				3				1	1	2	4	4,052	121		1,741	2,190
8 時 ～ 10 時	8	7		1		18	6	1	5	6	567	63		1	5	12	31	55,000	54,873		26	101
10 時 ～ 12 時	14	7		1	6	10	1	1	2	6	82	6		1	1	4	5	2,592	2,577		10	5
12 時 ～ 14 時	14	4	1	4	5	7	1		2	4	129	40	5		1	5	12	12,671	11,778	1	872	20
14 時 ～ 16 時	15	5		3	7	6	3		1	2	247	2				5	8	12,989	12,017		550	422
16 時 ～ 18 時	9	2		3	4	2	1			1	126							22,202	21,146		56	1,000
18 時 ～ 20 時	14	10		2	2	11		1	2	8	190	1		1	1	5	14	7,074	6,930		116	28
20 時 ～ 22 時	8	5			3	5		1	2	2	518	1		1	1			61,664	61,658			6
22 時 ～ 24 時	5	5				5	1	1	1	2	107			1	1	4	17	29,506	28,824			682
不 明																						

5 建物火災火元用途別焼損状況

区 分 建物用途別	件 数 (件)	焼 損 棟 数 (棟)					焼 損 床 面 積 (㎡)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)
		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や				
専 用 住 宅	20	37	10	4	8	15	1,132	1	7	96,094
併 用 住 宅	1	1			1		33			9,262
共 同 住 宅	10	10		1	5	4	107		4	16,304
複 合 用 途 (特 定)	5	5				5				61
飲 食 店	3	3	1		1	1	126		1	20,898
工 場 ・ 作 業 所	11	13	1	1	2	9	222		1	9,862
倉 庫	1	1				1				6
学 校	1	1		1			485			58,999
そ の 他 の 用 途	2	2	1			1	5			896
建物火災以外が火元		(1)				(1)				(2)
合 計	54	73 (74)	13	7	17	36 (37)	2,110	1	13	212,382 (212,384)

()内は種別が建物火災以外で、建物に類焼した数値も含む。

6 原因別出火状況

原因別	出火件数 (件)				焼損棟数 (棟)				焼損面積			死者 (人)	負傷者 (人)	り災世帯 (世帯)	り災人員 (人)	損 害 額 (千円)				
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 (㎡)					表面積 (㎡)	林野 (a)			
												計	建物	林野	車両			その他	計	全焼
たばこ	9	6			3	8		2	3	3	280			2	7	13	19,666	19,625		41
こんろ	7	5		2		5	1		2	2	130	1		2	2	2	21,015	20,915		100
かまど																				
風呂かまど																				
炉	1	1				1				1							5	5		
焼却炉																				
ストーブ	2	2				2				2					2	5	557	557		
こたつ																				
ポイラー																				
煙突・煙道																				
排気管	6				6												1,435			435
電気機器	1	1				1				1							300	300		1,000
電気装置	1	1				1				1							5	5		
電灯・電話等の配線	1	1				1				1		1					22	22		
内燃機関																				
配線器具	3	3				3				3	1				2	4	61	14		47
火あそび	1	1				1				1					1	6	1	1		
マッチ・ライター	3	2			1	2			1	1	33	31			2	5	9,269	9,268		1
たき火	13	1	1	12		1				1		1	5	1	1	2	18	2	1	15
溶接機・切断機	2	2				2				2							5	5		
灯火	2	2				7	1		3	3	107	60		2	7	24	17,140	17,089		51
衝突の火花																				
取灰	2	1		1		1				1				1			33	6	26	1
火入れ	1				1												4			4
放火	2				2															
放火の疑い	6	1			5	1	1				5						1,578	896		682
その他	26	14		8	4	14	1	1	4	8	618	7		2	5	12	78,121	73,091	2,825	2,205
不明	11	11				23	9	4	4	6	937	12		1	5	35	71,062	70,583	50	429
合 計	100	54	1	17	28	74	13	7	17	37	2,110	114	5	1	15	47	220,297	212,384	1	3,436
																				4,476

7 最近10年間の推移

種別 年別	出火件数 (件)					焼損面積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)				
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	建 物 (㎡)	林 野 (a)			計	建 物	林 野	車 両	そ の 他
平成 26年	118	59	5	10	44	1,720	60	2	27	124,821	115,537		6,918	2,366
平成 27年	91	58		13	20	2,877	4	1	12	204,434	193,657		6,110	4,667
平成 28年	94	58	1	12	23	3,929	11	4	14	353,006	345,272		6,173	1,561
平成 29年	102	52	3	12	35	1,902	25	3	20	250,583	207,276		35,970	7,337
平成 30年	98	46	6	14	32	1,530	37	1	14	197,794	186,003	23	4,563	7,205
令和 元年	115	71	3	14	27	2,959	6	4	19	396,068	379,257		10,248	6,563
令和 2年	89	51	2	9	27	2,125	15	6	15	188,295	179,054		6,135	3,106
令和 3年	95	47	6	11	31	1,387	32	3	25	121,517	89,361	244	19,741	12,171
令和 4年	88	58	1	12	17	1,680	1	1	13	172,578	140,620		24,909	7,049
令和 5年	100	54	1	17	28	2,110	5	1	15	220,297	212,384	1	3,436	4,476

8 管轄区域別出火状況

区 分 管轄区域別			出 火 件 数 (件)					焼損面積		死 者 (人)	負 傷 者 (人)	損 害 額 (千円)
			計	建 物	林 野	車 両	そ 他	建 物 (㎡)	林 野 (a)			
中 消 防 署	本 署	広 幡	4	2		1	1	77				2,572
		連 尺	4	4				38				2,635
		梅 園	3	1		1	1				1	53
		根 石	2	2								14
		三 島	4	3			1	182				6,530
		六 名										
		小 計	17	12		2	3	297			1	11,804
	北 分 署	常 磐	2	2				106				4,379
		岩 津	6	4		1	1	658			1	86,320
		小 計	8	6		1	1	764			1	90,699
	花園出張所	岩 津	8	2	1	1	4		5			393
	合 計		33	20	1	4	8	1,061	5		2	102,896
東 消 防 署	本 署	美 合	5	3			2	137				7,661
		男 川	3			2	1					231
		竜 谷	1				1					
		藤 川										
		河 合	1				1					2
		小 計	10	3		2	5	137				7,894
	南 分 署	羽 根	7	5			2	122			3	30,766
		岡 崎	5	4			1	4				931
		福 岡	2			1	1				1	27
		六ツ美	1	1							1	1
		小 計	15	10		1	4	126			5	31,725
	青野出張所	福 岡	1	1								57
		六ツ美	4	1		1	2	7			1	662
		小 計	5	2		1	2	7			1	719
	額田出張所	額 田	3	1			2	22				1,120
	本宿出張所	山 中										
		本 宿	2	1			1					2
		小 計	2	1			1					2
	形埜出張所	額 田										
	合 計		35	17		4	14	292			6	41,460
	西消防署本署	矢 作	24	17		2	5	757		1	7	70,047
	高 速 道 路		8			7	1					5,894
	総 合 計		100	54	1	17	28	2,110	5	1	15	220,297

9 最近5年間の主要火災

損害額 5,000千円以上

区 分 年月日	出火場所	用 途	焼損床面積 (㎡)
31. 1. 10	天白町	共同住宅	125
2. 8	大平町	作業場	232
1. 5. 5	上和田町	住宅	109
5. 17	六名2丁目	寺院	426
6. 18	高隆寺町	ごみ処理施設	432
6. 28	西阿知和町	工場	89
7. 25	井田南町	飲食店	
8. 21	伊賀新町	共同住宅	39
8. 24	羽根町	工場	364
9. 22	在家町	住宅	155
11. 6	小美町	工場	330
11. 11	真伝町	住宅	45
12. 7	北野町	車庫	43
12. 11	東牧内町	住宅	143
2. 1. 16	橋目町	住宅	271
1. 21	赤浜町	住宅	159
2. 17	江口2丁目	住宅	87
2. 5. 14	大門3丁目	住宅	364
7. 28	舞木町	住宅	80
8. 15	鴨田町	複合用途（非特定）	201
8. 23	宇頭町	住宅	191
10. 29	竜泉寺町	住宅	84
12. 15	大樹寺1丁目	工場	194
12. 21	竜美北2丁目	住宅	116
3. 3. 11	戸崎町	住宅	212
4. 15	鳥川町	車両	

区 分 年月日	出火場所	用 途	焼損床面積 (㎡)
5. 15	合歡木町	住宅	217
5. 29	小美町	住宅	129
6. 16	伊賀町	併用住宅	204
7. 26	中島町	住宅	80
10. 20	鹿勝川町	車両	
11. 6	本宿西1丁目	車両	
11. 20	上地4丁目	住宅	140
12. 6	明大寺町	旅館	64
4. 3. 4	中島中町	住宅	47
9. 11	茅原沢町	車両	
9. 22	宮石町	車両	
11. 4	上地3丁目	住宅	207
11. 15	西蔵前町	共同住宅	33
11. 17	大樹寺1丁目	工場	503
11. 27	細川町	住宅	378
5. 1. 26	明大寺町	工場	182
4. 3	大和町	住宅	107
4. 13	羽根町	住宅	117
5. 25	美合町	住宅	133
5. 27	小針町	併用住宅	33
6. 17	東本郷町	住宅	99
7. 14	鴨田南町	飲食店	126
10. 8	上里1丁目	住宅	47
10. 12	岩津町	学校	485
11. 29	小針町	共同住宅	32
12. 12	羽根町	共同住宅	

10 高速道路火災

(1) 東名高速道路

ア 区間別火災状況

区 分	K P 件 数	豊田市 豊田ジャンクション～ 302.6	岡崎市 302.6～ 293.4	岡崎市 岡崎インター 293.4	岡崎市 293.4～ 283.9	豊川市 283.9～ 音羽蒲郡インター	計
		出火件数	出火件数	出火件数	出火件数	出火件数	出火件数
上 り 線							
下 り 線					1		1
そ の 他					1		1
計					2		2

「その他」とは、インタ - チェンジ、ジャンクション、パ - キングエリア、中央分離帯等をいう。

イ 月別火災状況

種 別	月 別	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
建 物														
車 両			1											1
そ の 他								1						1
計			1					1						2
焼 損 面 積 (m ²)								1						1
損 害 額 (千 円)			10											10

ウ 原因別等状況

区 分	出 火 件 数	原 因								出火車両区分								その他の火災発生箇所区分			死傷者	
		たばこ	排気管	内燃機関	衝突の火花	高温の固体	交通機関内配線	その他	不明	大型バス	マイクロバス	普通乗用車	軽乗用車	大型トラック	中型トラック	小型トラック	その他	中央分離帯	法面	その他ランプウ干等	死 者	負 傷 者
建 物																						
車 両	1							1				1										
そ の 他	1	1																1				
計	2	1						1				1						1				

(2) 新東名高速道路

ア 区間別火災状況

区 分	K P 件 数	豊田市 豊田東ジャンクション～ 251.4	岡崎市 251.4～ 236.5	岡崎市 岡崎東インター 236.5	岡崎市 236.5～ 230.1	豊川市 230.1～ 新城インター	計
		出火件数	出火件数	出火件数	出火件数	出火件数	出火件数
上り線			2		1		3
下り線			2				2
その他			1				1
計			5		1		6

「その他」とは、東海環状自動車道、インタ - チェンジ、ジャンクション、パ - キングエリア、中央分離帯等をいう。

イ 月別火災状況

種 別	月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
建物														
車両		1				1	1			1	1	1		6
その他														
計		1				1	1			1	1	1		6
焼 損 面 積 (m ²)														
損 害 額 (千 円)		80				1,045	578			3,930	1	250		5,884

ウ 原因別等状況

区 分 <
--

予 防

1 防火管理

(1) 防火対象物の状況

150㎡以上（17項を除く） 令和5年12月31日

区 分		1項		2項			3項		4項		5項		6項				7項	8項	9項		10項	11項	12項	13項	14項	15項	16項		17項																								
		イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ																									
																													公集	キナ	遊ダ	性特	営	二	待料	飲	百マ	旅ホ	寄共	病診	有養知	老老	小各	図美	蒸	公	車	神教	イ	倉	前し	複特	イ
管轄区域別		イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ																								
中消防署	本 署	5	67	2	9	1	2	1	117	153	18	1,425	74	21	75	20	128	7			4	82	274	59	219	463	476	266	9	3,977																							
	北 分 署		30		6		3		40	89	1	480	21	14	28	13	46	2				37	277	9	145	192	90	84	13	1,620																							
	花園出張所		9						4	8		37	3	2	3	1	12	2				8	28	3	29	21	12	5		187																							
	合 計	5	106	2	15	1	5	1	161	250	19	1,942	98	37	106	34	186	11			4	127	579	71	393	676	578	355	22	5,784																							
東消防署	本 署	3	42		3				23	63	8	467	30	27	38	14	87	2	1			52	268	21	206	237	72	66		1,730																							
	南 分 署	1	43		7		2		67	141	4	1,150	54	17	39	4	59	1	2		1	31	157	29	100	252	202	123		2,486																							
	青野出張所		26	1					14	29		221	14	7	30	1	15					26	224	3	124	81	39	20		875																							
	額田出張所		11						11	4	1	5	2	4	4		19	1				25	70	7	45	39	11	4		263																							
	本宿出張所		11		1				2	8	2	79	8	3	14	6	14	1			1	20	72	6	36	40	14	17		355																							
	形埜出張所		4						1	1	1		2		2		5					9	49	5	25	44	4	5	2	159																							
	合 計	4	137	1	11		2		118	246	16	1,922	110	58	127	25	199	5	3		2	163	840	71	536	693	342	235	2	5,868																							
西消防署本署				4					22	47		807	19	20	27	4	49			1	2	37	390	19	158	238	83	68	1	2,027																							
總 合 計	9	274	3	30	1	7	1	301	543	35	4,671	227	115	260	63	434	16	3	1	8	327	1,809	161	1,087	1,607	1,003	658	25	13,679																								

(2) 管轄区域別予防査察等状況

令和5年12月31日

区分	1項		2項		3項		4項		5項		6項			7項		8項		9項		10項		11項		12項		13項		14項		15項		16項		17項		計		
	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ		ロ	
																																						映観
管轄区域別	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ
中消防署	2	50	8	8						102	96	13	181	51	6	24	46	1		1	9	32	12	44	109	252	77	3	50	3	24	1,204						
		9		3		1				10	46		67	15	1	5	12	1		5	64	2	42	70	74	29	2	22									480	
		16								1	6		20	3		1					5		2	7	8	1		3	1								74	
	2	75	8	11			1				113	148	13	268	69	7	29	58	2		1	14	101	14	88	186	334	107	5	75	4	24	1,758					
東消防署	2	18		3						11	31	8	43	19	10	16	8	19			6	46	19	42	89	24	16		53	6	20	509						
		16				1				42	84	4	95	34	7	26	48			5	41	8	23	68	76	32		31	1	21	663							
		3								10	25	1	40	12	3	17	16				21	24	1	17	22	26	2	1	21							262		
		20								5		1			2		1			2	16	6	20	14	4	2		10									105	
		2								2	2	1	10	7	1	6	3	1		4	5	2	9	11	10	3		32									115	
		12								2		6		1		1					26		8	7	2	3		6	2								76	
	2	71		3		1				72	142	21	188	73	23	66	8	87	1		38	158	36	119	211	142	58	1	153	9	47	1,730						
西消防署本署		9		3						23	27		134	24	2	10	30			5	12	58	8	23	49	48	23	1	113								602	
総合計	4	155	8	17		2				208	317	34	590	166	32	105	9	175	3	6	64	317	58	230	446	524	188	7	341	13	71	4,090						

(3) 防火管理者を必要とする防火対象物の状況

令和5年12月31日

区 分		1項		2項			3項		4項	5項		6項				7項	8項	9項		10項	11項	12項	13項	14項	15項	16項		17項	計		
		イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	ハ	二	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ	ロ	イ			
映 画 館		公 集	キ ナ	遊 ダ	性 特	カ イ 個	待 料	飲	百 マ	旅 ホ	寄 共	病 診	有 養	老 老	人 人	ホ 亦	イ ー	蒸 ・ 熱	公 衆	車 両	神 教	工 作	車 駐	倉 庫	前 し	各 な	複 特	文 化			
画 覧 会 場		会 会	ヤ イ	ン	風 殊	ケ ネ オ	理	食	貨 ケ	テ	同 住	療	料 障	老 老	人 人	ホ 亦	イ ー	・ 熱 気	浴 場	の 停	社 ・ 寺	業	車	庫	該 業	用	合 特	用 途			
館 場 堂 場		場	バ ク	ホ	関 業	ッ ト 漫	合 店	店	店 ト	館 ル	舍 宅	院 所	ム ム 等	施 設	園 校	校 校	館 館	浴 場	庫 庫	場 院	會 會	場 場	庫 庫	庫 庫	場 場	場 場	場 場	財 財			
管 轄 区 域 別		本 署	3	82	2	8	1	2	1	120	14	154	25	21	34	8	39	5				19	10			103	229	25	1	1,026	
		北 分 署		52		4		3		41	72	1	30	4	14	13	4				13	15		1	22	43	6	3	354		
		花 園 出 張 所		20					3	5			2	1	2	2	1	3	1			4	2		1	1	5	1		54	
		合 計	3	154	2	12	1	5	1	164	197	15	186	30	37	49	13	55	6			36	27		2	126	277	32	4	1,434	
東 消 防 署		本 署	2	44		3			25	45	7	18	14	17	19	5	18	2				19	16		7	18	39	7		325	
		南 分 署		50		5		2		73	111	4	89	21	14	19	3	19	1	2	1	8	11	1		38	118	16	1	607	
		青 野 出 張 所		28	1					13	18		10	6	7	11	1	4				8	13		3	6	22			151	
		額 田 出 張 所		22						5	1	1	1		4	3		3	1			3	7			1	8	2	1	63	
		本 宿 出 張 所		14		1				3	5	1	7	2	3	10	2	5	1				5	14			3	10	1		87
		形 埜 出 張 所		6												2		2				2	4		1	1	2		1	21	
合 計		2	164	1	9		2		119	180	13	125	43	45	64	11	51	5	2	1	45	65	1	11	67	199	26	3	1,254		
西 消 防 署 本 署			38		3				28	39		59	3	17	15	3	11				9	15		1	10	50	7	1	309		
總 合 計		5	356	3	24	1	7	1	311	416	28	370	76	99	128	27	117	11	2	1	90	107	1	14	203	526	65	8	2,997		

(4) 防火管理講習等の状況

学校、病院、工場、事業場、興行場、百貨店、複合用途その他多数の者が出入し、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者は、防火管理者を定め、消防計画の作成、消防用設備等の点検及び整備、火気の手扱いに関する監督、消火、通報及び避難の訓練その他防火管理上必要な業務を行わせなければならない。

令和5年度防火管理講習等実施状況

区 分	実 施 日	講習会場
防 災 新 規 講 習	令和5年5月31日	岡崎市竜美丘会館 501会議室
防 火 管 理 講 習 (甲 種 の み)	令和5年6月15日	岡崎市竜美丘会館 ホール
防 火 管 理 講 習 (乙 種 の み)	令和5年6月28日	岡崎市竜美丘会館 ホール
防 火 管 理 講 習 (甲 種 の み)	令和5年7月20日	岡崎市竜美丘会館 ホール
防 火 管 理 講 習 (乙 種 の み)	令和5年9月14日	岡崎市竜美丘会館 501会議室
防 火 管 理 講 習 (甲 種 の み)	令和5年9月21日	岡崎市竜美丘会館 ホール
甲種防火管理再講習	令和5年11月28日	岡崎市福社会館 6 階大ホール
防 火 管 理 講 習 (甲 種 の み)	令和5年12月21日	岡崎市竜美丘会館 ホール
防 火 管 理 講 習 (甲 種 の み)	令和6年2月17日	岡崎市竜美丘会館 ホール

昭和36年度～防火管理講習を開催

昭和62年度～甲種・乙種の2区分で開催

平成17年度～甲種防火管理再講習を開催

平成21年度～防災管理新規講習を開催

平成26年度～防災管理再講習を開催

平成30年度～一般財団法人日本防火・防災協会に依頼

(5) 消防用設備等の点検報告の状況

令和5年12月31日

区分 項別		点検を要する防火対象物			報告済防火対象物		
		総 数	1,000 m ² 未 満	1,000 m ² 以 上	総 数	1,000 m ² 未 満	1,000 m ² 以 上
1 項	イ	9	3	6	8	3	5
	ロ	296	269	27	230	210	20
2 項	イ	4	4		2	2	
	ロ	32	20	12	25	13	12
	ハ	1	1				
	ニ	7	5	2	6	5	1
3 項	イ	1	1				
	ロ	484	481	3	249	246	3
4 項		642	524	118	471	367	104
5 項	イ	49	22	27	44	18	26
	ロ	4,588	3,850	738	3,916	3,290	626
6 項	イ	249	220	29	192	165	27
	ロ	114	65	49	104	60	44
	ハ	318	282	36	259	226	33
	ニ	64	38	26	58	35	23
7 項		420	174	246	382	149	233
8 項		17	11	6	16	10	6
9 項	イ	3	1	2	2	1	1
	ロ	1	1		1	1	
10 項		7	6	1	6	6	
11 項		265	240	25	159	136	23
12 項	イ	1,823	1,382	441	1,280	914	366
13 項	イ	166	105	61	120	66	54
14 項		1,167	1,014	153	761	644	117
15 項		1,478	1,211	267	1,026	802	224
16 項	イ	981	838	143	582	459	123
	ロ	473	396	77	301	240	61
17 項		25	24	1	25	24	1
合計		13,684	11,188	2,496	10,225	8,092	2,133

(6) 階別防火対象物状況（3階建以上）

令和5年12月31日

階別 項別	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階	16 階 以上	計
1 項	12	3	2	1											18
2 項	4	5													9
3 項	34	4	1	1											40
4 項	35	10	6	1											52
5 項	922	459	233	73	57	63	35	34	35	15	13	24	24	5	1,992
6 項	87	20	6	7		2	1	1							124
7 項	119	62	10	8	2	3									204
8 項	1		1												2
9 項															
10 項	3														3
11 項	14	2	2												18
12 項	135	23	13	2	1	2									176
13 項	15	11	1	2											29
14 項	44	9	2												55
15 項	260	74	32	18	11	11	4	3							413
16 項	527	161	61	28	17	15	4	2		1				1	817
17 項															
計	2,212	843	370	141	88	96	44	40	35	16	13	24	24	6	3,952

(7) 高さ31mをこえる建築物又は11階以上の建築物

令和5年12月31日

1	岡崎タワーレジデンス	(99.4m・31F)	76	ミッドシティコート竜美丘	(38.3m・13F)
2	シビックタワー岡崎	(59.5m・20F)	77	Tステージ鴨田	(38.3m・13F)
3	Tステージ岡崎ウィングタワー	(59.4m・20F)	78	サンシティ岡崎駅前	(37.9m・12F)
4	岡崎ウィズスクエア	(59.4m・20F)	79	リコット岡崎羽根	(37.9m・13F)
5	リコットタワー岡崎康生	(59.2m・20F)	80	第2マルワビル	(37.9m・9F)
6	リコット岡崎公園タワーパーキング	(52.86m・2F)	81	アーバンライフ栄	(37.6m・13F)
7	岡崎信用金庫本店	(49.4m・10F)	82	藤田学園岡崎医療センター	(37.5m・8F)
8	ミッドシティレジデンス岡崎康生 タワーパーキング	(46.1m・1F)	83	アストル竜美ヶ丘	(37.3m・12F)
9	レゾンシティ岡崎駅前プレミアムコート駐車場	(45.8m・2F)	84	ライオンズマンション東岡崎	(37.2m・12F)
10	ジャパンレンタカー岡崎店	(45.3m・3F)	85	BELISTA岡崎戸崎	(37.2m・11F)
11	サンクレーア梅園	(44.6m・15F)	86	ロイヤルマンション緑丘	(37.0m・13F)
12	ロイヤルシティ岡崎公園	(44.5m・15F)	87	シャルマンコーポ大樹寺	(36.9m・13F)
13	S A キャッスル岡崎パークタワー	(44.3m・16F)	88	株式会社マルヤス 事務本館	(36.9m・8F)
14	ファミール東岡崎スカイフォーラム	(44.3m・15F)	89	シティライフ岡崎パークウェイ	(36.6m・12F)
15	カーサビアンカ東岡崎	(44.3m・15F)	90	シティライフ岡崎マックス	(36.4m・12F)
16	藤和康生町ホームズ	(44.2m・15F)	91	リコット東岡崎	(36.4m・13F)
17	グリーンゲートレジデンス イーストウィング	(44.2m・15F)	92	スーパホテル岡崎	(36.3m・12F)
18	グリーンゲートレジデンス ガーデンウィング	(44.2m・15F)	93	ミッドシティセントラル東岡崎	(36.1m・11F)
19	岡崎オーワホテル	(44.2m・14F)	94	ミッドシティプレミアム北岡崎	(35.9m・12F)
20	サンクレーア岡崎大門	(44.1m・15F)	95	キングスコート南天白	(35.8m・13F)
21	リコット岡崎城	(44.0m・15F)	96	ミッドシティレジデンス岡崎康生 マンション棟	(35.7m・12F)
22	岡崎市中央クリーンセンター 工場棟	(44.0m・8F)	97	五万石家具総本店 茶臼山ハイツ	(35.6m・12F)
23	ボレスター竜美丘プレミアムレジデンス	(43.9m・15F)	98	日本エステル(株)岡崎工場	(35.4m・7F)
24	リコット岡崎公園	(43.9m・15F)	99	サンアメニティ朝日	(35.0m・12F)
25	ミッドシティガーデン東岡崎 マンション棟	(43.7m・15F)	100	プラウドモース末広町	(34.7m・11F)
26	グリーンゲートレジデンス ブライトウィング	(43.6m・15F)	101	リバブル北野	(34.4m・12F)
27	グリーンゲートレジデンス ウェストウィング	(43.6m・15F)	102	キャッスルハイツ美合駅前	(34.2m・12F)
28	グリーンゲートレジデンス セントラルウィング	(43.6m・15F)	103	サンライズ康生	(33.9m・11F)
29	三菱自動車 開発本館	(43.5m・9F)	104	プラウド東岡崎	(33.9m・11F)
30	愛知県西三河総合庁舎	(43.5m・10F)	105	岡崎市役所東庁舎・福祉会館	(33.8m・7F)
31	レーブルタワー岡崎北	(43.4m・15F)	106	中部電力岡崎ビル	(33.7m・8F)
32	ライオンズガーデン岡崎公園	(43.2m・14F)	107	サンアメニティ岡崎駅	(33.6m・12F)
33	インベリアルシティ岡崎公園	(43.0m・13F)	108	ビュフォート岡崎	(33.6m・12F)
34	メーブルタワー竜美丘	(42.9m・15F)	109	シャトー岡崎 番館	(33.3m・12F)
35	レゾンシティ岡崎駅前プレミアムコート	(42.9m・14F)	110	岡崎女子短期大学 2号館	(32.9m・8F)
36	シティライフ岡崎駅北	(42.8m・14F)	111	岡崎地方合同庁舎	(32.9m・7F)
37	藤和シティホームズ岡崎公園	(42.6m・15F)	112	サンアメニティ美合ステーション	(32.8m・11F)
38	リコットタワー岡崎康生 パーキング	(42.4m・2F)	113	リコット岡崎駅東	(32.8m・11F)
39	ライオンズガーデン東岡崎式番館	(42.2m・14F)	114	サンシティウエストパーク天白	(32.7m・11F)
40	レゾンシティ南岡崎	(42.2m・14F)	115	サンアメニティ石神式番館	(32.6m・11F)
41	ノステルコート岡崎共同住宅棟	(42.1m・14F)	116	ハートヒルズ日名	(32.5m・11F)
42	ARIA 33	(42.1m・14F)	117	ダイアパレス岡崎南公園	(32.3m・11F)
43	アルバックス岡崎駅東	(42.1m・13F)	118	第一生命・三井住友海上岡崎ビル駐車場	(32.3m・1F)
44	エスポアクレメント光ヶ丘	(42.0m・15F)	119	ホテルリブマックス	(32.2m・10F)
45	自然科学研究機構 山手1～5号館	(42.0m・10F)	120	株式会社マキタ岡崎工場J棟	(32.2m・5F)
46	岡崎市民病院	(42.0m・9F)	121	モデルノ矢作	(32.1m・11F)
47	エスポア岡崎	(41.9m・15F)	122	セリジェ伊賀	(32.0m・11F)
48	リコット岡崎駅北	(41.9m・14F)	123	岡崎センタービル	(31.8m・9F)
49	グローリアス岡崎	(41.8m・15F)	124	ユニーブル東岡崎	(31.5m・11F)
50	ネオシティ岡崎南	(41.8m・15F)	125	スペクトルティアラ宇頭	(31.5m・11F)
51	グローリアス岡崎戸崎町	(41.6m・15F)	126	(株)和光地所本社ビル	(31.5m・8F)
52	レゾンシティ岡崎駅前	(41.3m・14F)	127	ノスタルコート タワーパーキング	(31.5m・3F)
53	レゾンシティ竜美ヶ丘	(41.3m・14F)	128	岡崎市役所西庁舎	(31.4m・8F)
54	Heart Hills 城北	(41.1m・14F)	129	フタバ産業(株)岡崎工場	(31.2m・7F)
55	藤和シティホームズ東岡崎	(41.1m・14F)	130	グレースメゾン光ヶ丘	(31.1m・11F)
56	ネオシティ岡崎	(41.0m・15F)	131	エスポワール舞木	(31.0m・11F)
57	モアグレース城北	(41.0m・14F)	132	コムレスファイブマンション	(31.0m・11F)
58	シャンボール康生	(40.7m・14F)	133	グラード岡崎	(30.9m・11F)
59	シャイニングヒルズ	(40.7m・13F)	134	フレストスクエア岡崎井田南町	(30.9m・11F)
60	ARIA 22	(40.5m・14F)	135	サンシティ矢作パーク	(30.9m・11F)
61	サンシティ岡崎駅西	(40.4m・13F)	136	サンシティ矢作橋ガーデン	(30.9m・11F)
62	藤和シティコーポ伝馬通	(40.4m・14F)	137	シャルマンコーポ戸崎	(30.7m・11F)
63	ミッドシティセントラル東岡崎 立体駐車場	(40.1m・1F)	138	シャトレー中岡崎	(30.7m・11F)
64	シャトレー康生ツインズ北館	(40.0m・14F)	139	サンシティ美合ガーデン	(30.7m・11F)
65	メーブルタワー竜美ヶ丘アネックス	(40.0m・14F)	140	サンシティ大樹寺	(30.4m・11F)
66	レインボー城北	(39.9m・13F)	141	キングスコート久後崎	(30.4m・11F)
67	岡崎信用金庫 第2本部	(39.8m・8F)	142	グランドステージ岡崎	(30.4m・11F)
68	サンシティガーデンヒルズ光ヶ丘	(39.5m・14F)	143	グローリアス岡崎大和町	(30.4m・11F)
69	藤和シティコーポ東岡崎	(39.4m・14F)	144	キングスコート岡崎公園	(30.4m・11F)
70	ユニーブル矢作	(39.3m・14F)	145	シャンボール岡崎	(30.3m・11F)
71	藤和シティコーポ岡崎	(39.3m・14F)	146	ユーハウス第2岡崎	(30.1m・11F)
72	ライオンズマンション西岡崎	(39.1m・14F)	147	シャトー岡崎 番館	(30.0m・11F)
73	第一生命・三井住友海上岡崎ビル	(38.8m・10F)	148	シャンボール西岡崎	(29.7m・11F)
74	セントラルガーデン・レジデンス岡崎(住居棟)	(38.8m・13F)	149	ユートピア小豆坂壱番館・式番館	(29.6m・11F)
75	フェリカーサ明大寺	(38.4m・11F)			

(8) 火災予防条例諸届出状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

月 別 区 分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
喫煙、裸火使用 又は危険物品持込み 承認申請書	4	1	3	12	3	1	2	1	1	2	1	2	33
防火対象物 使用開始届	10	18	29	13	14	21	16	20	10	16	15	21	203
消防訓練実施届	163	201	213	195	261	264	160	225	320	329	316	179	2,826
炉等設置届	2	2	1	2	1	2	2	1	8	2	1	5	29
発電設備等設置届	8	7	4	2	3	2	9	5	8	8	14	6	76
ネオン管灯設備 設置届													
火災と紛らわしい煙又 は火災を発するおそれ のある行為届	21	15	16	12	6	9	18	9	20	23	43	105	297
煙火打上げ (仕掛け)届	1	2	4	4	2	5	2	10	39	15		3	87
溶接(溶断) 作業届	2	1	5	4	2	2	6	7	7	11	6	10	63
催物開催届			2	1		1		2	1	1	1		9
道路工事届	61	83	87	128	75	132	96	127	117	108	127	113	1,254
露店等の開設届出書	5	16	20	35	25	10	26	20	22	36	32	12	259
危険物貯蔵 (取扱い)開始届	3	3	2	2		7	2	7	5	7	2	7	47
危険物貯蔵 (取扱い)変更届			2	2	2	2	1	2	2	4	5	4	26
危険物貯蔵 (取扱い)廃止届	2	2	1		5	1	3	5		2	2	1	24
タンク検査申請書				1						1			2
消防用設備等 工事計画届	59	43	67	64	51	69	47	70	53	51	50	52	676
計	341	394	456	477	450	528	390	511	613	616	615	520	5,911

(9) 消防訓練等実施状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区 分	消防訓練	出前講座				合計
		起震車試乗	初期消火訓練	車両見学	小計	
	回数/人員	回数/人員	回数/人員	回数/人員	回数/人員	回数/人員
事業所等	2,486 88,342	9 350	7 168	14 370	30 888	2,516 89,230
学 校	98 47,969	25 2,592	3 301	5 341	33 3,234	131 51,203
幼稚園 保育園	175 27,265			3 199	3 199	178 27,464
防災防犯 協会		19 1,245	5 229		24 1,474	24 1,474
そ の 他 (子供会等)		12 711	3 80	7 206	22 997	22 997
合 計	2,759	65	18	29	112	2,871
回数/人員	163,576	4,898	778	1,116	6,792	170,368

消防訓練とは、消防法施行令第3条の2第3項の規定に基づき、学校、幼稚園・保育園、事業所等において実施する消火、通報及び避難の訓練をいう。

出前講座とは、一般市民、自主防災組織等を対象に、災害予防、防災啓発等を目的として実施する講習会をいう。

(10) 起震車稼働状況

区分	稼働回数	搭乗人員	区分	稼働回数	搭乗人員
1月	4	235	7月	5	340
2月			8月	5	298
3月	2	120	9月	19	1850
4月	3	360	10月	14	1240
5月	1	570	11月	17	1,100
6月	7	410	12月	7	495
			合計	84	7,018

岡崎市生涯学習市職員出前講座申込書以外の届出も含む。

(11) 月別消防訓練等実施状況

令和5年1月1日～令和5年12月31日

区 分	消防訓練	出前講座				合計
		起震車試乗	初期消火訓練	車両見学	小計	
	回数/人員	回数/人員	回数/人員	回数/人員	回数/人員	回数/人員
1 月	119 10,107	4 235			4 235	123 10,342
2 月	209 9,062					209 9,062
3 月	233 6,004	2 120			2 120	235 6,124
4 月	186 21,277	2 210	2 205	1 16	5 431	191 21,708
5 月	204 11,821		1 60	3 100	4 160	208 11,981
6 月	281 12,745	5 340		2 146	7 486	288 13,231
7 月	161 6,520	5 340	1 39	5 110	11 489	172 7,009
8 月	130 12,616	3 158	3 120	4 70	10 348	140 12,964
9 月	356 20,048	15 1,390	5 179	4 136	24 1,705	380 21,753
10月	319 21,733	10 910	1 30	4 190	15 1,130	334 22,863
11月	343 23,117	13 765	5 145	3 106	21 1,016	364 24,133
12月	218 8,526	6 430		3 242	9 672	227 9,198
合 計	2,759	65	18	29	112	2,871
回数/人員	163,576	4,898	778	1,116	6,792	170,368

2 消 防 同 意

(1) 管轄区域別建築物同意状況（敷地別）

令和5年12月31日

区分		居 住 用		事 業 場												複 合 用 途 対 象 物	そ の 他	計	前 年 比 較						
				観 覧 場 ・ 集 会 場	キ ャ バ レ ー 遊 技 場	料 理 店 ・ 飲 食 店	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	旅 館 ・ ホ テ ル	病 院 ・ 保 護 施 設	学 校	美 術 館 ・ 博 物 館	公 衆 浴 場	神 社 ・ 寺 院	工 場 ・ 作 業 場	車 庫 ・ 駐 車 場					倉 庫	事 務 所				
管轄区域別				本 署	178	26	1	1	1	3		13	9			2	6	1	2	19	10	272	3		
				北 分 署	18	6				3	5	4							5	2	2	6		51	16
				花園出張所	1																	1		2	5
				合 計	197	32	1	1	1	6	18	13		2	11	3	4	26	10	325	14				
東 消 防 署				本 署	13	6				4	5	2				5		3	11	1	50	4			
				南 分 署	92	16	1			5	10	1			1	2	3	15	7				153	32	
				青野出張所	14	5			1	2	4				3	1	3						33	11	
				額田出張所											3			2					5	2	
				本宿出張所	1										1	1	1						4	13	
				形埜出張所											1				1				2		
				合 計	120	27	1		1	11	19	3			14	4	10	29	8				247	2	
				西消防署本署	30	11				1					6	1	4	8	3				64	10	
総 合 計				347	70	2	1	2	18		37	16		2	31	8	18	63	21	636	6				

印は、減を示す。

(2) 建築物構造別同意状況（棟別）

令和5年12月31日

管轄区域別		耐火	準耐火	その他	計
中消防署	本 署	27	21	248	296
	北 分 署	3	11	39	53
	花園出張所			3	3
	合 計	30	32	290	352
東消防署	本 署	3	10	84	97
	南 分 署	6	25	129	160
	青野出張所	1	9	26	36
	額田出張所		1	4	5
	本宿出張所		2	2	4
	形埜出張所		1	1	2
	合 計	10	48	246	304
西 消 防 署 本 署		5	7	52	64
総 合 計		45	87	588	720

(3) 建築物工事別同意状況（棟別）

令和5年12月31日

区 分 管轄区域別		新 築	増 築	改 築	用 途 変 更	その他	計
中消防署	本 署	274	19		3		296
	北 分 署	46	7				53
	花 園 出 張 所	1		1		1	3
	合 計	321	26	1	3	1	352
東消防署	本 署	90	6			1	97
	南 分 署	147	12		1		160
	青 野 出 張 所	34	2				36
	額 田 出 張 所		5				5
	本 宿 出 張 所	3	1				4
	形 埜 出 張 所		2				2
	合 計	274	28		1	1	304
西消防署本署		49	15				64
総 合 計		644	69	1	4	2	720

3 危険物規制

(1) 管轄区域別危険物施設状況

令和5年12月31日

施設製造 管轄区域別		所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	計
中消防署	本 署	2	14	26	1	21		7	2	20 (5)	7		20	120
	北 分 署		18	4	2	6			3	14 (8)			15	62
	花園出張所		1	1		3		7		3 (1)			2	17
	合 計	2	33	31	3	30		14	5	37 (14)	7		37	199
東消防署	本 署		24	9	4	25		13	3	22 (13)	1		25	126
	南 分 署	2	6	6		10		4		17 (4)			9	54
	青野出張所	1	11	1		5		3	1	17 (10)			6	45
	額田出張所		5	3	2	3		2		8 (6)			3	26
	本宿出張所		13	9	3	6		1	1	8 (7)			11	52
	形埜出張所		6	2		1		2		3 (3)			3	17
	合 計	3	65	30	9	50		25	5	75 (43)	1		57	320
西消防署本署			32	5	3	37		4	3	28 (21)		1	36	149
総 合 計		5	130	66	15	117		43	13	140 (78)	8	1	130	668

() 内は、自家用を示す。

(2) 危険物施設の推移

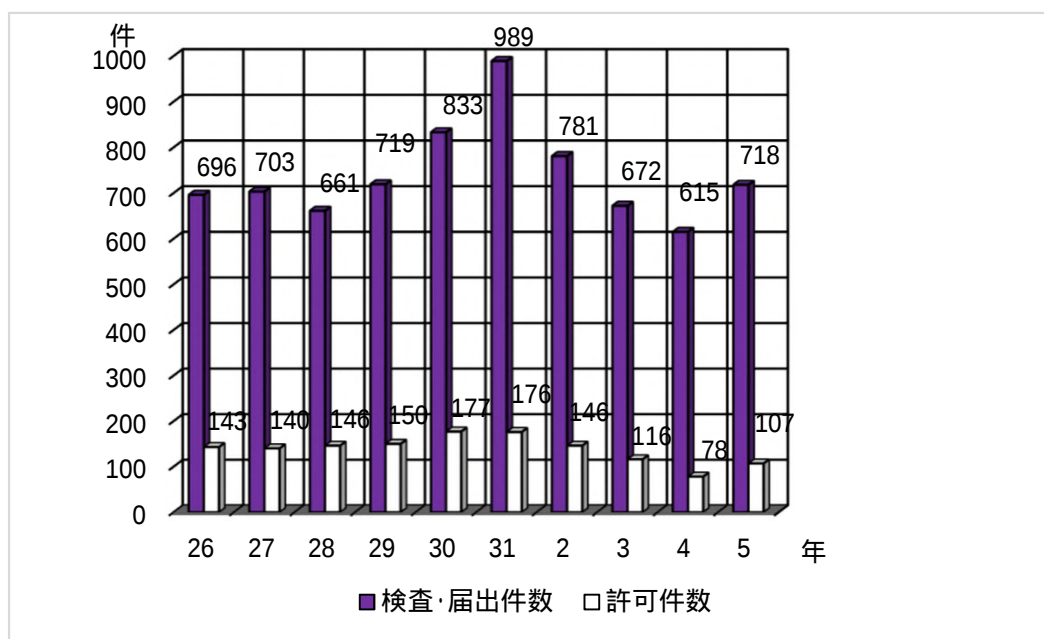
施設 \ 年別	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
総 数	735	728	707	695	697	698	694	676	671	668
製 造 所	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
屋内貯蔵所	122	122	119	120	122	126	127	126	128	130
屋外タンク 貯 蔵 所	80	79	70	72	72	70	69	68	67	66
屋内タンク 貯 蔵 所	17	17	17	17	16	16	16	15	15	15
地下タンク 貯 蔵 所	142	143	138	133	130	128	126	118	115	117
簡易タンク 貯 蔵 所										
移動タンク 貯 蔵 所	37	38	40	39	44	43	47	46	45	43
屋外貯蔵所	15	15	15	15	15	14	14	13	13	13
給油取扱所	155 (81)	153 (82)	152 (83)	151 (83)	149 (82)	146 (80)	146 (80)	144 (80)	142 (79)	140 (78)
第 一 種 販売取扱所	12	11	11	10	9	9	8	8	8	8
第 二 種 販売取扱所	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
一般取扱所	148	143	138	131	134	140	135	132	132	130

()内は、自家用を示す。

(3) 月別危険物施設許可・検査状況

月 別			1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計	
施 設																
設置 ・ 変更 許可	製 造 所	設置														
		変更						1				1			2	
	屋 内 貯 蔵 所	設置		1	1		1					1			4	
		変更					1								1	
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	設置														
		変更											1	1	2	
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	設置														
		変更														
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	設置					1								1	
		変更					3				1				4	
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	設置														
		変更														
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	設置														
		変更							2						1	3
	屋 外 貯 蔵 所	設置														
		変更														
	給 油 取 扱 所	設置														
		変更		1	2				1	5	2	3		1	2	17
	第 一 種 販 売 取 扱 所	設置														
		変更														
	第 二 種 販 売 取 扱 所	設置														
		変更														
	一 般 取 扱 所	設置														
		変更	4	10	4	2	2	5	9	9	3	3	8	14	73	
小 計			4	12	7	6	4	9	14	12	6	5	10	18	107	
検 査	完 成	製 造 所														
		貯 蔵 所			1		4	1	2	2			1	1	12	
		取 扱 所	7	6	12	2	4	3	8	10	3	11	2	7	75	
	完成検査前	水張・水圧			1	1			2		2	1	1		8	
小 計			7	6	14	3	8	4	12	12	5	12	4	8	95	
合 計			11	18	21	9	12	13	26	24	11	17	14	26	202	

(4) 危険物施設許可件数等の推移状況



(5) 危険物施設等届出状況

区 分 \ 月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
仮使用承認申請書	8	6	6	6	4	12	14	12	6	4	15	16	109
予防規程制定変更許可申請書								1	1		2		4
譲渡引渡届出書						1					2		3
品名、数量又は指定数量の 倍数変更届出書		2	1	3		4	3	3	1	2	2	2	23
廃止届出書				1	2			2	1	1	4		11
資料提出書	13	21	9	9	5	7	12	14	17	13	20	34	174
変更届出書	6	4	1	7	18	15	2	3	3	1	14	1	75
事故発生届出書			1					1					2
休止・再開届出書			1		1								2
完成検査済証再交付申請書													
仮貯蔵・仮取扱承認申請書	1			1							1	1	4
保安監督者選任・解任届出書	12	5	4	24	5	2	11	5	4	10	3	4	89
液化石油ガス設備工事届出書	2			3		1				2			8
圧縮アセチレンガス等の貯蔵 又は取扱の開始（廃止）届出	7	6	5	5	11	7	20	13	6	10	25	4	119
計	49	44	28	59	46	49	62	54	39	43	88	62	623

外 郭 団 体

1 岡崎市危険物保安連絡協議会

昭和32年に「危険物災害の絶無と防災思想の普及徹底」を目的として、危険物施設を有する事業所及び目的に賛同する事業所をもって発足した岡崎市危険物安全協会は、平成10年4月に目的を同じくする岡崎市防火協力会と合併、名称を岡崎市危険物防火安全協会と改めるとともに岡崎市に隣接する旧額田町の消防事務を受託したことに伴い、旧額田町から危険物施設を有する会員が加入した。平成15年4月には、防災への万全を期するために、趣旨を同じくする岡崎市自衛消防隊連絡協議会と合併し、名称を「岡崎市危険物保安連絡協議会」と改める。

平成29年には創立60周年を記念して、災害の絶無と地域社会の安全確保への貢献を目的とし、消防広報車を寄贈するなどの記念事業を実施し、地域社会の安全にも寄与している。

現在、222会員（内12団体会員含む）を数え、目的達成のため活動している。



機械器具取扱講習会



初期消火技術発表会



研修会



消防広報車
(60周年記念事業)

岡崎市危険物保安連絡協議会構成表

令和6年4月1日

区 分	事業所数	団 体 名
ガ ソ リ ン ス タ ン ド	28	愛知県自動車整備振興会岡崎支部
そ の 他 の 工 場	40	岡 崎 建 設 協 会
そ の 他 の 事 業 所	22	(一 社) 岡 崎 市 医 師 会
運 輸 ・ 通 信	20	(一 社) 岡 崎 歯 科 医 師 会
化 学	3	岡 崎 資 源 回 収 協 同 組 合
各 種 団 体	12	岡 崎 市 消 防 設 備 士 会
学 校 等	6	岡 崎 燃 料 商 業 協 同 組 合
官 公 署	1	岡 崎 水 テ ル 旅 館 業 組 合
機 械 製 造	21	岡 崎 麵 類 工 業 組 合
金 融 ・ 保 険	2	岡 崎 木 材 組 合
鋳 業	8	岡 崎 遊 技 業 協 同 組 合
晒 ・ 染 色	2	中 部 反 毛 工 業 協 同 組 合
自 動 車 整 備	6	
食 品	11	
電 気 ・ ガ ス	6	
電 気 機 器	4	
塗 料 販 売	9	
燃 料 販 売	17	
病 院 ・ 診 療 所	1	
紡 績 ・ 化 繊	3	
計 222 会 員		計 12 団 体

岡崎市危険物保安連絡協議会

自衛消防力業態別消防機械現有表

令和6年4月1日

業 態 別	運 輸 ・ 通 信	化 学 校 等	機 械 製 造	自 動 車 整 備	食 品	電 気 ・ ガ ス	電 気 機 器	塗 料 販 売	紡 績 ・ 化 繊	そ の 他 の 工 場	そ の 他 事 業 所	総 計
会 員	2		19		6	1	4	1	3	20	1	57
消 防 ポ ン プ 自 動 車			1						1	2		4
化 学 消 防 車			2						1			3
小 型 動 力 ポ ン プ			7		5		1	1	1	16		31

2 岡崎市女性防災クラブ連絡協議会

令和6年度より、「岡崎市婦人自主防災クラブ連絡協議会」から「岡崎市女性防災クラブ」に名称を変更。

本協議会は、家庭内防火、家庭内救急を目的とした自主防災づくりに昭和56年から着手し、現在、市内全域にわたって30クラブ532人のクラブ員で編成されている。

クラブ員は、家庭からの出火防止や、いざという時のために消火器の取扱い訓練を行っているほか、予期せぬけがや急病に備えて、心肺蘇生法や止血法などの技術を身につける普通救命講習を積極的に受講している。

また、南海トラフ巨大地震の発生が懸念されていることから、従来の家庭内防火・救急に加え、防災面の強化を重点目標に掲げ、炊き出し訓練をはじめとして、地域の防災リーダーとして活躍している。



定期総会



クラブ活動研修会



新クラブ員消防教室



防災訓練

岡崎市女性防災クラブ連絡協議会

令和6年4月1日

名 称 (女性防災クラブ)	地 区
広 幡 地 区	岡崎市 広幡学区
井 田 地 区	〃 井田学区
愛 宕 地 区	〃 愛宕学区
連 尺 地 区	〃 連尺学区
梅 園 地 区	〃 梅園学区
根 石 地 区	〃 根石学区
竜 美 丘 地 区	〃 竜美丘学区
六 名 地 区	〃 六名学区
羽 根 地 区	〃 羽根学区
小 豆 坂 地 区	〃 小豆坂学区
岡 崎 地 区	〃 岡崎学区、城南学区
緑 丘 地 区	〃 緑丘学区
美 合 地 区	〃 美合学区
男 川 地 区	〃 男川学区
上 地 地 区	〃 上地1丁目～6丁目
福 岡 地 区	〃 福岡学区
竜 谷 地 区	〃 竜谷学区
藤 川 地 区	〃 藤川学区
山 中 地 区	〃 山中学区
岩 津 地 区	〃 岩津学区
大 樹 寺 地 区	〃 大樹寺学区
細 川 地 区	〃 細川学区
大 門 地 区	〃 大門学区
矢 作 東 地 区	〃 矢作東学区
矢 作 南 地 区	〃 矢作南学区
北 野 地 区	〃 北野学区
六 ツ 美 北 部	〃 六ツ美北部学区
六 ツ 美 西 部	〃 六ツ美西部学区
六 ツ 美 南 部	〃 六ツ美南部学区
額 田 地 区	〃 豊富学区、夏山学区、宮崎学区、形埜学区、下山学区
クラブ数 30クラブ	

3 岡崎市少年消防クラブ運営指導協議会

少年消防クラブ（ＢＦＣ）は、昭和26年、各町単位として自主的に結成し、火の用心、夜回り、防火ポスター、習字等の展示など火災予防活動を行っていたが、昭和43年3月、各クラブの連絡協調を図るため、各小中学校単位に連合クラブを組織し、町単位の連絡協調を図るため、町単位の活動に併せた学区単位による防火活動が展開され、大きな成果を収めている。

現在69連合クラブ、単位クラブが学校教育の一環として、火に対する知識を養い、火災予防への関心を高めるとともに、地域住民に対し防災意識の高揚と防火思想の普及に努めている。



少年消防クラブ

令和6年4月1日

区 分	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数
中 学 校	21	11,179人
小 学 校	48	7,301人

表 彰

全国少年消防クラブ
運営指導協議会長表彰（平成26年度まで）

表彰旗	楯	記念品	指導者
16	17	7	14

優良少年消防クラブ・指導者表彰
（総務省消防庁 平成27年度から）

表彰旗	楯	指導者
	4	

愛知県少年消防クラブ運営指導協議会表彰

表彰旗	竿頭綬(表彰楯)		指導者
	連合クラブ	単位クラブ	
39	48	6	67

岡崎市少年消防クラブ
運営指導協議会長表彰

指導委員会	市制記念日	出初式	指導者
80	21	27	125

財団法人 日本防火協会会長表彰

優良クラブ	優良指導者
3	2

4 岡崎市幼年消防クラブ運営指導協議会

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、津波により多くの方々が犠牲となったが、岩手県釜石市では、市内約3,000人の児童生徒のほとんどが津波から逃れ無事であったことから「釜石の奇跡」と呼ばれている。これを契機に、「鉄は熱いうちに打て」とのことわざもあるように、防災に関する教育も幼年期から始め、火に対するしつけや地震に対する対応力などを身につけることが必要である。

そうしたことから、本市においても幼年期から、正しい火の取扱いや消防の仕事を学ぶことで、火遊び等による火災の減少を図るとともに将来、人命を尊重し、財産の保全を図る社会人としての素地をかん養することを目的に、平成26年4月1日、岡崎市幼年消防クラブ運営指導協議会並びに各保育園・幼稚園において幼年消防クラブが結成され、平成26年5月16日には78幼年消防クラブを結集した岡崎市幼年消防クラブ（CFC）が発足した。

現在、防火作品作成、消防庁舎見学及びその他の活動を通じて火災予防への関心を高めるとともに、実災害に対応できるクラブ員を育成している。



幼年消防クラブ

令和6年4月1日

区 分	ク ラ ブ 数	ク ラ ブ 員 数
公立保育園	33	2,932人
私立保育園	20	2,170人
公立こども園	3	354人
私立幼稚園	20	3,533人
私立こども園	2	330人
合計	78	9,319人

通

信



消 防 通 信

通信業務は、市民からの119番通報の受付や各署所への出動指令、災害情報の収集と伝達、気象情報の収集等を行う消防機関の中核である。

近年では情報通信メディアの発達に伴い、一般固定電話からの通報だけでなく、携帯電話やIP電話等からの通報も増加の一途をたどっている。また、都市構造と同じく複雑多様化した災害に対応すべく、共同通信課では最新のコンピュータ技術を駆使したシステムにより、市民生活の安全確保に努めている。

その他にテレホンガイドによる災害情報及び火災予防の広報を実施し、市民の防災意識の高揚を図り、また、救急要請の通報時の内容によっては、傷病者等に対する応急手当の口頭指導を行い、救命率の向上に努めている。

災害通報の**受付**から**出動**までの流れ

災害現場



通
報



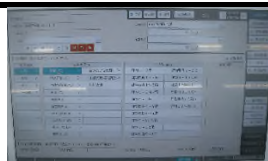
固定、携帯、IP電話・FAX・メール119・Net119等による緊急通報

受
付



緊急通報を受け付けます。

種
別
判
定



通報内容から火災・救急等を判定します。

出
動
指
令



出動指令により、災害発生場所へ出動します。

出
動
隊
編
成



災害状況に応じた出動隊を自動的に編成します。

災
害
地
点
の
決
定



通報された住所や付近の目標で地図表示し、災害発生地点を決定します。

1 通信施設状況

令和6年4月1日

基地局・固定局概要						
名称	種 別	呼 出 名 称	送受信波種類	設置又は常置場所	空中線電力	適 用
市役所東庁舎基地局	基地局	おかざきしょうぼう第1装置	活動波1（消防波1）	朝日町3丁目1番地	10W	
		おかざきしょうぼう第2装置	活動波2（消防波2）	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第3装置	主運用波3（県運用波）	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第4装置	共通予備	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第5装置	共通予備	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第6装置	活動波3（消防波3）	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第7装置	活動波4（救急波）	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第8装置	活動波予備	〃	10W	
		おかざきしょうぼう第9装置	統制波1	〃	5 W	
		おかざきしょうぼう第10装置	統制波2	〃	5 W	
		おかざきしょうぼう第11装置	統制波3	〃	5 W	
		おかざきしょうぼう第12装置	統制波予備	〃	5 W	
	固定局	ぼうさいおかざき	桑谷中継局向け	〃	13mW	防災課所管
桑谷中継局	基地局	おかざきしょうぼうくわがい第1装置	活動波1（消防波1）	桑谷町字雨山2番地538	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第2装置	活動波2（消防波2）	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第3装置	主運用波3（県運用波）	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第4装置	共通予備	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第5装置	共通予備	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第6装置	活動波3（消防波3）	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第7装置	活動波4（救急波）	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうくわがい第8装置	活動波予備	〃	5 W	
	固定局	ぼうさいくわがい	市役所向け	〃	13mW	防災課所管
		ぼうさいくわがい	桜形中継局向け	〃	13mW	防災課所管
		おかざきしょうぼうくわがい第1装置（装置は基地局と兼用）	岡崎東IC局向け活動波3（消防波3）	〃	5 W	新東名本宮山トンネル用
		おかざきしょうぼうくわがい第2装置（装置は基地局と兼用）	岡崎東IC局向け活動波予備	〃	5 W	新東名本宮山トンネル用

基地局・固定局概要						
桜形中継局	基地局	おかざきしょうぼうさくらがた第1装置	活動波1（消防波1）	桜形町字柿本28番地	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第2装置	活動波2（消防波2）	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第3装置	主運用波3（県運用波）	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第4装置	共通予備	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第5装置	共通予備	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第6装置	活動波3（消防波3）	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第7装置	活動波4（救急波）	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第8装置	活動波予備	〃	10W	
		おかざきしょうぼうさくらがた第9装置	統制波1/2/3	〃	1 W	周波数切り替え方式
		おかざきしょうぼうさくらがた第10装置	統制波予備	〃	1 W	
	固定局	ぼうさいさくらがた	桑谷中継局向け	〃	13m W	防災課所管
村積山中継局	基地局	おかざきしょうぼうむらづみやま第1装置	活動波3（消防波3）	奥山田町字山田53番地16	5 W	
		おかざきしょうぼうむらづみやま第2装置	活動波4（救急波）	〃	5 W	
		おかざきしょうぼうむらづみやま第3装置	活動波予備	〃	5 W	
雨山中継局	基地局	おかざきしょうぼうあめやま第1装置	活動波3（消防波3）	雨山町字越タワ道東1番地5	10W	
		おかざきしょうぼうあめやま第2装置	活動波4（救急波）	〃	10W	
		おかざきしょうぼうあめやま第3装置	活動波予備	〃	10W	
岡崎東IC局	固定局	おかざきしょうぼうとんねるちゅうけい第1装置	桑谷中継局向け 活動波3（消防波3）	檜山町字半木沢6番地2	5 W	新東名本宮山トンネル用
本宮山基地局	基地局	しょうぼうほんぐうさんとんねる第1装置	主運用波3（県運用波）	豊川市千両町鞍狭間33番地133	10W 1 W 0.01W	新東名本宮山トンネル用
		しょうぼうほんぐうさんとんねる第2装置	主運用波3（県運用波）	〃	10W 1 W 0.01W	新東名本宮山トンネル用

区 分			所 属 別	消 防 本 部				中 消 防 署			東 消 防 署					西 消 防 署 本 署	消 防 団	岡 崎 市 民 病 院	合 計
				総 務 課	予 防 課	消 防 救 急 課	共 同 通 信 課	本 署	北 分 署	花 園 出 張 所	本 署	南 分 署	青 野 出 張 所	額 田 出 張 所	本 宿 出 張 所				
無 線 電 話	高度情報通信ネットワーク					1	1											2	
	岡崎市デジタル地域防災無線 (副統制台)					1												1	
	岡崎市デジタル地域防災無線 (半固定局)					1												1	
	可搬型衛星地球局(VSAT)						1											1	
	卓上						2	1	1	1	1	1	1	1	1			11	
	車載		1	5	5		16	5	3	10	6	3	4	3	3	9	47	1	121
	携帯					2	7	3	2	6	4	2	2	2	2	5			37
	可搬				1	1	1			1									4
	署活無線					10	20	7	5	15	10	7	7	5	4	11			101
	受令機					3											66		69
簡易デジタル無線				1	3	1			1							113		119	
有 線 電 話	電話(火災報知専用回線)	119番回線				16												16	
		衛星回線				2													2
	高速道路専用回線					1													1
	東邦ガス専用回線					1													1
	一般加入回線					11		3	2	3	3	3	3	2	2	3			35
	庁内(VSAT用内線)					1													1
	署所間内線数							2	2	3	2	2	2	2	2	3			20
	指令回線						1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			10
	災害状況等自動案内回線					32													32
車両運用端末装置							11	4	2	8	5	2	3	2	2	8		1	48
携帯電話			1	1	1		5	2	2	3	4	2	2	2	2	3			30
衛星携帯電話			1				1			1						1			4
FAX(災害・事務用)				1		2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			13
メール119用タブレット型端末						1													1
タブレット型端末						1	1			1									3
Net119兼災害現場映像通報システム用端末						2													2

火災報知専用電話(回線)の内訳は消防防災・震災対策現況調査の入力要領に準ずる。

有線電話については、アナログ回線1契約につき1回線、デジタル回線1契約につき2回線で計上する。

指令回線は内線も併用する。

2 緊急通報覚知別月別状況

令和5年中

月 別			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
覚 知 別			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
火 災	119 番通報	固定電話		1	1				1		1				4
		携帯電話	7	3	4	6	5	4	5	4	2	8	1	5	54
		I P 電話	3		1		1		3	1	2	2	1		14
	加 入 電 話		1		1		1	2							5
	警 察 電 話														
	駆け付け通報														
	事 後 聞 知		4	4	1	2	2	1			4		2		20
	そ の 他						1				1	1			3
	計		15	8	8	8	10	7	9	5	10	11	4	5	100
救 急	119 番通報	固定電話	288	212	213	205	217	214	280	257	250	220	195	222	2,773
		携帯電話	861	697	757	726	770	823	1,046	1,061	913	855	865	915	10,289
		I P 電話	526	454	416	427	425	463	535	526	506	457	475	493	5,703
	加 入 電 話		31	18	14	10	7	16	14	13	7	6	9	9	154
	駆け付け通報		2	3	1	2	2	2	1	7	2	2		2	26
	そ の 他		13	6	12	15	6	5	11	17	16	11	9	15	136
	計		1,721	1,390	1,413	1,385	1,427	1,523	1,887	1,881	1,694	1,551	1,553	1,656	19,081
救 助	119 番通報	固定電話	1	2	4	3			2		3	1	2	1	19
		携帯電話	19	17	14	16	22	16	21	21	20	14	19	16	215
		I P 電話	2	2	3	3	4	4	1	2	1	1	4		27
	加 入 電 話		3	1	2		1	3	3	3	3	1	1	2	23
	駆け付け通報						1								1
	そ の 他			1						1		1	1		4
	計		25	23	23	22	28	23	27	27	27	18	27	19	289

その他は東名専用・無線・メール119等含む。

3 1 1 9 番月別受信状況

(1) 指令台

令和5年中

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
内 訳		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
火災通報	固定	1	1	2	1		1	2	1	2	1			12
	携帯	18	8	9	60	15	6	13	8	14	21	6	10	188
	IP	4	3	1	10	1	1	5	1	5	3	4		38
	小計	23	12	12	71	16	8	20	10	21	25	10	10	238
救急通報	固定	283	217	205	197	218	212	271	258	243	222	198	225	2,749
	携帯	833	684	760	705	760	808	1,043	1,043	900	838	853	906	10,133
	IP	540	454	409	429	426	465	537	527	506	457	474	495	5,719
	小計	1,656	1,355	1,374	1,331	1,404	1,485	1,851	1,828	1,649	1,517	1,525	1,626	18,601
救助通報	固定	2		4	1	1		1		3	1	1		14
	携帯	17	22	13	15	21	16	20	23	17	16	17	18	215
	IP	2	2	3	3	3	3	1	2		2	2		23
	小計	21	24	20	19	25	19	22	25	20	19	20	18	252
その他の災害通報	固定	1	3	1	1		2			1	1	2		12
	携帯	21	9	10	14	9	24	27	19	25	14	18	14	204
	IP		1	1	2	1		2	4	1	2	1	1	16
	小計	22	13	12	17	10	26	29	23	27	17	21	15	232
通報訓練	固定	29	59	20	6	30	49	21	13	50	28	35	21	361
	携帯	11	17	22	35	21	23	26	8	21	29	27	23	263
	IP	18	22	34	37	40	33	19	20	52	65	42	28	410
	小計	58	98	76	78	91	105	66	41	123	122	104	72	1,034
医療機関 問合せ	固定	1						2	2					5
	携帯	7	8	3	4	5		5	5	4	2	1	9	53
	IP	2	2	2		1	1	1		2		1	1	13
	小計	10	10	5	4	6	1	8	7	6	2	2	10	71
各種問合せ 間違い等	固定	121	84	48	38	36	46	33	35	31	40	39	33	584
	携帯	364	326	364	399	341	396	448	350	319	232	263	312	4,114
	IP	35	88	30	31	24	50	41	44	44	38	28	40	493
	小計	520	498	442	468	401	492	522	429	394	310	330	385	5,191
他都市へ 転送	固定	2		1		1					1	1	1	7
	携帯	25	14	31	20	16	27	31	38	27	22	22	38	311
	IP	1	1				1		1	5	1	1	2	13
	小計	28	15	32	20	17	28	31	39	32	24	24	41	331
火通呼返 予約	固定		22	89	134	79	70	91	48	94	131	65	67	890
	携帯		3	8	4	1	1	1	3	1		1		23
	IP		14	3	2	2	2	3	3	3		4	2	38
	小計		39	100	140	82	73	95	54	98	131	70	69	951
計	固定	440	386	370	378	365	380	421	357	424	425	341	347	4,634
	携帯	1,296	1,091	1,220	1,256	1,189	1,301	1,614	1,497	1,328	1,174	1,208	1,330	15,504
	IP	602	587	483	514	498	556	609	602	618	568	557	569	6,763
合 計		2,338	2,064	2,073	2,148	2,052	2,237	2,644	2,456	2,370	2,167	2,106	2,246	26,901

東名専用・無線・Net119・メール119は含まない。

他都市へ転送は幸田町の通報を含む。

(2) 他都市転送

令和5年中

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災通報	固定													
	携帯	1		1	1						1	2		6
	I P													
	小計	1		1	1						1	2		6
救急通報	固定	2		1		1					1	1		6
	携帯	23	13	29	19	15	26	31	38	27	21	21	38	301
	I P	1	1						1				1	4
	小計	26	14	30	19	16	26	31	39	27	22	22	39	311
救助通報	固定													
	携帯												1	1
	I P										1			1
	小計										1		1	2
その他の災害通報	固定													
	携帯	1	1	1		1	1						1	6
	I P													
	小計	1	1	1		1	1						1	6
医療機関問合せ	固定													
	携帯													
	I P													
	小計													
相談等	固定													
	携帯						1			5				6
	I P													
	小計						1			5				6
計	固定	2		1		1					1	1		6
	携帯	25	14	31	20	16	28	31	38	32	22	23	40	320
	I P	1	1						1		1		1	5
合 計		28	15	32	20	17	28	31	39	32	24	24	41	331

4 緊急通報装置月別受信状況

令和5年中

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件 数	件 数	7	4	6	3	3	2	4	7	7	5	7	8	63

緊急通報装置による通報は全て救急要請

5 第三者緊急通報月別受信状況

令和5年中

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
件 数	件 数	2	1	1	1	2	3	2	4	4	2	2	3	27

6 聴覚・言語機能障がい者用緊急通報 各通報月別受信状況

(1) メール119・FAX119月別受信状況

令和5年中

月別 内 訳	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
火災通報													
救急通報													
救助通報													
その他の災害通報													
問合せ等													
合 計													

(2) Net119（令和元年10月1日運用開始）

令和5年中

月別 内 訳	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計
火災通報													
救急通報							1						1
救助通報													
その他の災害通報													
問合せ等													
合 計							1						1

(3) 最近5年間の聴覚・言語機能障がい者用緊急通報システムの通報件数の推移

区 分 年 別	火 災	救 急	救 助	そ の 他	計
令和元年	メール				
	F A X			1	1
	N e t	1			1
令和2年	メール				
	F A X				
	N e t	3		1	4
令和3年	メール				
	F A X				
	N e t	1			1
令和4年	メール				
	F A X	1			1
	N e t	3			3
令和5年	メール				
	F A X				
	N e t	1			1

7 最近5年間119番通報件数の推移

(1) 固定電話

年 別 \ 区 分	火 災	救 急	救 助	その他	計
令和元年	23	3,854	18	2,112	6,007
令和2年	28	2,986	11	1,910	4,935
令和3年	28	2,858	14	1,715	4,615
令和4年	15	2,938	14	1,720	4,687
令和5年	12	2,749	14	1,859	4,634

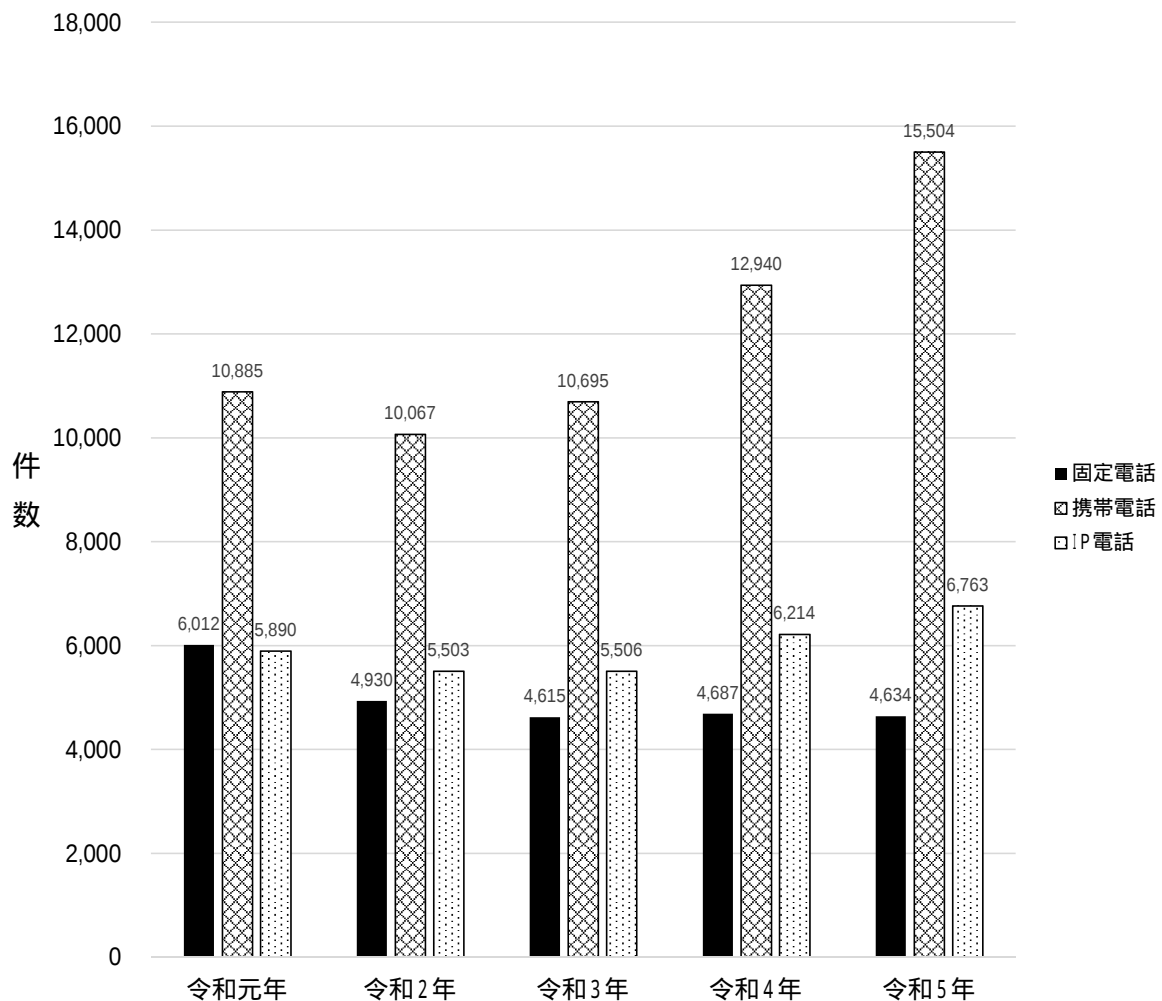
(2) 携帯電話

年 別 \ 区 分	火 災	救 急	救 助	その他	計
令和元年	207	7,457	111	3,110	10,885
令和2年	157	6,855	113	2,942	10,067
令和3年	126	7,342	156	3,071	10,695
令和4年	133	8,756	183	3,868	12,940
令和5年	188	10,133	215	4,968	15,504

携帯電話はPHS含む。

(3) IP電話

年 別 \ 区 分	火 災	救 急	救 助	その他	計
令和元年	56	4,983	12	839	5,890
令和2年	56	4,623	10	814	5,503
令和3年	22	4,658	20	806	5,506
令和4年	26	5,238	27	923	6,214
令和5年	38	5,719	23	983	6,763



気 象

1 月別気象状況

令和5年中

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
区 分		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
風 速 (m/s)	平 均	1.2	1.3	1.2	1.9	1.7	1.3	1.5	2.2	1.2	1.1	1.2	1.0
	最 大	18.4	16.7	20.5	17.6	18.4	21.3	16.3	21.2	14.3	16.3	19.1	15.6
湿 度 (%)	平 均	62.8	59.3	63.7	63.0	68.6	76.7	73.2	77.0	77.5	69.2	69.9	66.3
	最 低	26.6	20.8	13.8	9.7	15.2	25.0	30.8	40.2	35.0	25.2	28.8	23.8
気 温 ()	平 均	5.0	6.7	12.2	15.7	19.7	23.3	28.4	28.9	26.8	17.8	13.3	8.0
	最 高	15.1	17.3	25.0	27.4	33.5	33.3	38.5	37.3	35.4	27.1	25.7	20.1
	最 低	-4.2	-2.2	0.8	4.5	9.7	14.1	21.1	23.5	18.6	8.0	3.5	-1.6

2 月別降水量

令和5年中

月 別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
区 分		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
日 数 (日)		2	5	6	10	12	18	8	14	14	10	4	5	108
降 水 量 (mm)		28.0	26.5	92.0	115.5	190.0	364.0	71.0	276.0	137.5	113.5	52.5	42.0	1,508.5
時 間 最 大 (mm)		9.0	4.0	17.0	8.0	9.5	35.0	11.5	26.0	19.5	10.0	11.5	6.5	

3 最近5年間の気象状況

年 別	気 温 ()			風速 (m/s)		降 水 量 (mm)		湿度 (%)
	平均	最高	最低	最大	風向	降水量	最大日量	平均
令 和 元 年	16.8	37.7	-3.4	22.6	南	1,389.0	10月12日	66.0
							107.5	
令 和 2 年	16.8	38.9	-2.2	20.1	南	1,664.0	6月30日	68.9
							96.0	
令 和 3 年	16.7	38.5	-4.6	23.9	南南西	1,620.5	7月2日	69.5
							87.0	
令 和 4 年	16.6	38.2	-2.9	22.2	南	1,525.5	9月23日	69.3
							156.5	
令 和 5 年	17.2	38.5	-4.2	21.3	南南西	1,508.5	6月2日	68.9
							206.0	



救 急 出 場

令和5年中の救急出場件数は19,081件で、搬送人員は17,591人であった。

前年と比較すると出場件数で1,416件増加し、搬送人員では1,337人増加している。

種別内訳では、急病13,163件(69%)で、続いて一般負傷2,556件(13%)、その他1,667件(9%)、交通事故1,090件(6%)の順となっている。

火災、水難事故、加害は減少となっているが、他の種別については増加となっている。



1 事故種別出場状況（前年との比較）

事故種別	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
年別	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
令和4年	44	1	13	1,050	173	60	2,401	57	180	12,135	1,551	17,665
令和5年	38	3	4	1,090	185	133	2,556	42	200	13,163	1,667	19,081
増減数	6	2	9	40	12	73	155	15	20	1,028	116	1,416

「その他」とは、転院搬送、医師搬送、医療資器材輸送等を含む。 は減を示す。

2 管内、管外別出場状況

区 分 署所別		出 場 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	事 故 種 別 出 場 件 数										
					火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
中 消 防 署	本 署	5,559	4,949	4,972	(6) 7		(2) 2	(48) 334	(1) 42	(3) 45	(73) 806	(2) 16	(15) 56	(330) 3,830	(130) 421
	北分署	2,083	1,892	1,903	(5) 6			(15) 130		20	(20) 256		(6) 24	(119) 1,547	(26) 86
	花 園 出張所	651	619	621	(1) 1			(1) 22		10	(8) 85		2	(16) 411	(6) 118
	合 計	8,293	7,460	7,496	(12) 14		(2) 2	(64) 486	(1) 72	(3) 59	(101) 1,147	(2) 18	(21) 82	(465) 5,788	(162) 625
東 消 防 署	本 署	2,265	2,116	2,122	(2) 2	(1) 1		(12) 108	(2) 24	(3) 38	(10) 317		(7) 21	(80) 1,481	(32) 268
	南分署	3,705	3,421	3,439	(3) 7			(15) 179		(1) 13	(34) 482	(3) 13	(12) 47	(164) 2,513	(52) 424
	青 野 出張所	1,191	1,117	1,123	(2) 3			(5) 76	(1) 17		(6) 172		(3) 16	(47) 803	(10) 96
	額 田 出張所	397	374	378	(1) 1	(2) 2		(5) 23		4	(1) 62			(12) 284	(2) 18
防 署	本 宿 出張所	680	641	642				(1) 21	(1) 7		(2) 94	1	(2) 5	(28) 445	(5) 107
	形 埜 出張所	95	88	89				(2) 5		3	16		(1) 1	(4) 67	3
	合 計	8,333	7,757	7,793	(8) 13	(3) 3		(40) 412	(4) 82	(4) 59	(53) 1,143	(3) 20	(25) 92	(335) 5,593	(101) 916
	西消防署 本 署	2,429	2,260	2,274	(4) 11		1	(13) 175	(2) 31		(18) 266	(1) 4	(4) 25	(89) 1,775	(38) 126
管 外		26	20	28			1	(5) 17					1	(1) 7	
総 合 計		(1,584) 19,081	17,497	17,591	(24) 38	(3) 3	(2) 4	(122) 1,090	(7) 185	(7) 133	(172) 2,556	(6) 42	(50) 200	(890) 13,163	(301) 1,667

() 内は、不搬送件数を示す。

3 管外出場状況

区 分 市町村別	出 場 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	事 故 種 別 出 場 件 数											
				火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
豊 川 市	(3) 13	10	18				(3) 12							1	
豊 田 市	(2) 2						(2) 2								
安 城 市	1	1	1			1									
西 尾 市															
新 城 市	(1) 4	3	3				3							(1) 1	
幸 田 町	6	6	6										1	5	
合 計	(6) 26	20	28			1	(5) 17						1	(1) 7	

() 内は、不搬送件数を示す。

4 事故種別不搬送理由

事故種別 不搬送理由	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
辞退（到着前）							6			22	3	31
辞退（到着後）		1		79	6	7	111	3	8	475	95	785
拒否	1			26	1		51	2	3	137	7	228
明らかな死亡	1		2	1			2		38	246	1	291
他車（隊）搬送				6				1		2	4	13
傷病者なし	22	2		10						2	35	71
誤報・いたづら											118	118
その他							2		1	6	38	47
合計	24	3	2	122	7	7	172	6	50	890	301	1,584

5 時間帯別出場状況

事故種別 時間別内訳	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0～2	1			26			88	7	10	640	45	817
2～4				11			77	1	9	631	25	754
4～6	4			25	2		96		14	624	36	801
6～8	1		1	88	6		187	4	13	985	38	1,323
8～10	7			151	27	12	315	5	20	1,581	137	2,255
10～12	6			114	37	47	285		25	1,498	376	2,388
12～14	3	1	1	160	27	23	302	1	20	1,419	275	2,232
14～16	4	2		125	38	21	311	3	13	1,253	198	1,968
16～18	2		1	149	25	16	304	2	22	1,188	265	1,974
18～20	3			136	11	7	250	5	25	1,314	137	1,888
20～22	4		1	72	8	7	216	5	15	1,160	82	1,570
22～24	3			33	4		125	9	14	870	53	1,111
合計	38	3	4	1,090	185	133	2,556	42	200	13,163	1,667	19,081

「その他」とは、転院搬送、医師搬送、医療資器材輸送等を含む。

6 最近10年間にける管轄区域別救急出場状況

年別 署所別		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
中 消 防 署	本 署	4,606	4,641	4,716	5,115	5,378	5,164	4,406	4,416	5,258	5,559
	北 分 署	1,502	1,720	1,646	1,630	1,819	1,662	1,587	1,766	1,866	2,083
	花園出張所	451	452	468	473	523	520	425	437	518	651
東 消 防 署	本 署	1,808	1,665	1,840	1,803	1,841	1,915	1,749	1,792	2,097	2,265
	南 分 署	2,610	2,738	2,958	2,972	3,151	2,979	2,679	2,896	3,420	3,705
	青野出張所	833	950	885	977	1,008	1,027	864	900	1,022	1,191
	額田出張所	331	307	273	303	320	318	318	327	335	397
	本宿出張所	541	594	611	604	654	638	634	590	703	680
	形埜出張所	102	118	103	101	92	102	93	109	97	95
西消防署本署		1,908	2,122	2,068	2,008	2,258	2,110	1,850	1,947	2,332	2,429
市 外		14	16	25	16	10	20	11	21	17	26
合 計		14,706	15,323	15,593	16,002	17,054	16,455	14,616	15,201	17,665	19,081

傷病者の搬送

令和５年中に救急車で搬送された傷病者数は、前年より1,337人増加の17,591人であった。

年齢別でみると高齢者（65歳以上）の搬送が10,414人（約59％）と最も多く、次いで成人（18歳～64歳）の搬送が5,472人（約31％）である。

急病と一般負傷では高齢者の占める割合が特に多く、超高齢社会を象徴していると考えられる。

1 年齢別搬送人員

事故種別 年齢・性別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新生児 (生後28日以内)	男										3	10	13
	女							2			4	9	15
乳幼児 (生後29日～6歳)	男				14			93			443	27	577
	女				10			49			334	13	406
少年 (7歳～17歳)	男	1			76	1	58	55	1	2	184	25	403
	女				45		18	26		11	183	8	291
成人 (18歳～64歳)	男	6			395	107	34	245	15	35	1,946	190	2,973
	女	4			236	34	12	143	13	75	1,758	224	2,499
高齢者 (65歳以上)	男	1		1	114	28	2	699	2	9	3,785	424	5,065
	女	2		1	142	8	2	1,081	7	18	3,652	436	5,349
小計	男	8		1	599	136	94	1,092	18	46	6,361	676	9,031
	女	6		1	433	42	32	1,301	20	104	5,931	690	8,560
合計		14		2	1,032	178	126	2,393	38	150	12,292	1,366	17,591

「その他」とは、転院搬送、医師搬送、医療資器材輸送等をいう。

2 収容所要時間

区分 事故種別	覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間別搬送人員					合計
	10分未満	10分～19分	20分～29分	30分～59分	60分以上	
急 病		54	3,134	8,870	234	12,292
交通事故		3	165	811	53	1,032
一般負傷		7	512	1,793	81	2,393
そ の 他		52	691	1,045	86	1,874
合 計		116	4,502	12,519	454	17,591

「その他」とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送等をいう。

3 医療機関別搬送状況

区分 事故種別	医 療 機 関										そ の 他 の 場 所	合 計
	救 急 医 療 機 関					そ の 他 の 医 療 機 関						
	国 ・ 公 立	公 的	私 的		計	国 ・ 公 立	公 的	私 的		計		
			病 院	診 療 所				病 院	診 療 所			
急 病	6,121	527	5,459		12,107	10		87	88	185		12,292
交通事故	352	22	593		967			1	64	65		1,032
一般負傷	984	39	1,308		2,331			6	56	62		2,393
そ の 他	1,055	132	649		1,836	2		20	16	38		1,874
合 計	8,512	720	8,009		17,241	12		114	224	350		17,591

「その他」とは、火災、自然災害、水難、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送等をいう。

4 傷病程度別搬送状況

事故種別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			1	9	1		10		20	200	2	243
重 症	3		1	39	5	3	109	1	35	1,295	226	1,717
中等症	3			109	34	10	654		19	3,791	889	5,509
軽 症	8			875	138	113	1,620	37	76	7,006	249	10,122
その他												
合 計	14		2	1,032	178	126	2,393	38	150	12,292	1,366	17,591

事故種別の「その他」とは、転院搬送、医師搬送、医療資器材輸送等をいう。

死 亡 初診時において死亡が確認されたもの。

重 症 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの。

中等症 傷病の程度が重症又は軽症以外のもの。

軽 症 傷病の程度が入院加療を必要としないもの。

その他 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの。

5 時間帯別搬送状況

事故種別 時間別内訳	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
0 ~ 2	1			22			79	7	10	590	13	722
2 ~ 4				10			72	1	7	585	9	684
4 ~ 6	3			30	2		91		11	591	14	742
6 ~ 8	1			80	4		181	4	8	924	14	1,216
8 ~ 10	4			144	27	11	304	5	15	1,495	115	2,120
10 ~ 12	1			112	36	44	269		17	1,412	352	2,243
12 ~ 14	1			163	26	22	284	1	14	1,333	248	2,092
14 ~ 16				114	38	20	296	4	11	1,163	172	1,818
16 ~ 18			1	135	23	15	280	2	16	1,102	227	1,801
18 ~ 20				128	11	7	230	4	19	1,217	113	1,729
20 ~ 22	2		1	65	7	7	203	3	9	1,080	59	1,436
22 ~ 24	1			29	4		104	7	13	800	30	988
合 計	14		2	1,032	178	126	2,393	38	150	12,292	1,366	17,591

「その他」とは、転院搬送、医師搬送、医療資器材輸送等をいう。

6 救急隊員の行った応急処置

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	左記以外	合計
処置項目	12,288	1,030	2,393	1,872	17,583
止血	48	32	201	40	321
固定	134	268	440	126	968
人工呼吸	135	1	1	11	148
心肺蘇生	267	9	16	31	323
うち自動式	186	3	12	18	219
酸素吸入	2,694	72	152	446	3,364
気道確保	539	12	28	47	626
うち1	21			8	29
うち2	56	3	10	3	72
うち3	189	5	9	16	219
うち4	1				1
保温	328	21	54	61	464
被覆	64	134	498	71	767
在宅療法継続	116		4	1	121
	12				12
	104		4	1	109
除細動	33				33
静脈路確保	183	6	7	9	205
A	73	3	6	3	85
B	110	3	1	6	120
薬剤投与	104	3	6	2	115
a	68	3	6	2	79
b	36				36
血糖測定	159	2		1	162
エピペン投与			1		1
血圧測定	11,598	1,006	2,281	1,796	16,681
聴診器による心音・呼吸音等の聴取	4,968	468	483	400	6,319
血中酸素飽和度の測定	12,008	1,016	2,349	1,840	17,213
心電図	11,296	677	1,847	1,589	15,409
その他の応急処置	12,215	1,021	2,385	1,820	17,441
合計	56,889	4,748	10,753	8,291	80,681

- 気道確保
- 1 経鼻エアウェイを使用した件数
 - 2 喉頭鏡・鉗子等を使用して異物除去を行った件数
 - 3 救急救命士がラリングアルマスク等を使用した件数
 - 4 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数

在宅療法 気管切開孔又は外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数
以外の在宅療法継続中の傷病者に対し応急処置等を行った件数

- 静脈路確保
- A 救急救命士が心肺停止傷病者に対し行った件数
 - B 救急救命士が心肺停止前傷病者に対し行った件数

- 薬剤投与
- a 救急救命士が心肺停止傷病者に対しアドレナリンを投与した件数
 - b 救急救命士が低血糖傷病者に対しブドウ糖を投与した件数

救 助 出 動

令和５年中における救助出動件数は、289件で救助人員は159人であった。

火災、交通事故をはじめ、各種災害事象が複雑多様化しており、これら救助事案に対応するため、救助体制の高度化及び充実強化を図り万全を期している。



１ 管内、管外事故種別出動状況

事故種別 所属等		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 件 数		2	1	60	8	9	2	103	5		99	289
活 動 件 数		2	1	32	7	7	1	96	4		58	208
救 助 人 員		1		37	4	23	1	64	2		27	159
中 消 防 署	本 署			10 (6)	3 (2)		2 (1)	37 (36)			40 (21)	92 (66)
	北 分 署		1 (1)	12 (7)	1 (1)			8 (8)			7 (2)	29 (19)
	花園出張所			1				1 (1)			1 (1)	3 (2)
	小 計		1 (1)	23 (13)	4 (3)		2 (1)	46 (45)			48 (24)	124 (87)
東 消 防 署	本 署	1 (1)		8 (4)	1 (1)	6 (6)		10 (10)	4 (3)		6 (4)	36 (29)
	南 分 署			8 (4)				25 (23)	1 (1)		16 (12)	50 (40)
	青野出張所			8 (2)				7 (6)			1	16 (8)
	額田出張所			1		3 (1)					5 (2)	9 (3)
	本宿出張所			1 (1)				5 (5)			4 (2)	10 (8)
	形埜出張所			2 (2)				1 (1)			1 (1)	4 (4)
	小 計	1 (1)		28 (13)	1 (1)	9 (7)		48 (45)	5 (4)		33 (21)	125 (92)
西 消 防 署 本 署		1 (1)		7 (4)	2 (2)			9 (6)			18 (13)	37 (26)
管 外				2 (2)	1 (1)							3 (3)
合 計		2 (2)	1 (1)	60 (32)	8 (7)	9 (7)	2 (1)	103 (96)	5 (4)		99 (58)	289 (208)

()は活動件数

2 発生場所別出動状況

事故種別 発生場所		火災		交通 事故	水 難 事 故	風水 害等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
屋 内	住居	2				1		99	1		57	160
	その他の屋内			1		1	1	1			9	13
屋 外	道	高速自動車 国道		6								6
	路	その他の 道路		1	47	3					2	53
	内水面 (湖川沼等)				8						1	9
	山岳										1	1
	その他の屋外			6		3	1	3	4		24	41
その他						1					5	6
合 計		2	1	60	8	9	2	103	5		99	289

3 発生場所別活動状況

事故種別 発生場所		火災		交通 事故	水 難 事 故	風水 害等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
屋 内	住居	2				1		92	1		32	128
	その他の屋内					1		1			4	6
屋 外	道	高速自動車 国道		4								4
	路	その他の 道路		1	25	2						28
	内水面 (湖川沼等)				7						1	8
	山岳										1	1
	その他の屋外			3		2	1	3	3		18	30
その他						1					2	3
合 計		2	1	32	7	7	1	96	4		58	208

4 発生場所別救助人員

事故種別 発生場所		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
屋 内	住 居	1				2		60			7	70
	その他の屋内					1		1			2	4
屋 外	道 高速自動車 路 国 道			5								5
	道 其他の 路 道路			29		1						30
	内 水面 (湖川沼等)				4							4
	山 岳											
	その他の屋外			3		18	1	3	2		17	44
そ の 他						1					1	2
合 計		1		37	4	23	1	64	2		27	159

5 最近10年間における出動状況

事故種別 発生年		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然 災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
平成 26 年		9	1	44	5		4	35	2		27	127
平成 27 年		2	2	47	5		2	41	7		28	134
平成 28 年		8		50	3		4	45	4		47	161
平成 29 年		3		42	4		8	56	1		56	170
平成 30 年		5		63	2	2	2	49	2		53	178
令和 元年		3		46	1		3	63	2		34	152
令和 2 年		5	1	37	6	1	2	73	3		40	168
令和 3 年		6		43	5		2	78	6		95	235
令和 4 年		3		50	16	1	7	97	4		108	286
令和 5 年		2	1	60	8	9	2	103	5		99	289

6 時間帯別出動状況

事故種別 時間帯別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
	建 物	建 物 以 外									
0 ~ 2			4				2			5	11
2 ~ 4			1	1			3			4	9
4 ~ 6	1	1	1				3			3	9
6 ~ 8			6	2			1	1		5	15
8 ~ 10			6				15			9	30
10 ~ 12			7			1	20			10	38
12 ~ 14			6	1	1		16	1		11	36
14 ~ 16	1		9	1	7	1	18	1		11	49
16 ~ 18			6	1			9			12	28
18 ~ 20			4				10	1		15	30
20 ~ 22			4	1			6	1		10	22
22 ~ 24			6	1	1					4	12
合 計	2	1	60	8	9	2	103	5		99	289

7 救助工作車事故種別出動件数

区 分 出動車両	事 故 種 別 救 助 出 動 件 数											そ の 他 出 動	火 災 出 動	総 合 計
	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自然災害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計			
	建 物	建 物 以 外												
中救助工作車	1	1	32	9	3	2	51	1		60	160	27	23	210
東救助工作車	1		17	3	4		37	4		21	87	19	14	120
西救助工作車			12	5			15			24	56	8	6	70
合 計	2	1	61	17	7	2	103	5		105	303	54	43	400

火災出動は救助活動を行っていない事案のみ計上。

高速道路救急救助出場

1 東名高速道路

令和 5 年中の東名高速道路における救急出場件数は27件で、前年と比較すると13件の減少、また救助出動件数は 2 件で、前年と比較して 1 件の減少となった。

(1) 救急出場状況（前年との比較）

区分 年別	出 場 件 数	搬 送 件 数	不 搬 送 件 数	搬 送 人 員	種 別 (件)		
					交 通 事 故	急 病	そ の 他
令和 4 年	40	31	9	33	(4) 17	(3) 19	(2) 4
令和 5 年	27	26	1	28	15	11	(1) 1
増 減 数	13	5	8	5	2	8	3

() 内は、不搬送件数を示す。

(2) 区間別救急出場状況

区分	区 間 K P	豊田市 豊田ジャンクション～ 302.6		岡崎市 302.6～ 293.4		岡崎市 岡崎インター 293.4～ 283.9		豊川市 283.9～ 音羽蒲郡インター		合 計	
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
上 り 線						4	4	2	3	6	7
下 り 線				8	8					8	8
そ の 他						4	4	9	9	13	13
合 計				8	8	4	4	13	13	27	28

「その他」とは、インターチェンジ、ジャンクション、パーキングエリア等をいう。

(3) 最近10年間の救急、救助出場件数

年 別	区 分	救 急 件 数	救 助 件 数
平 成 26 年	上 り 線	27	
	下 り 線	31	1
	そ の 他	22	1
	合 計	80	2
平 成 27 年	上 り 線	34	5
	下 り 線	35	5
	そ の 他	25	
	合 計	94	10
平 成 28 年	上 り 線	13	
	下 り 線	11	
	そ の 他	13	
	合 計	37	
平 成 29 年	上 り 線	7	1
	下 り 線	11	
	そ の 他	16	
	合 計	34	1
平 成 30 年	上 り 線	5	1
	下 り 線	9	
	そ の 他	6	
	合 計	20	1
令和 元 年	上 り 線	2	
	下 り 線	10	1
	そ の 他	15	
	合 計	27	1
令 和 2 年	上 り 線	4	
	下 り 線	5	
	そ の 他	9	
	合 計	18	
令 和 3 年	上 り 線	4	1
	下 り 線	7	1
	そ の 他	14	
	合 計	25	2
令 和 4 年	上 り 線	8	2
	下 り 線	16	1
	そ の 他	16	
	合 計	40	3
令 和 5 年	上 り 線	6	1
	下 り 線	8	1
	そ の 他	13	
	合 計	27	2

2 新東名高速道路

令和５年中の新東名高速道路における救急出場件数は67件で、前年と比較すると30件の増加、また救助出動件数は４件で、前年と比較して増減はなかった。

(1) 救急出場状況（前年との比較）

区分 年別	出 場 件 数	搬 送 件 数	不 搬 送 件 数	搬 送 人 員	種 別（件）		
					交 通 事 故	急 病	そ の 他
令和４年	37	30	7	31	(2) 16	(4) 18	(1) 3
令和５年	67	57	10	65	(6) 33	(4) 28	6
増 減 数	30	27	3	34	17	10	3

（ ）内は、不搬送、 は、減を示す。

(2) 区間別救急出場状況

区分	区 間 K P	豊田市 253.1～ 251.4		岡崎市 251.4～ 236.5		岡崎市 岡崎東イン ター 236.5 236.5		岡崎市 236.5～ 230.1		豊川市 230.1～ 210.3		合 計	
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
上 り 線								4	4	15	18	19	22
下 り 線				13	13							13	13
そ の 他		2		33	30							35	30
合 計		2		46	43			4	4	15	18	67	65

「その他」とは、インターチェンジ、ジャンクション、パーキングエリア等をいう。

(3) 最近5年間の救急、救助出場件数

年 別	区 分	救 急 件 数	救 助 件 数
令和元年	上 り 線	15	
	下 り 線	8	
	そ の 他	26	
	合 計	49	
令和2年	上 り 線	7	1
	下 り 線	3	
	そ の 他	11	
	合 計	21	1
令和3年	上 り 線	20	3
	下 り 線	6	1
	そ の 他	11	
	合 計	37	4
令和4年	上 り 線	14	3
	下 り 線	6	1
	そ の 他	17	
	合 計	37	4
令和5年	上 り 線	19	2
	下 り 線	13	2
	そ の 他	35	
	合 計	67	4

救急法の講習会

令和5年中に、普通救命講習、上級救命講習及び救命入門コースを合わせて340回開催し、4,103人が参加され、職場、家庭、学校などでの心肺蘇生法やAEDの使用法等について理解と認識を深めることができた。

今後も、市民等に対する応急手当の普及啓発を積極的に行いたい。

講習区分	講習内容	回数	人数
普通救命講習 (講習時間180分)	応急手当の重要性、心肺蘇生法(主に成人)、AEDの使用法、異物除去法、止血法	180	1,158
普通救命講習 (講習時間240分)	応急手当の重要性、心肺蘇生法(主に成人)、AEDの使用法、異物除去法、止血法、心肺蘇生法に関する知識の確認及び実技の評価		
普通救命講習 (講習時間180分)	応急手当の重要性、心肺蘇生法(主に小児、乳児、新生児)、AEDの使用法、異物除去法、止血法	26	212
上級救命講習 (講習時間480分)	応急手当の重要性、心肺蘇生法(成人、小児、乳児、新生児)、AEDの使用法、異物除去法、止血法、傷病者管理法、外傷の手当要領、搬送法、心肺蘇生法に関する知識の確認及び実技の評価	16	144
救命入門コース (講習時間45分)	応急手当の重要性、心肺蘇生法(主に成人)、AEDの使用法	112	2,530
救命入門コース (講習時間90分)	応急手当の重要性、心肺蘇生法(主に成人)、AEDの使用法	6	59
合計		340	4,103



消 防 団



消 防 団

本市の消防団は多団制で、21消防団、106部、1,470人で編成し、消防ポンプ車（A - 2 級）4 台、小型動力ポンプ付積載車（B - 2 級）32台、小型動力ポンプ 積載車58台、軽積載車17台、小型動力ポンプ（B - 2 級）2 台、小型動力ポンプ（B - 3 級）81台をもって編成している。

1 消防団現勢

令和6年4月1日

種別 団別	面 積 (k m ²)	定 員	人 員							機 械				
			実 員	団 長	副 団 長	部 長	副 部 長	班 長	消 防 員	ポン プ 自 動 車	付 積 載 車	積 載 車	軽 積 載 車	小型 動力 ポン プ
広 幡	6.235	96	89	1	1	7	7	17	56		3	3	1	4
連 尺	2.081	58	55	1	1	4	4	10	35	1	1	2		2
梅 園	6.243	40	37	1	1	3	3	7	22		1	2		2
根 石	4.465	40	36	1	1	3	3	7	21		1	1	1	2
三 島	3.307	50	49	1	1	4	4	9	30		1	3		3
六 名	2.705	50	49	1	1	4	4	9	30		1	3		3
羽 根	2.754	50	44	1	1	4	4	9	25		1	3		3
岡 崎	3.259	60	50	1	1	5	5	11	27		1	3	1	4
美 合	9.700	50	48	1	1	4	4	9	29		1	2	1	3
男 川	11.838	50	50	1	1	4	4	9	31		1	3		3
福 岡	5.200	60	60	1	1	5	5	11	37		1	3	1	4
竜 谷	9.580	40	39	1	1	3	3	7	24		1	2		2
藤 川	4.610	40	40	1	1	3	3	7	25		1	1	1	2
山 中	15.420	40	40	1	1	3	3	7	25		1	1	1	2
本 宿	14.640	40	40	1	1	3	3	7	25		1		2	2
河 合	20.912	60	60	1	1	5	5	11	37		1	4		4
常 磐	29.898	80	80	1	1	7	7	15	49		1	5	1	6
岩 津	36.731	164	159	1	1	13	13	30	101	1	3	6	3	9
矢 作	20.091	105	104	1	1	5	5	15	77		5			
六ツ美	17.301	84	84	1	1	4	4	12	62		4			
額 田	160.270	185	184	1	1	13	13	30	126	2	1	11	4	23
機能別団員		75	73						73					
合 計	387.200	1,517	1,470	21	21	106	106	249	967	4	32	58	17	83

2 消防団員階級別勤務年数調

令和6年4月1日

階 級 年 数	団 長	副 団 長	部 長	副 部 長	班 長	消 防 員	合 計
1 年 未 満						84	84
1 年以上 5 年未満			2	13	49	254	318
5 " 10 "		1	38	46	107	231	423
10 " 15 "	1	2	31	25	48	163	270
15 " 20 "	5	8	20	15	24	108	180
20 " 25 "	4	4	6	3	11	59	87
25 " 30 "	2	3	6	3	5	44	63
30 " 35 "	4	3	2		3	15	27
35 " 40 "	3		1	1	2	8	15
40 年 以 上	2					1	3
合 計	21	21	106	106	249	967	1,470

3 消防団員階級別年齢調

令和6年4月1日

階 級 年 齢	団 長	副 団 長	部 長	副 部 長	班 長	消 防 員	合 計
20 歳 未 満							0
20 歳以上 25 歳未満					3	21	24
25 " 30 "			1	3	11	65	80
30 " 35 "			11	6	35	126	178
35 " 40 "			23	27	71	200	321
40 " 45 "	1	3	31	43	67	194	339
45 " 50 "	2	8	20	9	29	161	229
50 " 55 "	5	6	9	12	22	99	153
55 " 60 "	6	2	6	3	3	49	69
60 歳 以 上	7	2	5	3	8	52	77
合 計	21	21	106	106	249	967	1,470
平 均 年 齢	56.5	50.3	43.4	42.4	40.6	42.1	42.3

消防団員報酬

令和6年4月1日

区 分	団 長	副団長	部 長	副部長	班 長	消防員	消防員 (機能別団員)
報酬の額	82,500円	69,000円	50,500円	45,500円	37,000円	36,500円	12,000円

費用弁償

令和6年4月1日

種 別	区 分		種 別	区 分	
	回数等	金 額		回数等	金 額
災 害 出 動	4 時間まで	2,700円	観 閲 出 動	1 回	2,300円
"	4 時間を超え 8 時間まで	4,800円	訓 練 出 動	1 回	2,300円
"	8 時間を超え	8,000円	消防ポンプ整備出動	1 回	430円
警 戒 出 動	4 時間 までにつき	2,300円			

消防団員退職報償金

令和6年4月1日

階 級	勤 務 年 数					
	5 年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団 長	239,000円	344,000円	459,000円	594,000円	779,000円	979,000円
副 団 長	229,000円	329,000円	429,000円	534,000円	709,000円	909,000円
部 長	219,000円	318,000円	413,000円	513,000円	659,000円	849,000円
副 部 長	214,000円	303,000円	388,000円	478,000円	624,000円	809,000円
班 長	204,000円	283,000円	358,000円	438,000円	564,000円	734,000円
消 防 員	200,000円	264,000円	334,000円	409,000円	519,000円	689,000円

公務災害補償基礎額

令和6年4月1日

階 級	勤 務 年 数		
	10 年 未 満	10年以上20年未満	20 年 以 上
団長及び副団長	12,500円	13,350円	14,200円
部長及び副部長	10,800円	11,650円	12,500円
班長及び消防員	9,100円	9,950円	10,800円

消防団員等救慰金

1 障害者救慰金

令和6年4月1日

障 害 の 程 度	抜群の功労があり他の模範 となると認められるもの	特に著しい 功労があると 認められるもの	著しい功労があると 認められるもの	功労があると 認められるもの
第1級	25,200,000円	18,700,000円	13,600,000円 ~ 9,000,000円	7,000,000円 ~ 4,500,000円
第2級	23,300,000円	15,500,000円	12,100,000円 ~ 7,900,000円	6,200,000円 ~ 4,000,000円
第3級	20,200,000円	13,600,000円	10,700,000円 ~ 7,100,000円	5,500,000円 ~ 3,600,000円
第4級	17,600,000円	12,100,000円	9,500,000円 ~ 6,400,000円	4,900,000円 ~ 3,300,000円
第5級	15,100,000円	10,300,000円	8,200,000円 ~ 5,500,000円	4,200,000円 ~ 2,800,000円
第6級	12,600,000円	9,000,000円	7,000,000円 ~ 4,700,000円	3,600,000円 ~ 2,400,000円
第7級	11,400,000円	7,600,000円	5,900,000円 ~ 4,100,000円	3,000,000円 ~ 2,100,000円
第8級	10,100,000円	6,400,000円	4,900,000円 ~ 3,400,000円	2,500,000円 ~ 1,700,000円
第9級	8,900,000円	5,700,000円	4,400,000円 ~ 3,000,000円	2,200,000円 ~ 1,500,000円
第10級	8,400,000円	5,100,000円	4,100,000円 ~ 2,800,000円	2,100,000円 ~ 1,400,000円
第11級	8,000,000円	4,700,000円	3,600,000円 ~ 2,400,000円	1,800,000円 ~ 1,200,000円
第12級	7,400,000円	4,200,000円	3,000,000円 ~ 2,100,000円	1,500,000円 ~ 1,100,000円
第13級	6,800,000円	4,000,000円	2,500,000円 ~ 1,700,000円	1,300,000円 ~ 900,000円
第14級	6,400,000円	3,400,000円	2,000,000円 ~ 1,300,000円	1,000,000円 ~ 700,000円

2 負傷者等救慰金

令和6年4月1日

療養期間が4箇月未満のもの	500,000円以内で市長が定める額
療養期間が4箇月以上のもの	1,260,000円以内で市長が定める額

3 殉職者救慰金

令和6年4月1日

抜群の功労があり他の模範となると認められるもの	25,200,000円
特に著しい功労があると認められるもの	18,700,000円
著しい功労があると認められるもの	13,600,000円～9,000,000円
功労があると認められるもの	7,000,000円～4,500,000円

4 殉職者特別救慰金

令和6年4月1日

消防団員が災害に際し、命を受け、特に生命の危険が予想される現場へ出動し、生命の危険を顧みることなくその職務を遂行し、そのため死亡し、その功労が特に抜群と認められる場合	30,000,000円
---	-------------

岡崎消防 令和 5 年 消防年報
令和 6 年 7 月刊行
編集・刊行 岡崎市消防本部
〒444 - 0022 岡崎市朝日町 3 丁目 4 番地
問合せ先 消防本部 総務課 総務係
TEL0564-21-9836 / FAX0564-21-9821
E-mail shobohonbu@city.okazaki.lg.jp

この資料の内容は、以下の岡崎市ホームページからも御覧いただけます。

[http://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1572/1653/
okazakishisyoubouhonnbu-gaiyou.html](http://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1572/1653/okazakishisyoubouhonnbu-gaiyou.html)

